

**令和6年度
元渕江公園・生物園 指定管理業務
年度業務報告書**

**指定管理者
体験型いきものパークマネジメント
東京都立川市錦町2-1-22
代表 株式会社自然教育研究センター
代表取締役 税所 功一**

目次

【業務実績】	1
1 施設の利用状況	1
1.1 生物園入園者	1
1.2 ミュージアムショップ	3
売上	3
生物園内の売上	3
オンラインショップ売上	4
取り扱い商品	4
生物園内の売上上位の商品	4
オリジナル新商品の増強	6
1.3 広報・情報発信	8
プレスリリース	8
足立区公式 LINE/デジタルサイネージ/ビュー坊テレビ	8
あだち広報	8
ポスター・チラシ	9
ニュースレター・チラシ	11
中吊りポスター	12
WEB	13
SNS	14
放映・掲載履歴	15
2 事業の年間実績	18
2.1 展示	18
企画展	18
生きものの研究室	18
むしむしコーナー	19
チョウの飼育室	20
常設展	21
2.2 イベント	23
生物園のイベント	23
ふれあいプログラム	23
導入型プログラム（当日申込）	25
発展型プログラム（事前申込）	26
連携事業	28
元洲江公園のイベント	29
ぼうけんあそび	29
出張ぼうけんあそび	31
導入型プログラム（当日申込）	31
発展型プログラム（事前申込）	32

大型イベント.....	33
連携事業.....	34
2.3 団体対応.....	35
幼稚園・保育園	35
小学校	35
教育施設	36
出張授業	37
2.4 実習.....	37
職場体験	37
学芸員	38
インターン実習	38
2.5 サポーター	39
昆虫飼育サポーター	39
ぼうけんあそびサポーター	40
公園花壇サポーター	41
2.6 連携.....	42
教育利用研究会	42
幼稚園・保育園.....	42
小学校	42
中学校	42
お土産研究会	44
お土産研究会参加企業との連携	45
教育施設	46
飼育施設	46
研究会・研修会などへの出席	46
他施設との交易.....	47
JAZA 教育普及委員会普及啓発部としての活動.....	47
地域との連携	48
出張生物園ほか	48
対馬市地域おこし協働隊アドバイザー派遣	48
大昆虫展 in 東京スカイツリータウン.....	49
そのほか.....	49
3 収支決算及び内訳	50
3.1 収支決済.....	50
3.2 預かり金内訳.....	51
光熱水費	51
小破修繕費.....	54
入園料 10 割免除対象の入園料相当その他経費一式.....	55
3.3 経費削減.....	56
地域の資源活用	57

3.4 その他	57
4 目標達成状況.....	58
4.1 年間入園者の数.....	58
4.2 イベント満足度.....	59
生物園のイベント.....	59
4.3 今年度の重点的な取り組み.....	60
来園者増に繋がる重点的取組み.....	60
モルモットキャンペーン	60
施設の充実に繋がる重点的取組み	62
5 生物飼育状況.....	63
5.1 飼育実績.....	63
5.2 チョウ目の飼育状況.....	70
5.3 ホタル類の飼育状況.....	71
5.4 アニマルウェルフェア	72
グンディの展示.....	72
5.5 生息域外保全・生息域内保全	73
ツシマウラボシシジミの生息域外保全	73
ツシマウラボシシジミ特別公開	73
タカネヒカゲハヶ岳亜種の飼育技術協力	73
フサヒゲルリカミキリの生息域外保全	74
再導入試験	74
アマミトゲネズミの生息域外保全	74
アズマヒキガエルの生息域内保全	75
生息域内保全.....	75
調査・研究	75
【施設管理報告】	76
1 設備保全結果.....	76
1.1 生物園年間作業実績.....	77
維持管理	77
除塵、清掃作業.....	77
各所水拭き、洗剤拭き.....	78
機械設備管理	78
ベビーシート交換と男性トイレへの新設.....	80
1.2 元洲江公園年間作業実績	81
植栽管理	81
樹木剪定.....	81
枯枝撤去.....	81
除草（草地広場）	82
花壇植栽管理・大花壇植栽管理	82
病虫害防除・駆除（春～秋季実施）	82

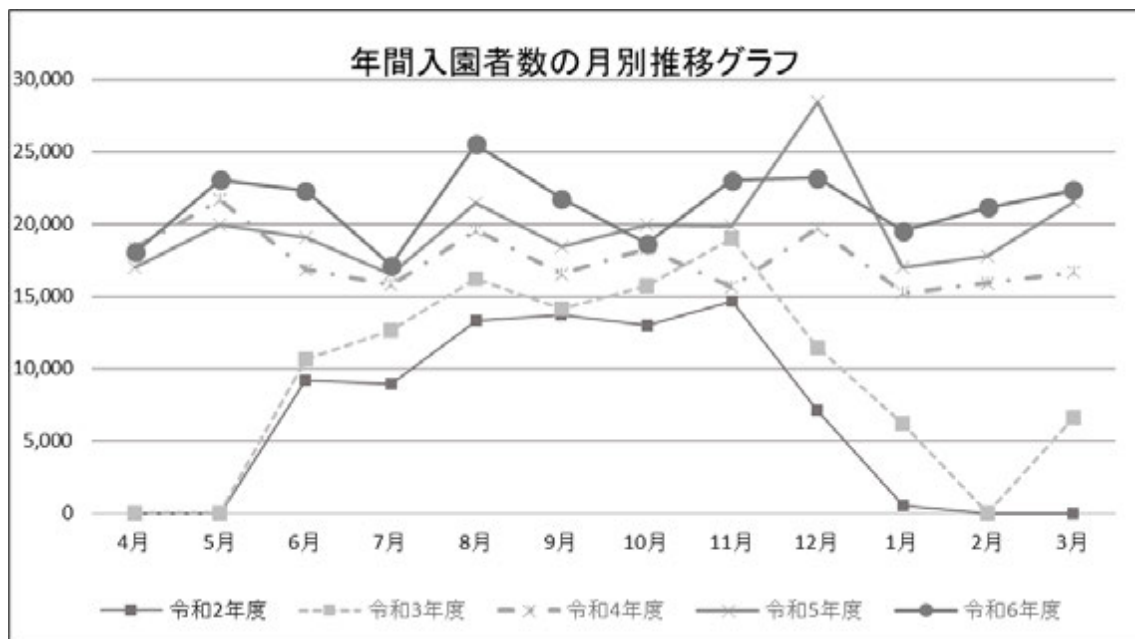
維持管理	83
カラスの巣撤去	83
公園内清掃	83
噴水モニメント高圧洗浄	83
剪定枝・枯れ枝チップ化及び散布	84
遊具日常点検	84
釣り池清掃、釣り池噴水装置清掃、噴水用貯水槽清掃	84
公園内補修	85
スミラブ発砲錠投与（4～10月実施）	85
その他	85
メリケントキンソウの防除	85
1.3公園巡回指導員	86
2 植物管理記録	88
2.1 大温室	88
植栽・伐採	88
植栽リストの更新	88
2.2 バタフライガーデン・食草温室	89
2.3 元湊江公園サクラの更新	91
【意見・要望対応記録】	92
1 来園者アンケート結果	92
利用者層	92
満足度	92
2 来園者の声	93
3 イベントアンケート結果	95
4 公園利用者アンケート結果	97
満足度	97
自由記述	97
【その他】	100
1 従事者	100
1.1 従事者配置	100
1.2 教育・訓練	104
2 資料	107

【業務実績】

1 施設の利用状況

1.1 生物園入園者

本年度の入園者は 255,593 人となり、開園以来最多だった昨年度の実績からさらに 18,831 人増加となりました。これは本年度の取り組みの「夏休みキャンペーン」や「もっともっとモルモットキャンペーン2」など新規層を獲得するための企画が機能したことや、新たに導入した「グンディ」など展示の魅力向上の効果だと考えられます。またこれらが SNS などを中心に当園の発信やユーザーの発信から魅力が再認識され、子供連れはもちろん大人も楽しめる施設としての認識が定着してきたことが大きな要因と考えられます。



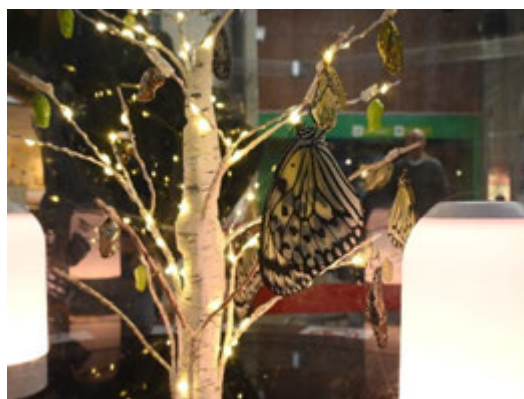
令和6年度と過去4年間の月別入園者数推移の比較													(単位:人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	0	0	9,172	8,914	13,328	13,708	12,992	14,683	7,144	550	0	0	80,491
(2年度累計)	0	0	9,172	18,086	31,414	45,122	58,114	72,797	79,941	80,491	80,491	80,491	
令和3年度	0	0	10,660	12,597	16,166	14,131	15,711	19,009	11,437	6,179	0	6,569	112,459
(3年度累計)	0	0	10,660	23,257	39,423	53,554	69,265	88,274	99,711	105,890	105,890	112,459	
令和4年度	18,380	21,664	16,854	15,789	19,545	16,527	18,311	15,621	19,709	15,220	15,904	16,649	210,173
(4年度累計)	18,380	40,044	56,898	72,687	92,232	108,759	127,070	142,691	162,400	177,620	193,524	210,173	
令和5年度	16,972	19,943	19,069	16,489	21,405	18,423	19,914	19,834	28,432	17,016	17,783	21,482	236,762
(5年度累計)	16,972	36,915	55,984	72,473	93,878	112,301	132,215	152,049	180,481	197,497	215,280	236,762	
令和6年度	18,060	23,049	22,290	17,120	25,526	21,745	18,621	23,013	23,171	19,502	21,146	22,350	255,593
(令和6年度累計)	18,060	41,109	63,399	80,519	106,045	127,790	146,411	169,424	192,595	212,097	233,243	255,593	
前年同月比%	106.4	115.5	116.8	103.8	119.2	118.0	93.5	116.0	81.4	114.6	118.9	104.0	
前年同月累計比%	106.4	111.3	113.2	111.1	112.9	113.7	110.7	111.4	106.7	107.3	108.3	107.9	

足立区民無料開園日

本年度も足立区が「あだち家族ふれあいの日」としている毎月第3土曜日と足立区民の日（都民の日）の10月1日は足立区民を対象に入園料を無料にしました。

夜間特別開園

光の祭典の開催される11月30日から12月25日までの土曜日と日曜日は、仕様書に基づき夜間特別開園と、「冬のホタル観賞会」を実施しました。また実施期間中に合わせて独自にオオゴマダラなどの光る蛹の生体を使った「サナギツリー」を展示し、夜間にみられる生物の行動の違いを説明したキャプションの設置も行いました。



夏休みの18歳未満入園料無償化

足立区内の小・中学校の夏期長期休業期間の7月21日から8月31日までは区の事業に合わせて、区内外の18歳未満の入園料を無償化しました。また無償化に合わせて、生物園の自動券売機のボタン配置を変更する工事を行いました。

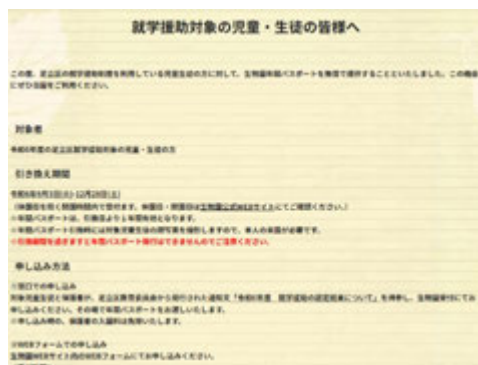
期間中の無償化事業の対象は子ども(小・中学生)6249人、大人(15-18歳)750人でした。



就学援助世帯の児童・生徒に向けた年間パスポート

世帯による経済や親の支援による格差が子どもたちの体験格差にならないように、自主事業として就学支援世帯に向けた生物園の年間パスポートの無償提供を行いました。年間パスポートは、「就学援助の認定結果について」の書類をご提示いただいた児童・生徒に発行しました。また、発行時に保護者が来園している際は当日の保護者の入園料も免除として対応しました。

本年度は9月3日から12月28日を配布期間に設定し、計113枚の年間パスポートを提供しました。

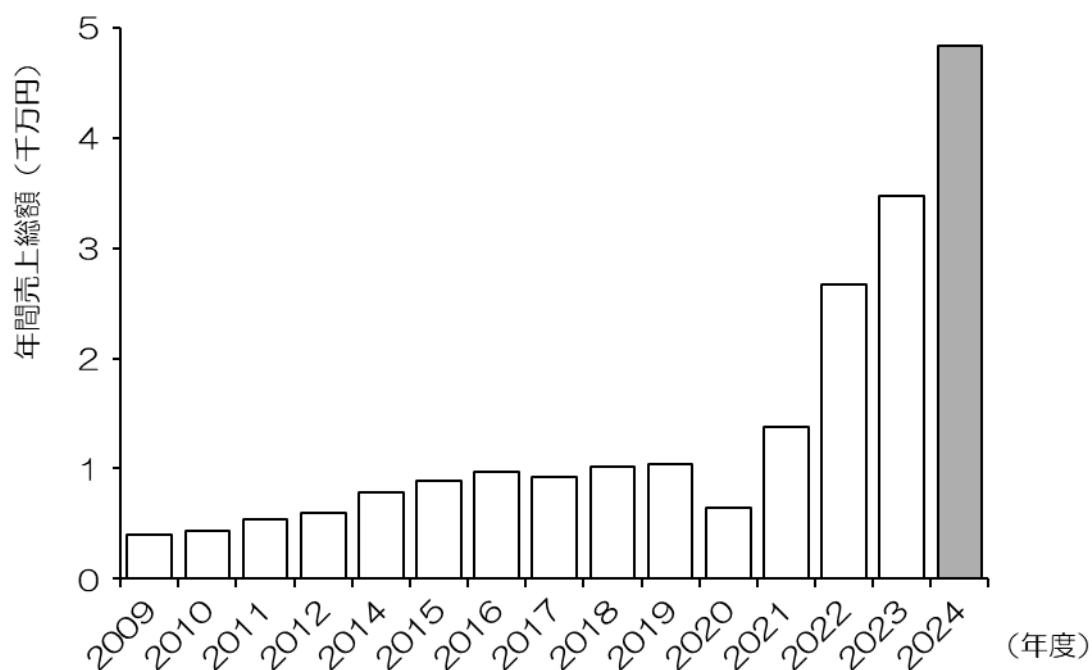


1.2 ミュージアムショップ

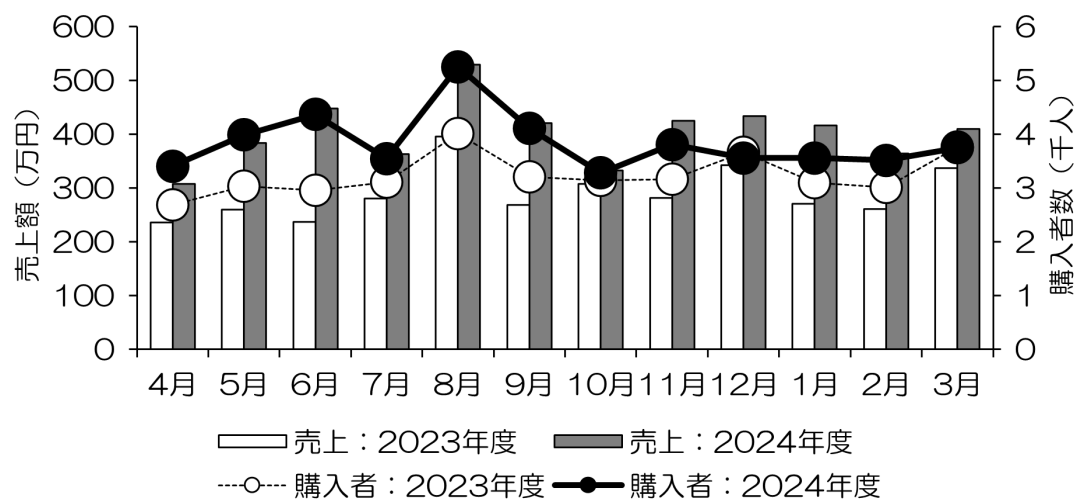
売上

生物園内の売上

本年度の売り上げは、48,325,596 円で、前年度の約 1.4 倍、コロナ禍前と比較すると約 4.6 倍にも上り、4 年連続で過去最高額を更新しました。また本年度の購入者数は 46,125 人、客単価は 1,047 円で初めて 1,000 円を越え過去最高値となりました。

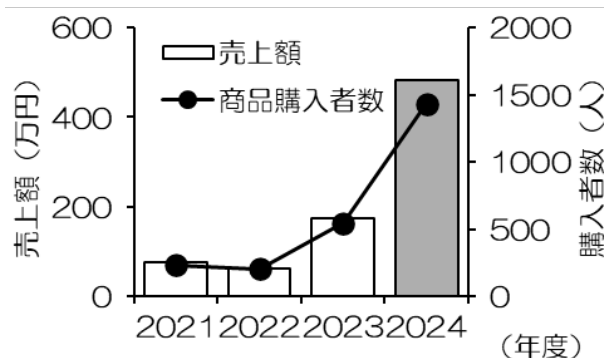


月別購入者数は 12 月と 3 月を除く期間で昨年度よりも多く、月別売上は全期間で過去最高となりました。本年度は昨年度と比べ 6 月及び 8 月の売上が非常に高く、6 月は約 447 万円、8 月は約 529 万円の売上がありました。SNS での話題やホテルのイベント、夏休みの入園料無料キャンペーンなどで新規の来園者が増えたことにより売上が増加したと考えられます。

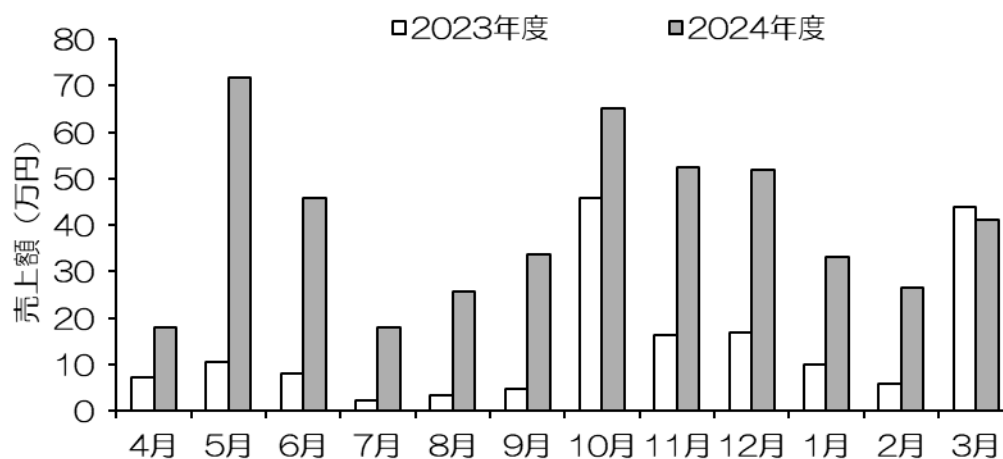


オンラインショップ売上

今年度の売上合計額（手数料・配送料を含まない）は4,830,100円で、昨年度の約2.8倍高くなり、過去最高額を大幅に更新しました。購入者数は1,431人と昨年度の2.6倍、客単価は3,375円と店舗の約3.2倍と高く、高価格帯の商品も人気の傾向があります。



月別でみると、5月と10月に売上が突出しました。5月はSNSで行った商品広報が広く拡散されたこと、10月はモルモットキャンペーン告知と共に販売したオリジナルモルモットグッズが人気だったことで売り上げが増加したと考えられます。



取り扱い商品

生物園内の売上上位の商品

令和6年度に販売した商品のうち、総売上額の高い50商品中21商品が生物園オリジナルグッズ、また8種は本年度新発売した商品でした。これは、ショップスタッフが利用者のニーズをしっかりと把握し、商品の開発につなげている成果であると考えます。



いきものパン



花畑手作りクッキー

生物園内の売上上位50商品

順位	商品種名	総売上額	オリジナル 商品	新商品	お土産 研究会
1	500円ガチャ	152.8万円			
2	委託300円ガチャ	107.3万円			
3	いきものパンカメ	101.2万円	○		○
4	400円ガチャ	100.8万円			
5	プチボトル（詰め放題）	84.3万円			
6	300円ガチャ	83.0万円			
7	いきものパンカブトムシ	78.2万円	○		○
8	いきものパンモルモット	72.9万円	○		○
9	花畑手作りクッキー	68.4万円			○
10	200円ガチャ	64.6万円			
11	化石ガチャ	53.8万円			
12	生物園オリジナル200円ガチャ	53.6万円	○	○	
13	モフモフTシャツ大人（S・M・L）	51.5万円	○		○
14	生物園アイシングクラッカー	50.7万円	○	○	
15	金魚Tシャツ大人（S・M・L）	50.1万円	○	○	○
16	いきものパンオオサンショウウオ	48.7万円	○		○
17	いきものパンフクロウ	44.0万円	○		○
18	タガメサイダー	43.0万円			
19	いきものパンカエル	39.5万円	○		○
20	選べるアクリルキーホルダー	39.3万円		○	
21	いきものパンチョウ	37.8万円	○		○
22	生物園オリジナル100円ガチャ	37.4万円	○	○	
23	海の仲間たちアクセサリー	35.7万円			
24	いきものパンクラゲ	34.8万円	○		○
25	モルモットアクリルスタンドガチャ	34.4万円	○	○	
26	クレープアイス甘熟王チョコバナナ	34.1万円			
27	ころもっふる チンチラぬいぐるみ	33.6万円			
28	パズルフィギア昆虫編	31.7万円			
29	クレープアイスクッキー&クリーム	29.6万円			
30	いちごオレ	29.3万円			
31	おせんべい3枚セット	29.3万円	○		
32	生物園のモルモット靴下（へぎver.）レディース	25.2万円	○	○	
33	クレープアイスプチプチイチゴ	24.8万円			
34	いきものパンチンアナゴ	24.3万円	○		○
35	ケツメリクガメのたまご	24.2万円	○		○
36	カラスのぬいぐるみ	23.6万円			
37	ぶどうとリンゴジュース	23.1万円			
38	委託200円ガチャ	22.5万円			
39	クレープアイスショコラランチ	22.1万円			
40	生物園オリジナル300円ガチャ	22.0万円	○		
41	あだちのお菓子リンゴジャムサンド	21.8万円			○
42	オリジナルガラスマグネットガチャ	21.5万円	○	○	
43	完熟リンゴジュース	21.3万円			
44	立体昆虫図鑑カブトムシ	21.0万円			
45	ニシキヘビ	20.7万円			
46	いちごオレジュース	19.5万円			
47	モルモット GUINEA PIGホワイト	19.4万円			
48	吉徳 チンチラ	18.6万円			
49	立体昆虫図鑑クワガタムシ	18.4万円			
50	カブクワTシャツキッズ（120・140）	18.3万円	○		○

オリジナル新商品の増強

本年度のオリジナル新商品は管理上種数で 103 種と過去最多となりました。特にモルモットキャンペーンに合わせて発売した商品は 75 種に上り、園内だけでなく SNS・オンラインショップや TX プラザでの出張販売でも大きな反響がありました。



もっともっとモルモットキャンペーン2に合わせた商品開発

今年度開催したモルモットをテーマにしたキャンペーンにあわせて、生物園のモルモットを題材にしたオリジナル商品開発を多く行いました。

モルモット靴下は、飼育個体の「ぽてと」を模様だけでなく、普段中々見ることの出来ないモルモットのお腹側まで再現し、モルモットの全身の特徴を身近なグッズで楽しみながら観察できるミュージアムグッズ



モルモット靴下ぽてと ver.

となっています。またオンラインショップで受注生産品として販売した「MY FAVORITE モルモットパーカー」および「MY FAVORITE モルモットミニトート」は生物園の全ふれあいモルモット 37 頭から好きなモルモットのデザインを自分で選んでカスタマイズできる商品で、個体ごとの特徴を見てほしいというキャンペーンの趣旨とマッチするミュージアムグッズとなっています。引き続き魅力的なグッズの製作・販売・発信を続けていくことで、生物園の認知度向上や魅力の底上げに貢献していきます。



胸の1モルと背中A～Cに入れる3モルを①～③よりそれぞれお選びください
(同じモルを選んでOK)



MY FAVORITE モルモットパーカー（左上）とカスタマイズの仕様（右）および MY FAVORITE

1.3 広報・情報発信

プレスリリース

今年度、生物園事業をメディアに発信するため、プレスリリースを7件実施しました。リリースの形態は2種あり、紙媒体として発布される「ニュースリリース」と、WEBメディアにて転載可能なリリースである「PRTIMES」での情報発信を行っています。今年度は計7回のリリースを行いました。



発信月	発信内容	媒体	発信元
4月	ツシマウラボシシジミ特別公開	ニュースリリース	報道広報課
7月	生物園夏休みキャンペーン開催	ニュースリリース	報道広報課
11月	モルモット総選挙開催	PRTIMES	シティプロモーション課
11月	きらめくゴキブリ展	ニュースリリース	報道広報課
7月	「砂漠の妖精」グンディ公開	ニュースリリース	報道広報課
1月	「砂漠の妖精」グンディ公開	PRTIMES	シティプロモーション課
3月	しゅしゅまるしえin元洲江開催	ニュースリリース	報道広報課

足立区公式 LINE/デジタルサイネージ/ビュー坊テレビ

足立区公式 LINE やデジタルサイネージは、区民の方に情報を届ける有益なツールです。足立区公式 LINE の登録数は 72,000 人を超え（2024/3/31 現在）、多くの方に情報が届けられます。また、デジタルサイネージについては、動画放映を行える強みがあります。共に、区民の方に広く周知したいイベントについての情報発信を中心に発信を行い、本年度はデジタルサイネージを年間4回、公式 LINE を年間4回発信しました。

発信月	発信内容	媒体	発信元
4月	生きものへはじめの一步展	デジタルサイネージ	報道広報課
4月	ホテルのタベ	デジタルサイネージ	報道広報課
5月	ぼうけんあそび（通年掲示）	デジタルサイネージ	報道広報課
7月	夏休み無料	LINE	報道広報課
10月	わんフェス	LINE	報道広報課
11月	モルモットキャンペーン2	デジタルサイネージ	報道広報課
11月	モルモットキャンペーン2	LINE	報道広報課
3月	しゅしゅまるしえin元洲江	LINE	報道広報課

あだち広報

月2回発行される「あだち広報」には、毎月掲載される「あだちの遊び場」にイベント紹介を載せていただいております。また、それ以外にも園から強く発信を希望する事業については、「囲み記事」という形で様々な特集を組んでいただきました。



発信月	発信内容	掲載枠	発信元
4/10号	生きものへのはじめての一步展	あだちの遊び場	報道広報課
4/25号	絶滅危惧の昆虫展	あだちの遊び場	報道広報課
	ホタルのタベ	囲み記事	報道広報課
5/10号	生きる骨展/移動動物園	あだちの遊び場	報道広報課
5/25号	昼のホタル観賞会	あだちの遊び場	報道広報課
6/10号	カブトムシ・クワガタムシ展	あだちの遊び場	報道広報課
6/25号	つくってかざろう生きもの展示	あだちの遊び場	報道広報課
7/10号	セミの羽化観察会/チョウの翅を見てみよう	あだちの遊び場	報道広報課
7/25号	昆虫標本教室/夜のカエル観察会	あだちの遊び場	報道広報課
8/10号	生きもの捕りにいこう展	あだちの遊び場	報道広報課
8/25号	かくれんぼ展	あだちの遊び場	報道広報課
	就学支援年間パスポート無償提供	囲み記事	報道広報課
9/10号	家族で釣り教室	あだちの遊び場	報道広報課
9/25号	こども飼育員体験	あだちの遊び場	報道広報課
10/10号	外来昆虫展/ヤギとヒツジの健康トレーニング	あだちの遊び場	報道広報課
10/25号	きらめくゴキブリ展	あだちの遊び場	報道広報課
	わんフェス	囲み記事	報道広報課
11/10号	移動動物園	あだちの遊び場	報道広報課
	もっともっとモルモットキャンペーン2	囲み記事	報道広報課
11/25号	チョウの飼育体験	あだちの遊び場	報道広報課
12/10号	モルモットにクリスマスプレゼント	あだちの遊び場	報道広報課
12/25号	昼のホタル観賞会	あだちの遊び場	報道広報課
1/1号	見る見られる展/サイエンスカフェ	あだちの遊び場	報道広報課
1/25号	ポニー乗馬	あだちの遊び場	報道広報課
	モルモット総選挙結果発表	囲み記事	報道広報課
2/10号	ハンターな虫たち展	あだちの遊び場	報道広報課
	砂漠の妖精グンディ公開	囲み記事	報道広報課
2/25号	解剖！イカの研究会	あだちの遊び場	報道広報課
3/10号	しゅしゅまるしゅin元洲江	あだちの遊び場	報道広報課
3/25号	公園で自然体験	あだちの遊び場	報道広報課

ポスター・チラシ

ポスター掲示については、生物園内や生物園入口壁面・元洲江公園掲示板を活用してイベント情報発信に努めています。また、それ以外にも東武鉄道やつくばエクスプレスといった、生物園沿線を走る鉄道との連携により、駅構内ポスター掲示にご協力いただきました。特に11月に実施した「もっともっとモルモットキャンペーン2」については、東武線では北千住駅～新田駅間全10駅、つくばエクスプレスでは秋葉原～北千住、八潮、流山おおたかの森、守谷、つくば駅の全9駅にB1ポスターを掲示いただき大きくPRにご協力頂きました。



生きる骨展ポスター

掲載月	掲載内容	掲載枠	掲出場所
4月	足立区生物園4月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
4月	ホタルのタベ	ポスター	生物園内、元漕江公園、竹ノ塚駅
5月	足立区生物園5月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
5月	生きる骨展	ポスター	生物園内、元漕江公園
5月	ぼうけんあそび	ポスター	元漕江公園
6月	足立区生物園6月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
7月	足立区生物園7月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
7月	生物園夏休みキャンペーン	ポスター	生物園内、元漕江公園、竹ノ塚駅、谷塚駅
7月	企画展「カブトムシ・クワガタムシ」	ポスター	生物園内、元漕江公園
7月	生きもの捕りに行こう！展	ポスター	生物園内、元漕江公園
8月	足立区生物園8月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
9月	足立区生物園9月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
9月	かくれんぼ展	ポスター	生物園内、元漕江公園
9月	外来昆虫展	ポスター	生物園内、元漕江公園
10月	足立区生物園10月イベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
10月	わんフェス	ポスター/チラシ	生物園内、元漕江公園
11月	足立区生物園11月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
11月	きらめくゴキブリ展	ポスター	生物園内、元漕江公園
11月	もっともっとモルモット展	ポスター	生物園内、元漕江公園
11月	もっともっとモルモットキャンペーン2	ポスター	東武線駅構内、つくばエクスプレス駅構内
12月	足立区生物園12月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
12月	サイエンスカフェKATARU	ポスター/チラシ	生物園内、元漕江公園、つくばエクスプレス駅構内
12月	特別展「見る・見られる」	ポスター	生物園内、元漕江公園
1月	足立区生物園1月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
2月	足立区生物園2月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
2月	ハンターな虫たち展	ポスター	生物園内、元漕江公園
3月	足立区生物園3月のイベント	ポスター	生物園内、元漕江公園
3月	のぞいてみよう！生物園のお仕事展	ポスター	生物園内、元漕江公園
3月	しゅしゅまるしゅin元漕江	チラシ	生物園内、元漕江公園



3月のイベントポスター



ホタルのタベポスター

第15回心をつかむ！あだちポスターチャレンジ入賞

今年度作成した「もっともっとモルモットキャンペーン2」のポスターが足立区シティプロモーション課が主催する「心をつかむ！あだちポスターチャレンジ」にて第5位に入賞しました。本ポスターは「かわいいだけじゃないモルモットの生きものとしての魅力を伝える」をコンセプトにし、同時開催であるパネル展示のテーマとなる内容を文字情報として配置しました。



ニュースレター・チラシ

今年度もニュースレターを毎月1回発行・印刷を行いました。表面ではイベントや展示の開催を通知する内容とし、裏面にはスタッフのコラムや生きもののお見どころ情報などを掲載しています。印刷したニュースレターは区内の公共施設や生物園の受付で配布するほか、近隣の小学校や近隣町会の回覧板配布、つくばエクスプレスの全20駅に配架していただき多くの方に手に取っていただきました。

発行月	種類	掲載内容
4月	ニュースレター5月号	家族でツリークライミング/移動動物園など
5月	ニュースレター6月号	昼のホタル観賞会/セミの羽化観察会など
6月	ニュースレター7月号	生物園夏休みキャンペーン①
7月	ニュースレター8月号	生物園夏休みキャンペーン②
8月	ニュースレター9月号	家族でつり教室/こども飼育員体験など
9月	ニュースレター10月号	わんフェス
10月	ニュースレター11月号	もっともっとモルモットキャンペーン2
10月	わんフェスチラシ	わんフェス
11月	ニュースレター12月号	夜間特別開園in光の祭典など
12月	ニュースレター1月号	見る見られる展/大人の飼育員体験など
1月	ニュースレター2月号	魚の解剖教室/解剖！イカの研究会など
2月	ニュースレター3月号	しゅしゅまるしゅin元湊江など
3月	しゅしゅまるしゅin元湊江チラシ	しゅしゅまるしゅin元湊江
3月	ニュースレター4月号	生物園のお仕事展/ホタルの夕べなど

ニュースレター裏面のコラム一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生きもの 見どころ情報	ツシマウラボシ シジミ	ジャウー	フサヒゲ ルリカミキリ	クロアゲハ	ドチザメ	ホンソメ ワケベラ
解説員の ひとりごと	いっぱい見つめて、 いっぱい見つけて！	生物の形と折り 紙デザイン	生きもののミク ロの世界	夏の時間	憧れの生きもの 探し	昔々あるところに 一羽のうさぎがお りました
ちょっと ひといき	12匹の競争	生きもの 間違い探し	カタツムリ迷路	一番多くカエル を見つけたのは 誰？	間違いが5つあ るよ。どこだろ う？	セミの抜け殻で みわけよう

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生きもの 見どころ情報	ユビナガ ホンヤドカリ	ムカシツチガエ ル	トビイロゲンゴロ ウ	ルリゴキブリ	セマルハコガメ	リュウキュウム ラサキ
解説員の ひとりごと	ケナガネズミの 写真撮影	タイムラプスで 見える世界	てぶくろ	昆虫飼育って楽 しい！！	海の中を覗いて	身近な公演にも いるツグミ
ちょっと ひといき	オナガのなき声 は？	イベント占い	サンタさんへの プレゼント	おしるこ事件	鬼のパンツ	春の思い出探し



ニュースレター12月号
(A4 両面カラー)



わんフェスチラシ
(A4 両面カラー)

中吊りポスター

東武線車内での中吊りポスターの掲出については、提案書にもある通り我々の事業を広域に PR する重要なツールと考えています。今年度は年間 4 回の中吊りポスターの掲出を行いました。

掲出月	種類	掲載状況	発行部数
4月	ホテルのタベ (B3シングル)	東武線全線	3,510部
7月	夏休みキャンペーン (B3シングル)	東武線全線	3,510部
10月	わんフェス (B3シングル)	東武線全線	3,510部
11月	ちっともっとモルモットキャンペーン2 (B3シングル)	東武線全線	3,510部



夏休みキャンペーン中吊りポスター



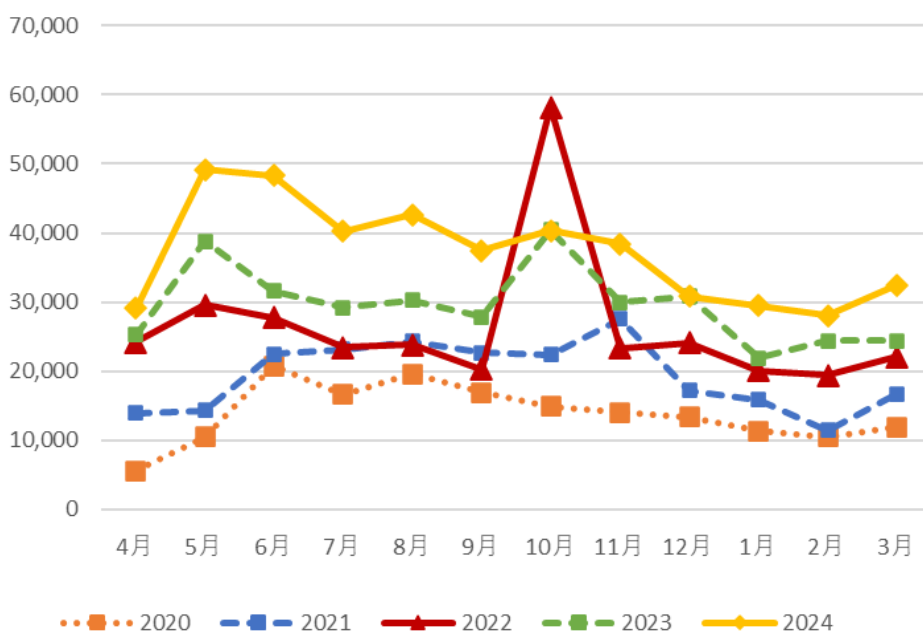
わんフェス中吊りポスター

WEB

今年度の生物園 WEB サイトへのユーザー数は 446,482 件となり、去年に比べ 91,395 件増加しました(昨年アクセス総数：355,087 件)。今年度の WEB サイトへのアクセス数は、過去最高の数値となっています。通常の更新以外にもより深く生物園の取組を知っていただくために特設サイトを開設しており、今年度は「ホテルのタベ」(4 月)、「生物園夏休みキャンペーン」(7 月)、「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」(8 月)、「わんフェス」(10 月)、「もっともっとモルモットキャンペーン 2」(11 月)、「夜間特別開園 in 光の祭典」(12 月)、「しゅしゅまるしえ in 元洲江」(3 月)などを公開しました。



もっともっとモルモット
キャンペーン特設サイト



過去5年間の月間ユーザー数

SNS

生物園の取り組みや、生きものの魅力を広く伝えるため SNS での発信に力を入れています。今年度の新たな取り組みとしては、8 月に X（旧 Twitter）をオフィシャルアカウントとして認証（ブルーバッジ）を行いました。これは、本アカウントが公共の利益にかなっており、信頼できることをユーザーに知らせるためのもので、さらなる発信力の強化につながると考えています。

また、10～20 代の若年層に支持されている SNS である TikTok のアカウントを生物園も 2024 年 9 月に開設し投稿を開始しました。

それぞれの利用者層などを分析し、それぞれの SNS 特性を見極めて投稿を工夫していると、ころが生物園の特色であると考えています。例えば、幅広く厚い層に支えられた X（旧 Twitter）に関しては、生物園がコレクションする多様な生物相を伝えるため、昆虫から哺乳類まで様々な生きものについて発信を行っていますが、Instagram については愛らしい動物について興味を持つ層に支えられていることから、モルモットなどの哺乳類を中心とした投稿を行うといった形で使い分けています。

種類	投稿計画	投稿数/年	フォロワー数（推定）
X	ほぼ毎日	758回	14,000人
Instagram	週3回程度	820回	900人
TikTok	週1回程度	77回	4,300人
YouTube	随時投稿	284回	6,500人

※Facebookについては、Instagramのミラー投稿の場として活用を継続

TikTok 開設

若年世代に対しても生物園の周知を広めるため、本年度から TikTok を開設し、週 1 回程度を目安に投稿をはじめました。

生物に関するショート動画を中心に投稿を行っており、約 900 人フォロワーとなっています。



放映・掲載履歴

前項までの情報発信を行うことで、今年度は生物園の取り組みやイベントが計 145 件の媒体で紹介されました。内訳は以下の通りです。

媒体分類	件数
情報誌	66件
新聞	24件
WEB	33件
TV	13件
その他	9件
計	145件

放映	分類	メディア名	放映・掲載内容
4月1日	WEB	Jタウンネット	モルモットの1日のうんち量を数えた動物園の投稿が話題に
4月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	絶滅危惧の昆虫展
4月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	絶滅危惧の昆虫展
4月5日	新聞	足立朝日	4、5月のイベント情報
4月10日	情報誌	あだち広報	生きものへはじめの一步展
4月18日	WEB	観光交流協会HP	5月のイベント情報
4月18日	新聞	読売新聞	金魚の大水槽奮闘10年 足立区生物園 エサや環境試行錯誤
4月23日	新聞	朝日新聞	対馬→東京「最も絶滅に近いチョウ」の11年 ツシマウラボシシジミ
4月25日	情報誌	あだち広報	ツシマウラボシシジミ特別展示
4月25日	情報誌	保塚地域学習センター「コミュニケーション」	生きものへはじめの一步展
4月28日	新聞	東京新聞	絶滅危機のチョウ「ツシマウラボシシジミ」 足立区生物園で特別公開
5月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	触って平気？毒虫毛虫
5月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	カブトムシ・クワガタムシ展
5月1日	新聞	足立よみうり	ツシマウラボシシジミ特別展示
5月5日	新聞	足立朝日	5・6月のイベント情報
5月10日	情報誌	あだち広報	移動動物園・生きる骨展
5月14日	WEB	FQ Kids「首都圏の「子どもと楽しめる科学館」10選！」	生物園施設紹介
5月15日	その他	じゃらんYouTube	【関東・水族館12選】行くならココ！絶対楽しめるおすすめ水族館
5月17日	WEB	足立区観光交流協会HP	6月のイベント情報
5月18日	TV	J:COM「ジモトトピックス」	移動動物園
5月25日	情報誌	あだち広報	昼のホタル観賞会
5月25日	情報誌	保塚地域学習センター「コミュニケーション」	生きる骨展
5月28日	WEB	withnews	リアルなカラスのぬいぐるみ、なぜ人気？生物園が「攻めたお土産」をそろえた理由
5月30日	WEB	旅色	東京観光で外せないおすすめ動物園11選
5月31日	TV	NHK「ウチのどうぶつえん」	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取り組み
6月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	触って平気？毒虫毛虫
6月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	生きる骨展
6月5日	新聞	足立朝日	6月のイベント情報
6月8日	TV	J:COM「ジモトトピックス」	ホタルのタベ
6月10日	情報誌	あだち広報	チョウの飼育体験
6月14日	情報誌	ARIFT	絶滅危惧の昆虫展
6月18日	WEB	足立区観光交流協会HP	7月のイベント情報
6月19日	WEB	ヨメルバ	子どもと一緒に楽しく学ぼう！全国の昆虫館10選
6月25日	情報誌	保塚地域学習センター	生きもの捕りに行こう！展
6月25日	情報誌	あだち広報	カブトムシ・クワガタムシ展
6月25日	その他	地球の歩き方「日本の虫旅」	生物園施設情報
7月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	カブトムシクワガタムシ展
7月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	カブトムシクワガタムシ展
7月1日	情報誌	どうぶつと動物園	フサヒゲルリカミキリ生息域外保全の取組
7月4日	WEB	足立経済新聞	夏休みキャンペーン
7月5日	新聞	足立朝日	7月のイベント情報
7月10日	情報誌	あだち広報	セミ羽化観察会/チョウの翅を見てみよう
7月12日	TV	NHK「ウチのどうぶつえん」	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取組み（10分版）
7月12日	TV	日本テレビ「ウミコイ」	水族班長海上氏のブルーカーボン、アマモ保全の取組
7月16日	その他	あだち教育だより	あだちワークワーク、生物園入園無料
7月17日	WEB	足立区観光交流協会HP	8月のイベント情報
7月25日	情報誌	あだち広報	昆虫標本教室/夜のカエル観察会
7月25日	情報誌	保塚地域学習センター	チリメンジャコの中の生きもの探し
8月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	生きもの捕りに行こう！展
8月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	生きもの捕りに行こう！展
8月3日	WEB	昆虫食TAKEO	虫も魚も動物も！生きものいっぱい「足立区生物園」潜入レポート（前編）

8月5日	新聞	足立朝日	8月のイベント情報
8月7日	ラジオ	金沢シーサイドFM「やまだようじのいきもの図鑑」	生物園の施設紹介（園長出演）
8月10日	情報誌	あだち広報	生物園のみどころ
8月10日	WEB	観光交流協会	9月のイベント情報
8月21日	新聞	プライダル産業新聞	施設紹介
8月25日	WEB	昆虫食TAKEO	虫も魚も動物も！生きもののいっぱい「足立区生物園」潜入レポート（後編）
8月25日	情報誌	あだち広報	かくれんぼ展、外来昆虫展、就学援助年パス無償提供
8月25日	情報誌	保塚地域学習センター	かくれんぼ展
8月30日	TV	NHK「模索する動物園」	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取り組み
8月31日	TV	NHK「模索する動物園」（再）	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取り組み
9月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	かくれんぼ展
9月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	かくれんぼ展
9月5日	新聞	足立朝日	9月のイベント情報
9月7日	新聞	朝日小学生新聞	傷病鳥のロッキーについて
9月10日	情報誌	あだち広報	家族でつり教室
9月11日	新聞	プライダル産業新聞	ふるさと納税の返礼体験を紹介
9月17日	その他	熊コンテツ完全セレクション「おとなも遊べる水族館・動物園」	生物園施設紹介
9月18日	WEB	足立区観光交流協会	10月のイベント情報
9月20日	TV	NHK「超大切！チョウミッション」	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取り組み
9月21日	TV	NHK「超大切！チョウミッション」（再）	ツシマウラボシシジミ生息域外保全の取り組み
9月25日	情報誌	あだち広報	こども飼育員体験
9月25日	情報誌	保塚地域学習センター	かくれんぼ展
10月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	かくれんぼ展他
10月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	チョウの大好物展示
10月4日	情報誌	ARIFT東京版	かくれんぼ展
10月5日	新聞	足立朝日	10月のイベント情報
10月10日	情報誌	あだち広報	外来昆虫展、ヤギとヒツジの健康トレーニング
10月13日	新聞	読売新聞江東版	ツシマウラボシシジミの保全
10月21日	WEB	TOKYO-ecosteps	施設紹介
10月22日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	11月のイベント情報
10月23日	その他	しらいMV「ピラルクの娘」	生物園撮影
10月24日	WEB	Smart News	わんフェス
10月25日	情報誌	あだち広報	きらめくゴキブリ展
10月25日	情報誌	保塚地域学習センター	モルモットCP
10月29日	WEB	竹の塚情報局「たけとび」	わんフェス
11月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	もっともっとモルモットCP2
11月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	もっともっとモルモットCP2
11/1～	TV	J:COM「長々と散歩」	区長による生物園紹介
11月4日	情報誌	ARIFT埼玉版	もっともっとモルモットCP2
11月5日	新聞	足立朝日	生物園11月のイベント情報
11月10日	情報誌	あだち広報	もっともっとモルモットCP2、移動動物園
11月18日	TV	NHK「おは！よーいドン」	生物園撮影
11月20日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	12月のイベント情報
11月25日	情報誌	あだち広報	チョウの飼育体験
11月25日	情報誌	保塚地域学習センター「コミュニケーション」	夜間特別開園
11月29日	WEB	足立経済新聞	もっともっとモルモットCP2
12月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	夜間特別開園in光の祭典
12月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	きらめくゴキブリ展
12月3日	WEB	エコナビ	ミュージアムショップの取組紹介
12月5日	新聞	足立朝日	生物園12月のイベント情報
12月10日	情報誌	あだち広報	展示連動プログラム
12月11日	新聞	読売新聞	モルモットCP2について
12月12日	WEB	いきもののわ	モルモットCP2について
12月15日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	1月のイベント情報
12月16日	TV	NHK「ニュースーン」	生物園夜間開園紹介（中継）
12月25日	情報誌	保塚地域学習センター	サイエンスカフェKATARU
12月25日	情報誌	あだち広報	昼のホタル観賞会、骨格標本教室
12月26日	その他	Vtuberアカシ・ニコ（YouTube配信）	日本一のモルモットを決める戦いがここにあるらしいぞ？
1月1日	情報誌	あだち広報	サイエンスカフェ、見る見られる展、公園であそぼう
1月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	モルモット展、見る見られる展
1月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	見る見られる展
1月1日	WEB	Minima	モルモットCP2インタビュー前編
1月2日	WEB	Minima	モルモットCP2インタビュー後編
1月5日	新聞	足立朝日	生物園1月のイベント情報

1月16日	新聞	読売新聞	グンディ公開
1月17日	WEB	PRTimes	グンディ公開
1月18日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	2月のイベント情報
1月20日	TV	TokyoMX News	グンディ公開
1月22日	新聞	東京新聞	グンディ公開
1月25日	情報誌	あだち広報	モルモル総選挙結果発表、
1月25日	情報誌	保塚地域学習センター	解剖！魚の研究会
2月1日	WEB	Vtuberアカシ・ニコ（YouTube配信）	生物園のモルモット飼育について
2月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	グンディ公開
2月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	グンディ公開
2月5日	新聞	足立朝日	グンディ公開、生物園2月のイベント情報
2月7日	情報誌	ARIFT	見る見られる展
2月10日	情報誌	あだち広報	ハンターな虫たち展
2月15日	その他	Minimaマガジン#1	足立区生物園の裏側に潜入！
2月16日	新聞	朝日新聞	グンディ公開
2月18日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	3月のイベント情報
2月25日	情報誌	あだち広報	解剖！イカの研究会
2月25日	情報誌	保塚地域学習センター	クイズ！生きもの博士
3月1日	情報誌	竹ノ塚地域学習センター「たけのこ」	触って平気？毒虫毛虫
3月1日	情報誌	中央本町地域学習センター「オアシス」	生物園のお仕事展
3月1日	その他	Youtube青木菜花チャンネル	生物園施設紹介
3月3日	WEB	あんふあん	“ワケあり区”の足立区、実は子育てしやすい環境ってホント？
3月5日	新聞	足立朝日	生物園イベント情報
3月7日	情報誌	ARIFT	しゅしゅまるしゅin元洲江
3月10日	情報誌	あだち広報	しゅしゅまるしゅin元洲江
3月13日	WEB	東京新聞web「ぐるり東京 街さんぽ」	生物園施設紹介
3月17日	WEB	足立区観光交流協会イベント情報	生物園4月のイベント情報
3月25日	情報誌	あだち広報	公園で自然体験
3月25日	情報誌	保塚地域学習センター	生物園に水槽を展示しよう
3月31日	WEB	ホテル椿山荘TOKYO 東京でホテルを見るには	生物園施設紹介

2事業の年間実績

2.1 展示

企画展

生物園では「生きもの研究室」「むしむしコーナー」「チョウの飼育室前」の3つの企画展コーナーが有りそれぞれ年間4-5回の展示入れ替えを行っています。今年度は計21回の展示を実施しました。

生きもの研究室

見るだけではない体験型の展示をコンセプトとした企画展示を多く実施しています。今年度は「のぞいてみよう！生物園のお仕事展」を新しく実施しました。生きもののお世話の工夫、エサやりや掃除以外にはどんな仕事があるのかといった裏側を展示のほかに体験できるハンズオンを設置して紹介しています。今年度は計7種の展示を実施しました。



開始日	終了日	タイトル	内容
-	5月19日	生きものへはじめの一步展	身近な生きものの接し方、出会ったときどうする？をテーマにした展示。
5月22日	7月15日	生きる骨展	生きものの骨を通して体の仕組みと暮らしの関わりについて紹介する。
7月17日	9月8日	生きもの捕りに行こう！展	夏に出会うであろう生きものの捕らえ方を、場所や方法ごとに紹介する。
9月11日	11月17日	かくれんぼ展	かくれんぼをする生きものがテーマになった展示。相手に気づかれないための行動や体のつくりなどを紹介する。
11月20日	1月13日	もっともっとモルモット展	モルモットの生態や歴史、生物園の飼育個体の個性に迫る展示。触り方などモルモットに関する動物福祉の促進も行う。
1月16日	3月16日	特別展示 見る・見られる	「見る」「見られる」ことで様々な進化をした生きものを紹介する。
3月19日	5月18日	のぞいてみよう！生物園のお仕事展`陸編`	生物園での取り組みを紹介する展示。陸生生物を中心にバックヤードでの活動場所、服装、スケジュールなどの展示。

特別展「見る見られる展」

「生きものをじっくり見て調査する」をテーマにした展示です。調査を体験できるワークシートを活用し、読み進めながら展示をお楽しみいただけるよう工夫しました。

展示全体も探偵や調査をイメージしたレイアウトを採用し、生きものへの関心が低い方でも見てみたくなるデザインを考えました。



ハンズオン・セルフプログラム

企画展にはパネルや生体展示以外にも体験を通した環境教育の手法を多く取り込みました。かくれんぼ展では、枝を使って身を守るミノムシの隠れ方を体験できる「ミノムシになってみよう！」を開催しました。素材にはプールのスティックを使用し、未就学児でも楽しめる軽さ、安全性を考慮して作成しました。

タイトル	ハンズオン、ショートプログラム
生きものへはじめの一歩展	・さわってみよう(鳥の羽、ヒツジの毛、貝がら) ・カニの赤ちゃんをみてみよう
生きる骨展	・生きものの骨クイズ
生きもの捕りに行こう！展	・セミ抜け殻調査
かくれんぼ展	・ミノムシになってみよう ・原っぱの生きものを探せ！
もっともっとモルモット展	・モルモットの一日のうんち ・体の中はどうなっているの？
特別展示 見る・見られる	・どこまで見える？
ぞいてみよう！ 生物園のお仕事展～陸編～	・ヒキガエルを見比べよう ・エサを作ってみよう！ ・だれのごはん？ ・エコスタックをのぞいてみよう！



エコスタックを
のぞいてみよう！



ミノムシになってみよう



セミの抜け殻調査

むしむしコーナー

昆虫や虫に関するテーマを専門とした企画展示コーナーです。今年度は 6 種の展示をしました。展示内容は絶滅危惧種や外来種など普及啓発を目的とした展示や、特定のグループに属する種類を国内外問わずに多数展示し、見比べることで昆虫の多様さを示す展示などを実施しました。またカブトムシ/クワガタムシ展ではで生体のふれあいを、きらめくゴキブリ展では展示生体の人気投票を行い、様々な大きさ、形態、色彩をした種類に着目していただきました。



開始日	終了日	タイトル	内容
-	4月7日	企画展 虫と昆虫	「虫」と「昆虫」を比べて、翅や脚など様々な形の違いに気づくことを目的にした展示
4月10日	7月7日	絶滅危惧の昆虫展	絶滅の恐れのある生きものをテーマとした展示。生きものを守るための法律や生物園での取り組みについて紹介する
7月10日	9月1日	企画展 カブトムシ/クワガタムシ ～くらべてみるとちがいが見える～	夏の人気者カブトムシ・クワガタの展示。日本産・外国産をあわせて展示する。
9月4日	11月4日	→外来昆虫展	外国から来た昆虫類をテーマにした展示。外来種問題を紹介し、被害を防ぐためにどうすべきかを考えてもらう。
11月7日	2月2日	きらめくゴキブリ展	嫌われ者ゴキブリを展示。多様性や自然界での役割を紹介し、ゴキブリに興味をもってもらう。
2月2日	5月6日	ハンターな虫たち展	肉食性昆虫のハンティング戦略やそれぞれの特徴について解説した展示。

絶滅危惧の昆虫展

国内の絶滅危惧の昆虫をテーマにした展示で、生きものを守るための法律や取り組みについても紹介しました。展示では国や都などで絶滅危惧、もしくは絶滅してしまった昆虫の標本や生体を御覧いただきました。また生物園で生息域外保全に取り組んでいる国内希少野生動植物種の「ツシマウラボシシジミ」「フサヒゲルリカミキリ」の生体展示も行い、希少種を守る取り組みについて実感できるようにしました。



展示全容



フサヒゲルリカミキリ



昆虫標本

チョウの飼育室

チョウの飼育室前にはパネルを中心とした小規模な企画展示スペースが2箇所あります。季節毎に異なるチョウに関する疑問に答えられるような内容など様々なテーマを扱った展示を実施しています。

今年度はのべ8種の展示を行いました。



展示場所	開始日	終了日	タイトル	内容
1F チョウの飼育室 前①	4月1日	7月7日	触って平気？毒虫毛虫	毛虫といったら毒のイメージですが、毒のない毛虫や、毛のない毒虫もいる。
	7月9日	8月31日	挑戦！チョウの標本！	標本というものを理解してもらう、自分で飼育していた(または採集した)チョウの標本を作れるように促す展示。
	9月1日	11月24日	食欲の秋！チョウの大好物は何だ！？	チョウは食べるものが決まっているのを知ってもらう、興味を持ってもらう展示。
	11月26日	3月31日	冬のチョウ	冬の時期のチョウはどこにいるのか、どう過ごしているのかを紹介する。
1F チョウの飼育室 前②	4月1日	4月21日	見つけて！育てて！チョウの幼虫	チョウの幼虫をことを知ってもらい、飼育の面白さを紹介する展示。
	4月23日	9月29日	ツシマウラボシシジミの保全活動	絶滅危惧種である本種を生物園で保全活動を行なっていることを知ってもらう。本種に興味を持ってもらう展示紹介。
	10月1日	12月28日	チョウのファッションチェック～幼虫編～	体の構造を知ってもらう。また、種類によって生存戦略が様々というのを示してもらう展示。
	1月2日	3月31日	チョウのファッションチェック～成虫編～	体の構造を知ってもらう。また、種類によって生存戦略が様々というのを示してもらう展示。

常設展

生物園の常設展については後述するキャプションの充実や、新規常設展の作成、生体移動に伴う展示の変更などを行いました。

観察展示室「砂漠の世界」

チンチュラが展示されていた観察展示室「高山の世界」を、新たに「砂漠の世界」としてリニューアルを行いました。ここでは新規導入種である南アフリカの乾燥地帯に生息しているネズミ目、「グンディ」を展示。本種は国内で飼育している動物園が非常に限られた希少な種で、展示施設は、当園含めてわずか2施設のみです。



本種の生態も昼行性で活発であり、個体同士で重なり合ってコミュニケーションを取る姿がかわいらしいと人気で、展示の告知から SNS を中心に反響がありました。2025 年 1 月 18 日の展示開始から多くの方が本種を目当てに施設を訪れてくださっています。

ふれあいコーナー「チンチュラ」

観察展示室のチンチュラ舎の改修が必要となったため、新たな展示施設をふれあいコーナー内のログハウスに設置しました。新たな展示では、本種が持つ本来の野性的な動きが見られるように垂直方向の行動を促す設備を取り入れました。実際に作成した擬岩の壁面では、本種が生息地で見せる高い場所の突き出た岩場で休む姿が観察できるようになりました。また、生体のストレスを軽減するために来園者の目に触れることがないスペースを作り、生体が隠れたい時に隠れられるといった工夫も取り入れ、アニマルウェルフェアに配慮しています。



地下展示室「生物園とアズマヒキガエル」

地下展示室に新たに生物園のアズマヒキガエルの生息域内保全活動に関する展示を常設展として設置しました。展示では東京都（区部）でアズマヒキガエルが絶滅危惧Ⅱ類になってしまった経緯や、生物園で行っている保全や研究活動と本種が当たり前に見られる環境の大切さなどについて紹介しています。



バタフライガーデン改装

2階バタフライガーデンの柵や出入り扉が劣化していたため、柵の取り換え工事とバタフライガーデン内のレイアウト変更を実施しました。これにより植栽がより近くで見えるため、チョウやその幼虫が観察しやすくなりました。



園内キャプション

興味関心の芽を館内にちりばめるために、展示の観察ポイントや特徴を伝えるキャプションを設置しています。



2.2 イベント

生物園のイベント

生物園では参加者の興味・関心度に合わせて伝えるテーマごとに「ふれあい」「導入型」「発展型」の3つの区分に分けてイベントを実施しました。また、他の団体や企業・施設などによる「連携」イベントも多数実施しました。

今年度は計 3,120 回 194,042 人に対してイベントを実施しました。

	区分	回数	大人	子ども	計
定期	ふれあい	3017回	85,642	86,492	173,055
	導入型	40回	423	498	
不定期	ふれあい	17回	1,462	1,990	20,987
	導入型	21回	7,663	5,257	
	発展型	17回	2,497	1,044	
	連携	8回	1,074		
		3120回	194,042		

ふれあいプログラム

ふれあいプログラムは未就学児を初めとして低年齢で関心度が低い層でも参加できるようなイベントで、興味・関心を生み出すことを目的としています。来園者が生きものに直接触れたり、捕食の瞬間を目撃したり、体感的な手法を主として取り入れています。

定期ふれあいプログラム

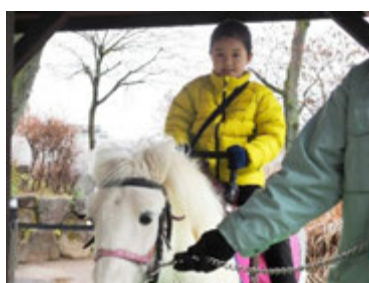
タイトル	実施日	回数	大人	子ども
ごはんの時間「アマゾンの魚」	火・木・土	145	1,767	1,477
ごはんの時間「磯の魚」	毎日	122	604	878
ごはんの時間「金魚」	毎日	153	882	786
ごはんの時間「水生昆虫」	水・金	117	475	370
ごはんの時間「チョウ」	第1・3日	74	596	529
ごはんの時間「チンチラ」	毎日	315	2,606	1,849
ごはんの時間「ネコ」	毎日	275	2,488	1,996
ごはんの時間「ヘビ」	火・木・土	140	1,725	1,579
ごはんの時間「哺乳類・鳥類」	日	50	579	446
ごはんの時間「マングローブの魚」	毎日	118	748	942
ごはんの時間「リクガメ」	毎日	123	1,067	1,296
ごはんの時間「陸生昆虫」	毎日	316	3,110	2,298
チョウを放そう	平日	159	639	463
モルモットのふれあい	毎日	291	56,284	56,699
ヤギとヒツジの健康トレーニング	第2・4土	17	307	281
知ろう！チョウの豆知識	土日祝・長期休み	153	1,451	1,157
生物園のみどころ	土	46	714	662
展示連動	土日祝	131	7,719	9,598
ちびっこタイム	平日	272	1,881	3,186
		3017回	85,642	86,492

不定期ふれあいプログラム

タイトル	実施日	時間	大人	子ども
移動動物園	5月26日(日)	1030-1200 1330-1530	472	555
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	7月21日(日)	16:30-17:00	28	37
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	7月27日(土)	16:30-17:00	27	23
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	7月28日(日)	16:30-17:00	45	41
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月3日(土)	16:30-17:00	22	24
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月4日(日)	16:30-17:00	27	28
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月10日(土)	16:30-17:00	19	25
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月11日(日)	16:30-17:00	34	34
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月17日(土)	16:30-17:00	24	32
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月18日(日)	16:30-17:00	29	28
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月24日(土)	16:30-17:00	23	22
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月25日(日)	16:30-17:00	29	31
さわってくらべるカブトムシ/クワガタムシ	8月31日(土)	16:30-17:00	26	46
移動動物園	11月17日(日)	1030-1200 1330-1530	506	607
ポニーに乗って記念撮影をしよう！	2月2日(日)	10:30-15:00	151	201
ポニー乗馬	2月9日(日)	10:30-15:00	0	128
ポニー乗馬	2月16日(日)	10:30-15:00	0	128
		17回	1,462	1,990



ごはんの時間「磯の魚」



ポニーに乗って記念撮影



ヤギとヒツジの
健康トレーニング

展示連動プログラム

企画展示と連動したイベントを実施しました。また、夏休みには自由研究に役立つ様々なイベントを用意しました。「顕微鏡で虫の顔を見てみよう」では肉眼では見ることが困難な昆虫の顔を顕微鏡で拡大して観察をしました。「かんたん！昆虫標本づくり」では、ハナムグリやセミなど身近な昆虫の体のつくりを観察した後に標本作製しました。作った標本は持ち帰ることができるので大切な資料としての保管方法も合わせて解説をしました。「チリメンジャコの中の生きものを探そう」では未選別のチリメンジャコを用意し、その中に入っている小さな生きものを探してもらい、海の中の多様性を実感できるイベントとしました。



顕微鏡で虫の顔
を見てみよう

ちびっこタイム

今年度から新たにちびっこタイムを実施しています。本イベントでは親子で楽しく生きものや自然に関わるきっかけの場となるよう、生きものとのふれあいや自然の素材を用いた内容にすることで未就学児が体験しやすい工夫をしました。



どんぐりであそぼう

導入型プログラム（当日申込）

導入型プログラムは生きものに関心や興味を持った方を対象に実施しています。うらがわ探検ツアーなどの定期的に実施するプログラムは毎回テーマを変えているため、参加するたびに新しい発見や楽しみがあります。

定期導入型プログラム

	タイトル	実施日	回数	大人	子ども	定員	参加率
定期	うらがわ探検ツアー	第2・4日	48	420	382	15	111%
定期	チョウの飼育体験	第3日	12	3	116	8	124%
			60回	423	498		

不定期導入型プログラム

	タイトル	実施日	時間	回数	大人	子ども	定員	参加率
不定期	夏のホタル観賞会	6月8日(土)	13:00-16:00	10	353	263	40	154%
不定期	夏のホタル観賞会	6月9日(日)	13:00-16:00	10	450	285	40	184%
不定期	夏のホタル観賞会	6月15日(土)	13:00-16:00	10	426	306	40	183%
不定期	夏のホタル観賞会	6月16日(日)	13:00-16:00	10	456	367	40	206%
不定期	夏のホタル観賞会	6月22日(土)	13:00-16:00	10	451	335	40	197%
不定期	夏のホタル観賞会	6月23日(日)	13:00-16:00	10	400	337	40	184%
不定期	夏のホタル観賞会	6月29日(土)	13:00-16:00	10	380	297	40	169%
不定期	夏のホタル観賞会	6月30日(日)	13:00-16:00	10	471	333	40	201%
不定期	冬のホタル観賞会	11月30日(土)	18:00-21:00	10	397	283	40	170%
不定期	冬のホタル観賞会	12月1日(日)	18:00-21:00	10	368	237	40	151%
不定期	冬のホタル観賞会	12月7日(土)	18:00-21:00	10	390	259	40	162%
不定期	冬のホタル観賞会	12月8日(日)	18:00-21:00	10	371	190	40	140%
不定期	冬のホタル観賞会	12月14日(土)	18:00-21:00	10	404	244	40	162%
不定期	冬のホタル観賞会	12月15日(日)	18:00-21:00	10	391	221	40	153%
不定期	冬のホタル観賞会	12月21日(土)	18:00-21:00	10	475	261	40	184%
不定期	冬のホタル観賞会	12月22日(日)	18:00-21:00	10	409	197	40	152%
不定期	冬のホタル観賞会	1月2日(木)	13:00-16:00	10	290	202	40	123%
不定期	冬のホタル観賞会	1月3日(金)	13:00-16:00	10	277	206	40	121%
不定期	冬のホタル観賞会	1月4日(土)	13:00-16:00	10	275	217	40	123%
不定期	冬のホタル観賞会	1月5日(日)	13:00-16:00	10	229	185	40	104%
不定期	クイズ！生きもの博士	3月23日(日)	14:00-15:00	1	0	32	50	64%
				21回	201	7,663	5,257	

生きものクイズ大会

春休みには小学生を対象にしたクイズ大会を実施しました。生きもの好きの児童が多く参加し、毎回盛り上がるイベントです。クイズの出題は生物園のことを学べるように工夫を凝らし、大勢で盛り上がりながらも学びのあるようなイベントになっています。



生きものクイズ大会

発展型プログラム（事前申込）

発展型プログラムは導入型プログラムよりも深く生きものや自然について学び、自然との共生や自分以外の生きものとの関わり方について考えることができる内容です。そのため、少人数に対して時間をかけて行うことが多いです。

発展型プログラム

対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども	大人（応募）	子ども（応募）	定員	応募率
ホテルのタベ（WEB先着）	5月30日(木)	19:30-21:00	663	116	714	282	970	101%
ホテルのタベ（ハガキ抽選）					10	0	30	
ホテルのタベ（WEB先着）	5月31日(金)	19:30-21:00	576	165	639	361	970	101%
ホテルのタベ（ハガキ抽選）					9	0	30	
ホテルのタベ（WEB先着）	6月1日(土)	19:30-21:00	615	347	650	350	970	102%
ホテルのタベ（ハガキ抽選）					14	8	30	
ホテルのタベ（WEB先着）	6月2日(土)	19:30-21:00	538	260	683	316	970	101%
ホテルのタベ（ハガキ抽選）					10	4	30	
つくってかざろう！生きもの展示	7月21日(日)	13:30-16:30	0	6	0	34	6	567%
セミの羽化観察会	7月26日(金)	19:00-20:30	8	10	67	85	25	608%
セミの羽化観察会	7月27日(土)	19:00-20:30	9	9	119	108	25	908%
チョウの翅を見てみよう	8月4日(日)	10:00-12:00	0	8	0	30	12	250%
昆虫標本教室	8月12日(月)	13:30-15:00	0	14	0	72	15	480%
夜のカエル観察会	8月17日(土)	18:30-20:00	6	7	114	114	16	1425%
子ども飼育員体験	10月14日(月)	10:00-12:00/13:30-15:30	0	13	0	80	13	615%
サイエンスカフェKATARU「フィールドワーク」	1月25日(土)	18:00-20:00	18	2	19	2	20	105%
骨格標本づくり	1月13日(月)	13:00-16:00	0	13	0	20	15	133%
大人の飼育員体験	2月11日(火)	10:00-17:00	4	3	60	12	8	900%
魚の解剖教室	2月24日(月)	13:00-16:00	0	15	0	25	15	167%
解剖！イカの研究会	3月20日(木)	13:30-15:30	1	9	5	21	10	260%
ドリームナイトアットザズー	8月24日(土)	18:00-20:00	59	47	68	51	200	60%
			17回	2,497	1,044	3,181	1,975	4,380

つくってかざろう生きもの展示

飼育員から展示のレイアウト方法や、生きものの見せ方を学びながら実際に展示レイアウトを作成し、生物園内で展示をしてもらいました。生体の説明キャプションなども自分で作成し、展示の工夫や難しさを学べるイベントとなりました。



つくってかざろう 生きもの展示

大人の飼育体験

生物園の飼育業務を体験し、生物園の裏側で行われている業務の奥深さや動物園・水族館・昆虫館の社会的意義に触れていただくことを目的として実施しました。参加者からは「将来飼育員になりたいという思いが強くなった」「絶滅危惧種を繁殖させたい」「保全活動を話してもらい、身近で深刻な問題とわかった」「ボランティア活動やイベントへの参加で動物園についてもっと知りたい」などの感想をいただきました。



大人の飼育員体験

夜のカエル観察会

日中には見ることができない、夜の野生のヒキガエルの生態や食べている物、どのような場所に潜んでいるのかじっくり観察してもらいました。都内でのヒキガエルの生息数が減っていることを伝え、身近な自然環境の重要性に気づく機会を提供したイベントとなりました。



夜のカエル観察会

サイエンスカフェ「KATARU」

閉園後の園内を利用し、お菓子や飲み物を楽しみながら一般の人々と専門家が科学について気軽に語り合う場をつくるイベントです。テーマは「フィールドワーク」で、3人の生物園スタッフによる講演と座談会に加え、限定ミュージアムショップを開店しました。

イベント中の講演内容は動画で撮影しており、後日生物園の公式 Youtube チャンネルで公開しました。



サイエンスカフェ「KATARU」



連携事業

地域の公共施設や企業と連携し、生物園で開催する連携イベントを年間で随時開催しています。公共施設とは生物園の事業を相手施設で実施し、交換として生物園で公共施設のイベントを生物園内で実施しました。企業との連携では商品販売を含めたワークショップの開催を実施しました。

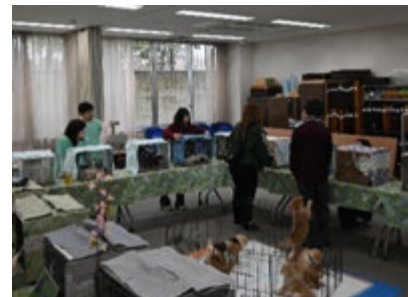


モルモットポーチを作ろう！

対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども
自分だけのオリジナル金魚ポーチを作ろう！	5月6日(月祝)	10:00~12:00、13:00~16:00	14	95
自分だけのオリジナル金魚ポーチを作ろう！	7月15日(月)	10:00-12:00 13:00-16:00	8	102
「生物園で文化体験 親子でバスボム体験会」保塚地域学習センター	11月4日(月)	13:30-14:00、14:00-14:30 14:30-15:00、15:00-15:30	19	21
けだ・まも保護猫譲渡会	2月16日(日)	12:00-15:00	423	0
竹の塚地域学習センター「アルミ缶で昆虫作り」	2月8日(土)	13:30-15:00	5	5
自分だけのモルモットポーチを作ろう！	12月21日(土)	10:00-12:00 13:00-15:30	37	81
自分だけのモルモットポーチを作ろう！	1月11日(土)	10:00-12:00 13:00-15:30	41	68
けだ・まも保護猫譲渡会	3月16日(日)	12:00-15:00	155	
		8回	1,074	

けだ・まも保護猫譲渡会

地域の NPO 団体「けだ・まも」と連携し、生物園で保護猫譲渡会を実施しました。譲渡会では保護猫はもちろん保護犬も扱い、2 回でのべ 40 頭の保護猫・犬が参加し、20 頭の申し込みがありました。



けだ・まも譲渡会

元渚江公園のイベント

元渚江公園では子どもの居場所づくり推進を目的とした「ぼうけんあそび」、公園の自然に興味、関心を持ってもらえるような定期、不定期イベントの開催、より多くの方に公園の魅力を発信する大型催事を実施しました。

ぼうけんあそび

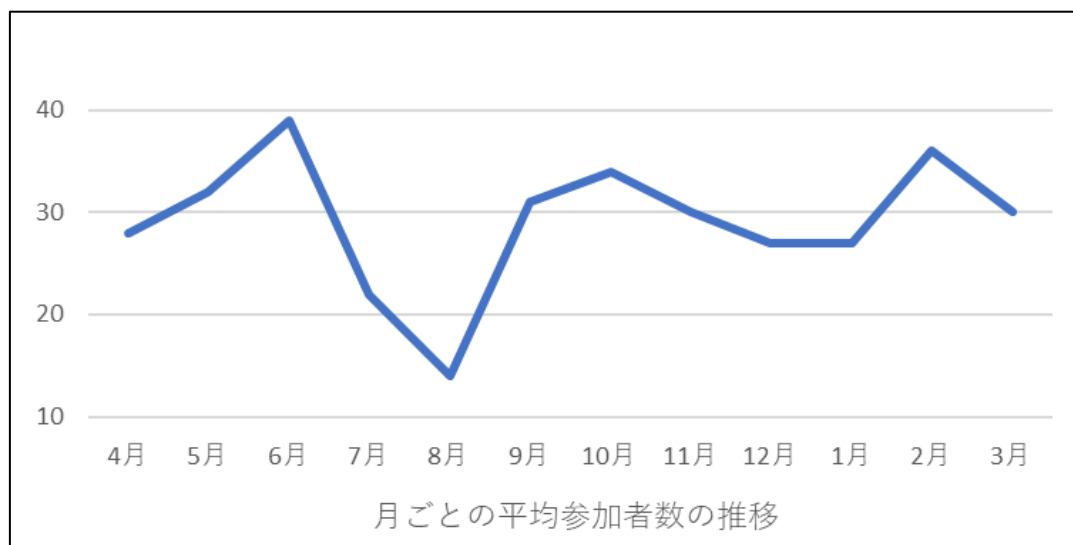
ぼうけんあそびは子どもの居場所づくり推進を目的として毎週水曜日と土曜日に実施しました。また8月に関しては水曜日と土曜日に加え、木曜日も開催し、年間108回のべ3131人の参加がありました。

帰宅後すぐに宿題を持ってやって来る参加者もあり、居場所として確実に定着しつつあると実感しています。



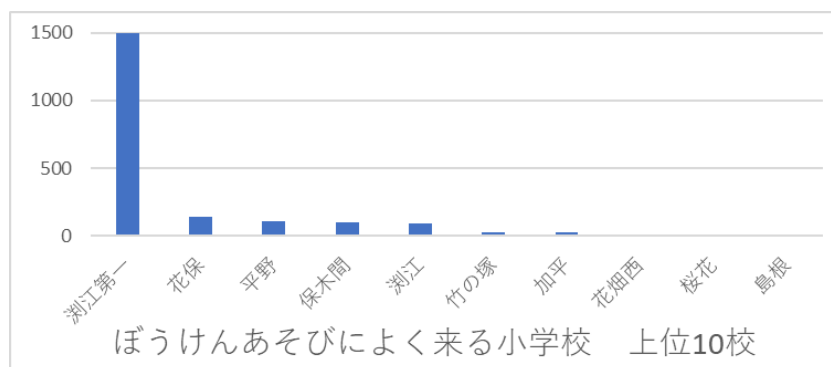
利用状況の調査結果

本年度は年間の参加者の目標を24人以上としていましたが、本年度の結果は平均29.1人と目標を上回ることができました。月ごとに見ても目標を下回ったのは、猛暑の7・8月のみでした。



また、ぼうけんあそびに参加した小学生2256人に、どこの小学校に通っているか記録をとったところ、66.3%にあたる1496人が近隣にある渚江第一小学校から来ていることがわかりました。元渚江公園が学区域にあり、気軽に参加しやすいことが要因であると考えられます。





ぼうけんハウスの設置

ぼうけんあそびは完全屋外で開催しており寒暖差や天候、夏の害虫など様々な負の環境要因があります。今までは雨天時は生物園内の会議室などへ場所を移して実施をしていましたが、安心して過ごせる屋内の居場所が必要となり、東京都の助成金を受けて 2024 年 11 月にぼうけんあそびの際に屋内で過ごせる拠点となる「ぼうけんハウス」が設置されました。



設置後は、雨天時はもちろん天候に関わらず室内で折り紙やお絵かき、宿題をしたい児童が集まる場として機能しています。

新たなあそびの開発

夏は水遊びの道具として従来の使い捨てタイプから繰り返し使える水風船を導入しました。何度も使え、ゴミも出さないのので、子どもたちも遠慮することなく水遊びに没頭することができました。また冬は新たに凧揚げを行いました。風の流れを読みながら木に当たらないように注意しながらあげることは難しいようでしたが、繰り返し練習することで上手に凧を上げられるようになりました。また飛ばし方を習得した子が他の子にやり方を伝えるなど、短期間のうちにあそびの伝承が起きていました。



新たに用意した水風船



凧揚げ

出張ぼうけんあそび

元湊江公園を利用の拠点としていない周辺の子どもたちにもぼうけんあそび事業を周知することを目的として出張ぼうけんあそびを実施しました。夏休み・春休みの長期休暇の前に元湊江公園へ徒歩や自転車で行ける範囲の公園の中から子どもたちの利用が多い公園を選んで開催しました。

夏の開催では東六月町公園と保木間公園で実施しましたが、参加者の児童から「自分の小学校とは別の学区へはこどもだけで行ってはいけないと指導されている」というお声をいただき、実際に周辺の小学校の校長先生へヒアリングを行い、「学校としても学区外へ子供だけで行くことは推奨できない」とのご意見を頂きました。学校からの意見を踏まえ、春の開催時には元湊江公園が含まれる湊江第一小学校の学区内の山王堀公園で開催しました。年間で4回開催し、計92人の子どもの参加がありました。

タイトル	場所	日付（期間）	時間	大人	子ども
出張ぼうけんあそび	東六月町公園	7月18日(木)	13:30-16:30	0	21
出張ぼうけんあそび	保木間公園	7月19日(金)	13:30-16:30	0	17
出張ぼうけんあそび	山王堀公園	3月24日(月)	13:30-16:30	0	27
出張ぼうけんあそび	山王堀公園	3月26日(水)	13:30-16:30	0	27



出張ぼうけんでのクラフト



出張ぼうけんでの竹馬

導入型プログラム（当日申込）

本年度より、公園内でその季節に合わせた自然を使った自然体験プログラム「公園で遊ぼう」を実施しました。また大型イベントに連動したイベントも適宜実施しました。

公園で遊ぼう

身近な自然の魅力や価値に気づいてもらうことを目的としており毎月テーマを変えながら月2回、計24回実施し、大人101人子ども91人の参加がありました。

月	テーマ
4月	春の虫
5月	草花で切り絵
6月	樹木クラフト
7月	夏の虫探し
8月	セミ探し
9月	虫探し

月	テーマ
10月	ドングリ
11月	落ち葉クラフト
12月	落ち葉の下の生きもの
1月	野鳥観察
2月	くちばし作り
3月	春探し

わんフェス連動イベント

大型イベント「わんフェス」の開催に合わせて、犬とその飼い主でコミュニケーションが取れる体験型のイベントを新たに実施しました。

対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども
わんちゃんと一緒にまでチャレンジ！	11月3日(日)	12:00-12:30、14:00-14:30	7	0
わんこと一緒にだるまさんがころんだ	11月3日(日)	12:00-12:30 12:30-13:00 13:00-13:30	27	3

発展型プログラム（事前申込）

高関心層に向けた公園の発展型プログラムは、普段はできない特別な体験を提供できるツリークライミング®を扱ったものと、イベントで習得した体験を実施後も自分たちでできる釣りを扱うものとわんフェスに連携した犬と飼い主に向けたイベントを実施しました。

対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども	大人（応募）	子ども（応募）	定員	応募率
家族でツリークライミング®！	5月3日(金)	11:00-12:30 12:30-14:10 14:30-15:50	7	6	13	10	15	153%
家族で釣り教室	10月6日(日)	13:00-16:00	6	9	158	154	20	1560%
気持ち伝わる！おさんぽ教室	11月3日(日)	10:00-11:00、14:00-15:00	47	6	48	6	30	180%

家族でツリークライミング®！

専門団体と連携し、ツリークライミングイベントを開催しました。参加者は専用の器具を使い、自分の筋力を使って樹木に登ります。体験を通じて樹木に対する敬意を抱くことを目的として実施しました。参加者は悪戦苦闘しながら登り、登り切ると達成感と爽快感から笑顔を見せてくれました。



家族で釣り教室

上州屋と協力した家族向けの釣りイベントを開催しました。上州屋のスタッフから専門的な釣りの技術を学び、その後実際に釣りながら、釣れた魚は水槽で観察できるように実施しました。初心者の方々も釣ることができました。



気持ち伝わる！おさんぽ教室

本イベントはわんフェスに合わせて開催した発展型プログラムで、イヌの飼育に不安のある家庭が、イヌとのコミュニケーションを考えるきっかけとなるよう開催しました。参加者からは「イヌとの関わりで、どうしていいかわからなかった事が理解できた」「普段のコミュニケーションが大切であることを知ることができた」などのご感想をいただきました。



大型イベント

元渚江公園の利用促進、地域と強い繋がりをもった公園づくりとなるよう、犬の散歩などで来る犬を飼っている方向けの「わんフェス」と、地元の NPO と連携しながら区民とともに開催する「しゅしゅまるしえ in 元渚江」を実施しました。

わんフェス

わんフェスは犬の飼い主をメインターゲットとした大型催事で、イヌを飼う上で必要なマナー啓発やイヌの持つ身体能力や賢さを伝えることを目的として実施しました。開催にあたっては、ペットグッズや犬の啓発団体や獣医師会など様々な出店者が参加しました。また、当イベントに連携した導入・発展型イベントも開催しました。



しゅしゅまるしえ in 元渚江

今年度初めて開催した大型イベントです。多世代交流を目的としたマルシェで、地域社会のあらゆる世代が一堂に会し、共に楽しい時間を過ごしなが互いの理解を深め、絆を強めることを目的としています。地域のハンドメイド作家や公民館など 40 団体を超える様々な出店があり、参加者からは「色々なお店の方との交流がとても楽しかったです！知らなかったことたくさん知ることが出来ました」「どの年齢層でも楽しめていいと思いました」などの声をいただいています。



大型イベントのゴムマット設置

利用者の中には車椅子やベビーカーなど悪路を移動するのが困難な方もいます。公園での大型イベント実施時は、草地広場ではぬかるみや凹凸などでそれらの方々の移動がしにくい場合があるため、園内にゴムマットを敷いた通路を設置し、スムーズに移動できるように工夫しました。



わんフェスイベントブース



しゅしゅまるしえメイン会場

連携事業

キッチンカーの誘致

生物園は住宅街に囲まれる立地上、近隣に飲食店が少ないため、これまでも来園者の方からは、「施設内にカフェやレストランがあるといい」といったご要望をいただくこともありました。そこで、生物園で R5 年度より元渚江公園内にキッチンカーの招致を開始しました。令和 6 年度は、3 事業者と契約を行い、土日祝を中心に延べ 130 台の出店を行いました。キッチンカーでお買い求めいただいた飲食物を公園で召し上がる姿などが多く見受けられるようになり、利用者の利便性/満足度向上につながっていると感じています。



実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
エスキモーカフェ	5	2	3	4		1		3	10	6	5	5	44
ダイニング蔵				6	8	11	9	8	11	7	9	8	77
森のケーキ屋どんぐり											3	6	9
延べ出店台数	5	2	3	10	8	12	9	11	21	13	17	19	130

2.3 団体対応

生物園・元渚江公園では幼稚園・保育園、小学校などの教育施設を対象とした団体プログラムを実施しています。また、大学の授業受け入れや他の施設や行政からの視察対応など様々な団体対応を実施しています。今年度は250回10,679人に対応しました。

区分	回数	大人	子ども
幼・保	141回	729	3,194
小学校	76回	495	5,196
教育団体	14回	138	24
その他	11回	170	74
出張授業	8回	56	467
	250回	1,588	8,955

幼稚園・保育園

幼稚園・保育園向けのプログラムでは小さな生きものとのふれあいを通して、相手の気持ちを考える心を育む体験を実施しました。生きものに触る前にはどのように触ったら生きものが安心するのかを伝え優しく触ってもらうような声掛けをしました。

区分	回数	大人	子ども
ウェルカムトーク	64回	363	1,496
さわってみようモルモット	54回	262	1,233
さわってみようアカアシガメ	15回	69	303
さわってみようクロカタゾウムシ	7回	29	120
その他	1回	6	42
	141回	729	3,194



モルモットの触り方を伝える



アカアシガメのふれあい



クロカタゾウムシのふれあい

小学校

園内での注意事項や生きもののみどころなどを伝える「ウェルカムトーク」やモルモットへの適切な触り方や生態などモルモットとの関わり方を学べる「モルモットと仲良くなろう」などを実施しました。

区分	回数	大人	子ども
ウェルカムトーク	61回	399	4,209
チョウの一生	1回	8	89
クイズラリー	1回	7	135
公園の生きもの探し	3回	21	281
モルモットと仲良くなろう	10回	60	482
	76回	495	5,196



ウェルカムトーク



モルモットと仲良くなろう



公園の生きもの探し

教育施設

中学校の職場訪問や団体プログラムを用意していない高校から大学までの教育施設に対しても、希望があれば授業の実施などで協力しています。



種別	対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども
中学校	上杉山中学校「職場訪問」	5月14日(火)	14:00-15:00	2	10
中学校	福山市立神辺東中学校「職場訪問」	11月12日(火)	14:00-15:00	1	5
中学校	飯南町立赤来・頓原中学校「職場訪問」	11月14日(木)	10:00-10:30	1	6
高校	都立晴海総合高校「職場訪問」	1月6日(月)	11:00-12:00	0	1
高校	都立晴海総合高校「職場訪問」	6月22日(土)	10:00-10:30	0	1
高校	都立戸山高校「職場訪問」	8月8日(木)	15:00-15:30	0	1
専門学校	阿佐ヶ谷美術専門学校「職場訪問」	11月8日(金)	14:00-15:00	1	0
大学	千葉大学「環境教育の実践」	11月13日(水)	15:15-15:40	12	0
大学	帝京科学大学アニマルサイエンス学科「動物看護基礎実習」	5月29日(水)	14:30-15:10	25	0
大学	帝京科学大学アニマルサイエンス学科「動物看護基礎実習」	6月12日(水)	14:30-15:10	25	0
大学	文教大学「スタッフへの質問」	6月19日(水)	11:10-12:30	4	0
大学	帝京科学大学アニマルサイエンス学科「動物看護基礎実習」	6月26日(水)	14:35-15:20	26	0
大学	帝京科学大学アニマルサイエンス学科「動物看護基礎実習」	7月3日(水)	14:30-15:10	26	0
大学	帝京科学大学「生物園紹介」	9月20日(金)	11:30-12:00	15	0
			14回	138	24

その他の団体

他にもインターナショナルスクールの団体対応や、小学校の理科部会所属教職員へ向けた対応などその他の教育団体に向けた対応はもちろん、行政や動物園の視察対応も行いました。また動物園水族館の有志による勉強会「Zoo 育セミナー」でも講習会を開催しました。



Zoo 育セミナー

対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども
東京未来大学みらいフリースクール「ウェルカムトーク」	5月23日(木)	11:10-11:15	5	18
視察対応「魚津市議会」	8月21日(水)	13:30-15:00	10	0
かえる友の会「都市部のヒキガエル」	7月21日(日)	14:00-15:00	15	0
Zoo育セミナー「生物園の教育利用」	9月25日(水)	15:30-16:30	8	0
草加市環境推進協議会	9月27日(金)	9:30-10:00	28	0
アクアマリンふくしま「IP研修」	10月30日(水)	10:00-16:00	5	0
横川小学校 学童クラブ「ウェルカムトーク」	2月1日(土)	11:10-11:30	4	28
アオバインターナショナルスクール「スタッフへの質問」	4月25日(木)	13:00-13:30	1	4
ケイ・インターナショナルスクール「ウェルカムトーク」	6月18日(火)	11:10-11:15	6	24
足立区小学校理科部会「チョウの一生」	3月5日(水)	13:00-16:00	44	0
足立区小学校理科部会「クイズラリー」	3月5日(水)	13:00-16:00	44	0
		11回	170	74

出張授業

スタッフが小学校を中心に教育現場で行う出前授業です。生物飼育など専門家がいる生物園ならではの専門性の高い授業を対面もしくはオンラインで行います。今年度は小学校で6回、中学校、大学で2回、計8回実施しました。



種別	対象「タイトル」	日付	時間	大人	子ども
小学校	洲江小学校「ヤゴ救って育てよう！」	6月4日(火)	10:00-12:20	4	72
小学校	足立小学校「チョウの一生を知ろう」	6月14日(金)	13:15-15:15	4	86
大学	帝京科学大学「理科教育チョウの成長」	7月18日(木)	15:00-16:00	30	0
中学校	栗島中学校「動物の体のつくりを考えよう」	7月23日(火)	8:40-11:15	6	48
小学校	西保木間小学校「なかよくならうね 小さなともだち」	9月25日(水)	10:55-11:20	0	40
小学校	洲江第一小学校「チョウの飼育教室」	10月3日(木)	10:40-12:15	5	96
小学校	西新井小学校「ダンゴムシの飼育教室」	10月9日(水)	9:30-12:10	5	87
			7回	54	429

2.4 実習

職場体験

中学校を対象に職場体験を実施しました。職場体験では生物園の昆虫・哺乳類などの飼育作業の体験や、生物園や公園の解説活動など様々な部門のうち複数を経験し、その後の職業選択の参考とできるようにしました。今年度は14件28人のべ68人に対応を行いました。



学校名	開始日	終了日	日数	子ども	のべ人数
足立学園中学校	5月28日(火)	5月30日(木)	3	2	6
加賀中学校	6月18日(火)	6月20日(木)	3	1	3
第十中学校	6月25日(火)	6月26日(水)	2	2	4
第四中学校	7月2日(火)	7月4日(木)	3	2	6
第七中学校	7月3日(木)	7月4日(金)	2	2	4
竹ノ塚中学校	7月9日(火)	7月11日(木)	3	2	6
江北桜中学校	9月10日(火)	9月10日(火)	1	2	2
第十一中学校	10月1日(火)	10月1日(火)	1	2	2
谷中中学校	10月2日(水)	10月4日(金)	3	2	6
花保中学校	10月2日(水)	10月4日(金)	3	3	9
足立西高校	11月6日(水)	11月8日(金)	3	2	6
花畑北中学校	11月20日(水)	11月22日(金)	3	2	6
千寿青葉中学校	11月26日(火)	11月26日(火)	1	2	2
花畑中学校	11月27日(水)	11月29日(金)	3	2	6
		14回	34	28	68

学芸員

学芸員実習は大学での学芸員資格を取得するために必要な実習で、1回12人に対応を行いました。実習では博物館に必要な展示やイベント作成に対する講習や、生物飼育や実習生が作成した来園者へのイベントの実施などの体験実習を行いました。



学校名	開始日	終了日	日数	大人	のべ人数
帝京科学大学、東京大学、東京農業大学、日本大学、日本獣医生命科学大学	8月17日(土)	8月27日(火)	11	12	132

インターン実習

動物園水族館やペットショップなど飼育員を養成する専門学校や生物や農学を専門とする大学の受け入れを中心に行い、今年度は26件29人のべ345人に対応しました。

学校名	開始日	終了日	日数	大人	のべ人数
シモソノ学園国際専門学校	5月17日(金)	5月25日(土)	9	1	9
シモソノ学園国際専門学校	5月17日(金)	5月24日(金)	8	1	8
東京環境工科専門学校	7月13日(土)	7月26日(金)	14	1	14
東京環境工科専門学校	7月13日(土)	8月8日(木)	27	1	27
日本獣医生命科学大学	8月5日(月)	8月15日(木)	11	1	11
ヤマザキ看護大学	8月7日(水)	8月10日(土)	4	2	8
ヤマザキ看護大学	8月14日(水)	8月17日(土)	4	1	4
ヤマザキ看護大学	8月28日(水)	8月31日(土)	4	1	4
岐阜県立森林文化アカデミー	8月29日(木)	9月5日(木)	8	1	8
東邦大学	9月1日(日)	9月7日(土)	7	2	14
日本獣医生命科学大学	9月1日(日)	9月17日(火)	17	1	17
日本獣医生命科学大学	9月5日(木)	9月14日(土)	10	1	10
東京農業大学	9月11日(水)	9月15日(日)	5	1	5
秋田公立美術大学	9月12日(木)	9月14日(土)	3	1	3
帝京科学大学	9月16日(月)	9月21日(土)	6	1	6
シモソノ学園国際専門学校	9月22日(日)	10月5日(土)	14	2	28
東京農業大学	9月22日(日)	10月5日(土)	14	1	14
都立国際高等学校	10月12日(土)	12月14日(土)	64	1	64
仙台ECO動物海洋専門学校	11月15日(金)	11月28日(木)	14	1	14
TCA 東京ECO動物海洋専門学校	2月1日(土)	2月15日(土)	15	1	15
TCA 東京ECO動物海洋専門学校	2月2日(日)	2月15日(土)	14	1	14
東京農業大学	2月14日(金)	2月23日(日)	10	1	10
国際ペットワールド専門学校	2月26日(水)	2月28日(金)	3	1	3
TCA東京ECO動物海洋専門学校	3月1日(土)	3月15日(土)	15	1	15
TCA東京ECO動物海洋専門学校	3月1日(土)	3月14日(金)	14	1	14
国際ペットワールド専門学校	3月6日(木)	3月11日(火)	6	1	6
		26回	320	29	345

2.5 サポーター

元渚江公園・生物園では地域の方々と共に良い施設にしていくために、「昆虫飼育」「ぼうけんあそび」「公園花壇」の3つのサポーターを運営しています。

昆虫飼育サポーター

昆虫サポーターは、生物園で飼育しているチョウやカブトムシ、ホタルなどの昆虫の飼育を市民の皆様にサポートしていただく市民協働事業です。昆虫の飼育はもちろん、昆虫たちのエサとなる植物の管理や展示場所となるバタフライガーデンや昆虫ドームなどの管理作業など、生物園の昆虫展示を中心とした活動を行っています。

本年度は36人の登録があり、のべ303日、576人の参加がありました。



タイトル	登録者数	のべ日数	大人
昆虫飼育サポーター	36	303	576

タイトル	日付	時間	大人
説明会	4月6日(土)	10:00-12:00	34
説明会	4月21日(日)	11:00-12:00	18
採集出張「栃木県小山市」	5月10日(金)	8:30-14:00	2
採集出張「栃木県小山市」	6月11日(火)	8:30-16:00	2
採集出張「荒川河川敷」	6月21日(金)	8:30-12:30	2
採集出張「元荒川河川敷」	7月8日(月)	8:30-11:30	2
採集出張「山梨」	7月30日-7月31日	8:30-18:30	2
採集出張「茨城県阿見町」	8月6日(火)	8:30-16:00	2
採集出張「渡良瀬」	8月20日(火)	9:00-12:00	2
採集出張「秦野」	8月23日(金)	8:00-19:00	1
採集出張「栃木県小山市」	9月30日(月)	8:30-16:00	1
採集出張「荒川採集出張」	10月1日(火)	8:30-12:00	1
講習会「表現型可塑性・同種なのに違う形になるしくみ」	10月6日(日)	11:00-12:00	24
採集出張「石垣採集出張」	11月12-15日	終日	1
講習会「1年中大温室でチョウを飛ばすコツ」	2月9日(日)	11:00-12:00	19
1年間のまとめ&振り返り	3月9日(日)	11:00-12:00	19

ぼうけんあそびサポーター

ぼうけんあそびサポーターは子どもたちが安心できる居場所を作り、自分のやりたいことをのびのびと行えるようになってもらうため、あそびや会話を通じて寄り添っていく活動をしています。サポーターの経験や意欲に応じた活動ができるようにサポーターも「プレーヤー」「トレーナー」「マネージャー」の3つのカテゴリに分けて開催しています。



今年度は本制度の前進の「ぼうけんあそびボランティア」に参加していた7人が引き続き参加したのに加え、新たに2人から申込があり、計9人で活動しました。

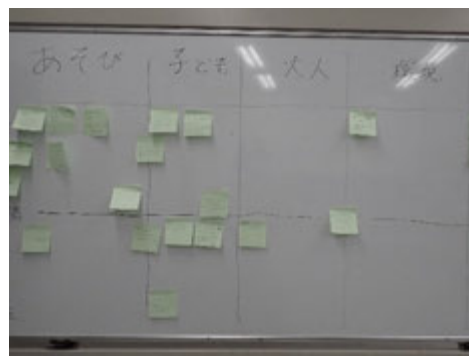
新規申込の方には参加者の保護者もあり、今度も幅広い年代の方に向けてぼうけんあそびサポーターへの周知や参加を促していきたいと考えています。

タイトル	登録者数	のべ日数	大人
ぼうけんサポーター	9	38	96

タイトル	日付	時間	大人
説明会/初心者講習会	4月17日(水)	13:00-14:30	4
説明会/初心者講習会	4月20日(土)	13:00-14:30	3
講習会「夏の安全管理研修」	6月15日(土)	11:00-12:00	4
講習会「ぼうけんあそびの子どもたち」	9月21日(土)	11:00-12:00	7
説明会/初心者講習会	10月13日(日)	13:00-14:30	1
説明会/初心者講習会	11月16日(土)	13:00-14:30	1
講習会「樹木を使った遊びの安全管理・技術向上」	11月16日(土)	11:00-12:00	7
講習会「子どもとの関わり方について」	2月15日(土)	11:00-12:00	5

講習会「子どもとの関わり方について」

ぼうけんあそびサポーター講習会の最終回となる本講習は東京未来大学の横畑先生をお招きし、子どもとの関わり方について、一年間をふりかえりながら話し合いました。「自分に有利なルールや役割の押し付けに対してどう関わっていけばよいか」など現場で出てきた課題を共有し、解決案は全員で話し合いながら検討することで、今後の関わり方を前向きに考えるきっかけとなりました。



公園花壇サポーター

公園花壇サポーターとは、元渚江公園内の花壇や草木管理を行う公募型ボランティア活動です。花壇の植え替えや除草、灌水、ヒマワリや菜の花などの播種を行う「サポーター花壇」の管理など、草花の維持管理に貢献していただいています。本年度は 7 人の登録があり、年間 12 回実施・延べ人数 77 人の参加となりました。



今年度は、公園の“顔”となる、入口の大花壇の植替えやメンテナンス、サポーター花壇の播種を中心に行っていただきました。また、植物が休眠する冬季の活動の一環として、公園内の樹木に種名板を設置する活動も引き続き行っています。公園の剪定枝（ソメイヨシノ）を輪切りにしたものに防腐剤を塗布し、種名/科名を手書きしてもらうことで、手作り感のあるものにしました。今回は、公園利用者の方から種名を聞かれることの多いメタセコイアなどを対象木として設置しています。利用者からも多くご褒詞をいただいたこの取組は、今後も継続していきたいと思います。

タイトル	登録者数	のべ日数	大人
公園花壇サポーター	7	12	77

タイトル	日付	時間	大人
説明会	4月11日(木)	13:30-15:00	8

2.6連携

教育利用研究会

教育利用研究会は区内の「幼稚園・保育園」、「小学校」、「中学校」へ生物園の持つ教育資源や技術をどう教育現場へ活かすか検討する生物園が主催する会議です。委員は各教育現場の実務者と当園のスタッフに加え、教育を専門とする大学の先生で構成されています。

幼稚園・保育園

幼稚園・保育園の部会では、団体見学の際に生物園と同時に利用する元渚江公園の自然素材として扱う新規団体プログラムの開発を行います。本年度は委員の方々と開発にあたって大切にしたいことの確認と、プログラムの方向性決めを行いました。委員からは「心に残るような体験をさせたい」「自然情報をまとめた、何処に何がいるかわかるマップや掲示物が欲しい」「自然に興味を持った子の質問対応やその共有時間があると、さらに知識を深められるかもしれないので、そうした時間を設けてほしい。」などの意見がありました。



来年度はこれらの内容を元に公園の団体向けプログラムだけでなく、引率者のための教材となるようなティーチャーズガイドや公園内での自然に関する展示を開発していきます。

小学校

本年度は委員から学校現場での課題の聞き取りその課題を生物園の専門性を活かして解決することを目標に実施しました。聞き取りの中で夏休みに実施している「図書館を使った調べ学習コンクール」において、児童や保護者が進め方に苦労しているケースや、家庭によっては十分な保護者の支援が得られていないという課題が明らかになりました。そこで今後は、同コンクールに取り組む子どもたちへの支援策を模索し、「夏休み！研究応援キャンペーン」を企画し、2025年度実施に向け学校の先生方と意見交換を行いました。



中学校

本年度は新たな連携方法を模索するために、委員会会員の教諭の所属する中学校へ試験的な事業を実施しました。

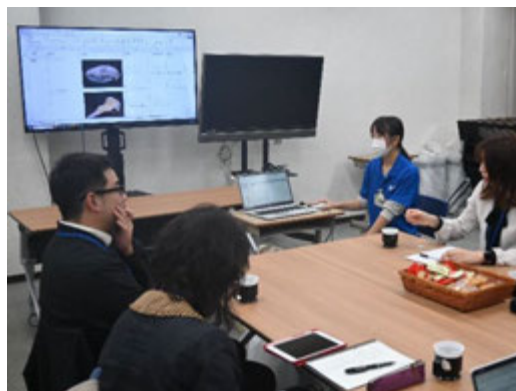
竹ノ塚中学校では理科教材の貸し出し事業として骨格標本 3 つを貸し出しました。先生からは、「実物でより興味関心を引き出せた。実験観察が少ない単元(動物分類)のため、現物があるととても効果を期待できる。教えるよりも自主的に発見を引き出せるようにしたい。」といった感想をいただきました。また、栗島中学校のサマースクールにて生物園スタ

ップが骨格標本を持っていき実際に標本に触ってもらいながら「動物の体のつくり」を学べる授業を行いました。参加した生徒は楽しみながら動物の体のつくりを学べていました。

これらを踏まえ開催された研究会の会議では、リモートでの授業対応や標本の貸し出しについて協議をし、方向性を検討しながら、来年度以降から本格的に実施していく予定です。



サマースクール



研究会の様子

お土産研究会

お土産研究会は、生物園とあだち異業種交流会の参加企業を中心として平成 22 年度に発足しました事業連携会議です。生物園のお土産開発・連携事業をきっかけに、区内のものづくり企業と関係団体が協力して足立ブランドを発展させ、独自の商品開発を進めていくことを目的としています。

今年度は2025年3月12日に実施し、14団体の参加、うち5企業が新規となりました。

今回の内容は生物園から「生物園ミュージアムショップ販売状況報告」と園内ショップの見学。その後、企業から「自社製品のご紹介、新規取り組みのご提案」がありました。

「生物園ミュージアムショップ販売状況報告」では園内店舗やオンラインショップの販売状況と、今年度の連携新商品及び、その他オリジナル新商品の紹介をしました。

「自社製品のご紹介、新規取り組みのご提案」は今回も参加企業の活動紹介や商品の開発報告などについて貴重なお話を伺うことができ、多くの参加企業にとって有意義な研究会となったと考えられます。

参加企業からのアンケートの感想では「生物園への理解が深まった」「生物園のお土産開発に協力したい」「新商品や連携事業への新たなヒントを得た」などの感想を多くいただきました。他企業との交流時間をしっかりと確保しつつ、参加目的と合致するような研究会になるよう努めて参ります。

来年度の開催に向けて準備を進め、企業の皆様にご協力頂きながら生物園のミュージアムショップをさらに発展させていければと思います。



オンラインショップ利用状況



2021年4月
に開設



<https://seibuton-onlineshop.rakaeiryu.jp/>

ワークショップ

- どのくらいの需要があるのか、何が人気があるのか等を検討する機会に！
- 企業や商品の知名度アップに！
- 生物園のキャンペーンや企画展に合わせた内容だと集客しやすい！

<2025年度より>
一律規定で**売上金の10%**を頂く形での場所貸しとなります。どなたでもお気軽にご相談ください！



2024年5月 金魚大賞！0周年記念！
自分だけのオリジナル金魚ポーチを作ろう！



2024年11月 もっともっとモルモットキャンペーン2開催記念！自分だけのモルモットポーチを作ろう！

生物園ミュージアムショップ販売状況報告スライド

お土産研究会参加企業との連携

今年度はお土産研究会に参加している7団体と新たな連携商品を計23品目63種開発・販売しました。



今年度新発売した連携商品の一部

モルモットのふれあい掟てぬぐい

初のオリジナル手ぬぐいとして、足立区花畑にある旭染工株式会社と連携し製作しました。手ぬぐいは熟練の職人が注染と呼ばれる伝統的な染色技法で染め上げており、区内の魅力的な技巧を感じることができます。デザインは園内スタッフが描いた「モルモットに優しく触れてもらうためのルール」を記しており、アニマルウェルフェアに力を入れる生物園ならではのオリジナル性があります。



モルモットのふれあい掟てぬぐい

きなこのようせいグンディ（手作り五家宝）

足立区にあるきなこ菓子専門店の株式会社ワタトーとは生物園で新たに展示が始まったグンディをきな粉菓子に見立て、生物園オリジナルパッケージの手造り五家宝を新発売しました。大正10年から続く専門店の伝統的な五家宝は、グンディの人気と相まってリピート購入も多く、発売後約1か月で300個以上の売り上げがありました。



きなこのようせいグンディ

教育施設

団体対応教育施設の他にも大学などの教育機関とは研究などの協力を実施しました。

タイトル	団体名
動物園教育本執筆取材	松本朱実教授
環境問題・環境教育に関する卒業研究協力	千葉大学
リクガメ類の消化速度調査	帝京科学大学
卒業生インタビュー	帝京科学大学
ふれあいプログラム参加の影響や効果についての研究	帝京科学大学
チョウの撮影と研究	東京電機大学
飼育下のニシキヘビ科3種の活動に及ぼす来園者の影響	北里大学

飼育施設

研究会・研修会などへの出席

飼育施設間の連携強化や技術の共有などのため、JAZA（日本動物園水族館協会）、JAA（日本水族館協会）、全国昆虫施設連絡協議会などでの研究会・研修会へ参加し、研究発表も積極的に行いました。研究発表内容は当園のWEBサイトでも公開しています。



日付	研修・会議名	主催	参加人数	備考
4月16日	令和6年度第1回関東東北・北海道ブロック園館長会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
5月28日	令和6年度日本動物園水族館協会通常総会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
5月29日	第26回西日本動物園水族館両生類爬虫類会議	西日本動物園水族館両生類爬虫類会議	1	
9月6日	令和6年度中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会	環境省中国四国地方環境事務所	1	
10月2日	2024年度関東東北・北海道ブロック動物園水族館合同技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	4	
10月17日	R6年第2回関東東北・北海道ブロック園館長会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
10月23日	第18回日本刺胞・有櫛動物研究談話会	すみだ水族館・東京海洋大学	2	ポスター発表
11月19日	第34回日本動物園水族館両生類爬虫類会議	日本動物園水族館両生類爬虫類会議事務局	1	
11月20日	全国昆虫施設連絡協議会	全国昆虫施設連絡協議会	4	口頭発表
11月20日	第34回日本動物園水族館設備会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
11月27日	生物多様性保全推進支援事業・特定外来生物防除等対策事業の合同取組報告	環境省	4	
12月2日	第5回教育普及ふれあいシンポジウム～自然体験をととした学びを考える～	公益財団法人東京動物園協会	3	
12月5日	令和6年度動物園参加型研修会（ワークショップ）	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
12月5日	ツシマウラボシシジミ技術交流会	一般財団法人自然環境研究センター	1	
12月6日	ミュージアムESD学習会	一般社団法人ミュージアムESDコミュニティ	3	
12月12日	昆虫館と環境省との連携による生息域外保全に関する意見交換会	環境省	1	
1月11日	第65回日本動物園水族館教育研究会大牟田大会	日本動物園水族館教育研究会	1	口頭発表
1月20日	第69回水族館技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	
1月23日	令和6年度中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会（第2回）	環境省中国四国地方環境事務所	1	
1月24日	ミュージアムESD学習会	一般社団法人ミュージアムESDコミュニティ	1	
2月20日	第29回関東東北・北海道ブロック動物園技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1	口頭発表
3月5日	第5回水族館研究会	一般社団法人日本水族館研究会	2	口頭発表

他施設との交易

展示生体や生息域外保全のための飼育個体を日本動物園水族館協会（JAZA）や日本水族館協会（JAA）、全国昆虫施設連絡協議会、環境省などを通じて交易を行いました。

日付	相手園館	種	収受数	譲渡数	備考
4月5日	東京都環境局	フクロウ	1		雄1（2025/1/10死亡）
5月28日	伊丹市昆虫館	フサヒゲルリカミキリ	4		成虫
6月18日	伊丹市昆虫館	フサヒゲルリカミキリ	1		成虫
7月15日	多摩動物公園	ツダナナフシ		9	成虫
7月16日	東武動物公園	テンジクネズミ	2		雄1、雌1
7月20日	伊丹市昆虫館	フサヒゲルリカミキリ	41		卵
7月26日	伊丹市昆虫館	コノハチョウ	150		卵
9月4日	箕面公園昆虫館	リュウキュウムラサキ	375		卵
9月11日	東武動物公園	タガメ		5	成虫
9月24日	仙台うみの杜水族館	ヤエヤマトガリナナフシ		6	成虫
10月5日	仙台うみの杜水族館	ヤエヤマトガリナナフシ		4	成虫
10月9日	石川県ふれあい昆虫館	オオキンカメムシ		3	卵塊
10月16日	仙台うみの杜水族館	ケムシカジカ	1		
10月19日	広島市森林公園こんちゅう館	ハナカマキリ	25		成虫
10月19日	広島市森林公園こんちゅう館	ドミノゴキブリ	12		成虫
11月27日	仙台うみの杜水族館	ヤエヤマトガリナナフシ		8	成虫
12月20日	横浜市立金沢動物園	アマミトゲネズミ	3		雄2、雌1
12月26日	東武動物公園	ハイケボタル		400	成虫
1月8日	広島市森林公園こんちゅう館	メダマカレハカマキリ		28	幼虫27、卵鞘1
1月11日	魚津水族館	ミドリイシ類	2		フラグ
1月26日	井の頭自然文化園	アマミトゲネズミ	1	1	雌1引受け、雌1引渡し
1月27日	東武動物公園	ハイケボタル		100	成虫
1月28日	仙台うみの杜水族館	リーフフィッシュ	7		
2月25日	箕面公園昆虫館	ヒマ(植物)	1		株
2月26日	鹿児島市平川動物公園	アマミトゲネズミ	2	1	
3月3日	埼玉県こども動物自然公園	グンディ	6		雄1、雌5
3月3日	埼玉県こども動物自然公園	アマミトゲネズミ	2		雄2
3月13日	石川県ふれあい昆虫館	イリオモテモリバッタ	12		成虫
3月17日	ぐんま昆虫の森	イシガケチョウ		100	幼虫
3月21日	マリンワールド海の中道	ツルモウリンカ(植物)		8	株
3月28日	伊丹市昆虫館	コノハチョウ		174	卵100、幼虫74
3月28日	新潟市水族館マリンピア日本海	セジロクマノミ	10		
3月31日	新潟市水族館マリンピア日本海	チヂジウスコモンサンゴ		3	フラグ
計			658	850	

JAZA 教育普及委員会普及啓発部としての活動

日本動物園水族館協会が掲げる動物園・水族館の4つの役割の一つに「教育・環境教育」があります。JAZA 普及啓発部は加盟する動物園や水族館の教育普及活動の質を高め、その振興と支援を行うことを目的とした組織です。足立区生物園からは、職員1名がその専門性と経験を買われ、部員として選任され活動しています。主な活動に加盟園館の職員を対象とした教育普及活動のスキルアップ研修があり、毎年、動物園と水族館のそれぞれの分野で1回ずつ開催されています。

本年度は研修テーマが社会情勢や加盟園館のニーズに合致しているか、研修手法が効果的であるかといった点について専門的なアドバイスを提供しました。また研修が円滑に実施されるよう、運営面のサポートを実施しました。

地域との連携

出張生物園ほか

出張生物園では、区内のイベント「しょうぶまつり」「自然体験デー」「梅まつり」「舎人公園千本桜祭り」、区内施設連携として区内商業施設「ポンテポルタ千住」に出店し、区民の方々への生物園のPR活動を行いました。

また地域学習センターなど区内の施設とはお互いのイベントを交換する連携を行い、生物園は各施設にて出張生物園や観察会などのイベントを開催しました。

タイトル	場所	日付(期間)	時間	大人	子ども
生物園スタッフと探す！いきもの発見ウォーク	都市農業公園	4月6日(土)	10:00-15:30	39	40
生物園スタッフと探す！いきもの発見ウォーク	都市農業公園	4月7日(日)	10:00-15:30	47	48
出張生物園	ポンテポルタ	5月12日(日)	10:00-16:00	320	347
しょうぶまつり	しょうぶ沼公園	6月1日(土)	10:00-16:00	875	607
しょうぶまつり	しょうぶ沼公園	6月2日(日)	10:00-16:00	786	596
うち調査隊	興本地域学習センター	8月10日(土)	14:00-15:00	0	12
北里大学オープンキャンパス	北里大学	8月25日(日)	9:30-17:00	850	0
おしごとランドin竹ノ塚	竹ノ塚地域学習センター	8月28日(水)	13:00-17:30	0	18
出張生物園「あだち自然体験デー」	荒川河川敷	9月22日(日)	10:00-16:00	42	61
生物園スタッフと探す！いきもの発見ウォーク	都市農業公園	10月19日(土)	10:00-15:30	39	40
生物園スタッフと探す！いきもの発見ウォーク	都市農業公園	10月20日(日)	10:00-15:30	47	48
ブックトーク付き 生物園スタッフによる展示と解説	保塚地域学習センター	12月7日(土)	14:30-14:55、15:00-15:25	5	11
出張生物園「梅まつり」	大谷田公園	2月16日(日)	10:00-14:30	502	336
出張生物園「千本桜まつり」	舎人公園	3月29日(土)	10:00-16:00	180	124
出張生物園「千本桜まつり」	舎人公園	3月30日(日)	10:00-16:00	870	402
				4,602	2,690



対馬市地域おこし協働隊アドバイザー派遣

生物園では、育成が難しいアマモの水槽内飼育技術開発を進め、継続的な研究活動による専門性を持つことから、11月13日-15日にかけて、現地に専門スタッフを派遣しました。現地ではアマモの育成方法について技術指導するとともに、その普及啓発活動へのアドバイスも実施しました。この活動は、生物園が模索しているアマモ飼育技術が、区外の地域貢献や環境保全に繋がる事例にもなりました。



対馬市役所のアマモ水槽「しますい」

大昆虫展 in 東京スカイツリータウン

生物園の最寄り竹ノ塚と同じ東武伊勢崎線沿線上にある東京スカイツリーで開催される「大昆虫展」から展示協力の依頼があり、飼育・展示面での技術提供を行いました。

大昆虫展では進化と生物多様性をテーマとしており、展示で使用するオオゴマダラの飼育方法や展示に必要な設備に関するアドバイスを行いました。展示では絶滅危惧に陥った生物に関する紹介コーナーもあり、生物園のツシマウラボシシジミの生息域外保全を紹介した展示を行いました。

また広報面での連携も行い、パンフレット配布やポスター掲示を相互に行いました。



そのほか

ほかにも区内施設や民間など多方面での協力を行いました。

タイトル	団体名
消防団員募集イベント	足立消防署
商業施設での生物園の紹介	昆虫文化を子どもたちに伝える会
ミニ企画展「人と自然に『プラス+』チック展」への協力	川口市科学館
チョウの誘引実験と撮影	チームラボ



足立消防署



昆虫文化を子どもたちに伝える会

3収支決算及び内訳

3.1 収支決済

	項目	科目【内容(内訳)】	予算額(a = d+f)	実収入額(b = e+g)	差額(c = a-b)	(4～9月収入予定) d	(4～9月実収入額) e	(10～3月収入予定) f	(10～3月実収入額) g
収入	指定管理料	定額分(管理運営費・精算なし)	247,050,000	247,050,000	0	123,525,000	123,525,000	123,525,000	123,525,000
	指定管理料	清算対象分(小破修繕・光熱水費)	59,600,000	59,600,000	0	27,300,000	27,300,000	32,300,000	32,300,000
	事業収入	入園料	32,800,000	38,886,500	-6,086,500	16,400,000	20,063,700	16,400,000	18,822,800
		ミュージアムショップ	33,500,000	53,110,862	-19,610,862	16,750,000	26,644,994	16,750,000	26,465,868
		アニマルペンダー	3,300,000	4,568,924	-1,268,924	1,650,000	2,344,317	1,650,000	2,224,607
		有料プログラム	1,200,000	2,036,600	-836,600	600,000	1,834,800	600,000	201,800
		有料対応	140,000	102,850	37,150	140,000	102,850	0	0
	その他	補助金・助成金	100,000	134,508	-34,508	0	0	100,000	134,508
		雑収入	300,000	933,116	-633,116	150,000	284,037	150,000	649,079
	収 入 計 (A)		377,990,000	406,423,360	-28,433,360	186,515,000	202,099,698	191,475,000	204,323,662
	項目	科目【内容(内訳)】	予算額(a)	実支出額(b = e+g)	差額(c = a-b)	(4～9月支出予定) d	(4～9月実支出額) e	(10～3月支出予定) f	(10～3月実支出額) g
支出	人件費	常勤職員 給与【39人分】	152,000,000	120,878,916	13,139,780	75,999,960	61,511,780	76,000,040	59,367,136
		常勤職員 賞与		17,981,304		0	8,567,663		9,413,641
		非常勤職員給与【19.7人分】	28,000,000	25,951,785		13,999,920	12,546,562	14,000,080	13,405,224
		非常勤職員 賞与		0	-4,288,585	0	0		0
		アルバイト・パート【6人分】		6,336,800		0	2,630,160		3,706,640
		法定福利費(法人負担分)	24,300,000	23,842,435	457,565	12,149,940	11,742,772	12,150,060	12,099,662
	小計 ①		204,300,000	194,991,240	9,308,760	102,149,820	96,998,937	102,150,180	97,992,303
	管理費	消耗品	5,246,000	4,803,915	442,085	2,622,960	2,250,083	2,623,040	2,553,832
		印刷製本費	1,100,000	1,100,000	0	549,960	549,960	550,040	550,040
		燃料費	1,780,000	1,416,725	363,275	889,980	155,348	890,020	1,261,377
		旅費交通費	580,000	232,036	257,964	289,980	63,527	290,020	258,509
		通信運搬費	750,000	634,088	115,912	375,000	280,139	375,000	353,949
		支払手数料	1,650,000	1,860,575	-210,575	825,000	929,198	825,000	931,377
		保険料	227,000	192,721	34,279	227,000	192,721	0	0
		賃借料	616,440	592,601	23,839	301,820	314,820	314,820	277,781
		備品購入費	700,000	664,260	35,740	349,980	664,260	350,020	0
		図書購入費	100,000	85,011	14,989	49,980	2,610	50,020	82,401
		負担金	312,000	312,000	0	305,000	305,000	7,000	7,000
		会議費	220,000	167,500	52,500	109,980	29,000	110,020	138,500
		公課費	20,306,000	20,308,000	-2,000	10,155,960	10,157,960	10,150,040	10,150,040
		車両費	220,000	268,725	-48,725	110,000	204,320	110,000	64,405
		広告宣伝費	4,294,000	4,299,000	-5,000	2,172,000	2,177,000	2,122,000	2,122,000
		研修費	230,000	231,100	-1,100	114,960	111,900	115,040	119,200
		雑費	150,000	128,422	21,578	80,000	30,000	70,000	98,422
		施設管理費	900,000	900,000	0	449,880	449,880	450,120	450,120
		業務運営費	4,000,000	4,000,000	0	1,999,980	1,999,980	2,000,020	2,000,020
		委託費	15,617,370	14,978,507	638,863	5,958,480	5,252,137	9,658,890	9,726,370
	小計 ②		58,998,810	57,265,186	1,733,624	27,937,700	26,119,843	31,061,110	31,145,343
	管理費精算分	維持補修・小破修繕	26,157,000	25,706,494	450,506	11,749,980	5,554,727	14,407,020	20,151,767
	※要清算	入園料10割免除対象の入園料相当その他経費一式	1,500,000	1,192,050	307,950	1,500,000	1,192,050	0	0
		電気	18,450,000	17,889,285	560,715	8,449,980	7,380,782	10,000,020	10,508,503
		ガス	6,935,000	6,720,048	214,952	3,099,990	2,002,659	3,835,010	4,717,389
		水道	6,558,000	6,712,629	-154,629	3,249,990	3,185,368	3,308,010	3,527,261
	小計 ③		59,600,000	58,220,506	1,379,494	28,049,940	19,315,586	31,550,060	38,904,920
	事業費	ショップ物販運営	20,000,000	35,145,049	-15,145,049	9,999,960	16,334,389	10,000,040	18,810,660
		特別展示	520,000	520,000	0	0	0	520,000	520,000
		生体展示	13,871,000	13,759,116	111,884	6,935,400	6,781,252	6,935,600	6,977,864
		調査研究	300,000	200,000	100,000	149,940	99,960	150,060	100,040
		イベント	4,771,821	4,487,502	284,319	1,457,400	1,294,618	3,314,421	3,192,884
	小計 ④		39,462,821	54,111,667	-14,648,846	18,542,700	24,510,219	20,920,121	29,601,448
	資産取得・引当・積立資産支出等	退職金積み立て(32人分)	2,000,000	1,524,000	476,000	999,960	762,000	1,000,040	762,000
	小計 ⑤		2,000,000	1,524,000	476,000	999,960	762,000	1,000,040	762,000
	本部経費	本部人件費	9,000,000	8,804,271	-2,555,149	4,497,998	4,440,924	4,502,002	4,363,347
	※算出根拠も明示	本社支援(本社からの応援分の人件費+交通費)		2,750,878			1,340,749		1,410,129
		一般管理費	4,628,360	4,628,360	0	2,314,170	2,314,170	2,314,190	2,314,190
	小計 ⑥		13,628,360	16,183,509	-2,555,149	6,812,168	8,095,843	6,816,192	8,087,666
	支 出 計 (B)		377,989,991	382,296,108	-4,306,117	184,492,288	175,802,428	193,497,703	206,493,681
	収 支 差 額 (C)=(A)-(B)		9	24,127,252		2,022,712	26,297,270	-2,022,703	-2,170,019

3.2 預かり金内訳

光熱水費

	実績（各月累計）	見込み	予算額	現行予算額	過不足
電気	17,889,285	17,889,285	16,900,000	18,450,000	560,715
都市ガス	6,720,048	6,720,048	6,200,000	6,935,000	214,952
水道	6,712,629	6,712,629	6,500,000	6,558,000	-154,629
計	31,321,962	31,321,962	29,600,000	31,943,000	621,038

箇所	年度	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	見込み額
電気合計	令和6年度	料金	1,349,070	1,351,009	1,433,016	1,509,822	1,737,865	1,474,918	1,248,229	1,479,967	1,626,843	1,693,181	1,578,958	1,406,407	17,889,285	17,889,285
	令和5年度	料金	1,641,043	1,362,110	1,338,421	1,387,132	1,440,996	1,310,065	1,150,536	1,310,501	1,311,173	1,440,101	1,474,825	1,418,876		16,585,779
ガス合計	令和6年度	料金	786,113	347,884	323,632	151,778	192,624	200,628	134,253	324,934	719,221	1,363,078	1,081,788	1,094,115	6,720,048	6,720,048
	令和5年度	料金	494,487	406,248	282,391	188,373	144,176	159,924	122,861	270,175	684,165	1,081,005	997,906	965,234		5,796,945
水道合計	令和6年度	料金	464,362	586,301	500,372	596,829	495,121	664,758	502,623	632,016	0	1,188,870	0	1,081,377	6,712,629	6,712,629
	令和5年度	料金	397,595	524,470	457,611	564,715	540,133	641,634	474,115	581,316	415,599	574,057	399,845	519,701		6,090,791

箇所	年度	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	見込み額
電気 公園動力	令和6年度	料金	20,209	22,197	39,248	28,545	43,971	30,553	30,403	22,013	21,701	20,390	18,126	17,710	315,066	315,066
		使用量kWh	584	621	1,371	772	1,404	1,023	1,073	595	520	466	411	387	9,227	9,227
		測定期間	3/27-4/25	4/25-5/26	5/27-6/25	6/26-7/25	7/26-8/26	8/27-9/25	9/26-10/27	10/28-11/26	11/27-12/24	12/25-1/26	1/27-2/25	2/26-3/26		
	令和5年度	料金	18,832	19,048	24,810	23,521	27,376	20,480	22,310	21,013	20,939	18,371	18,700	20,195		255,595
		使用量kWh	527	610	840	740	1,001	648	691	635	638	492	508	583		7,913
		測定期間	3/28-4/25	4/26-5/25	5/26-6/25	6/26-7/26	7/27-8/27	8/28-9/26	9/27-10/26	10/27-11/27	11/28-12/25	12/26-1/25	1/26-2/26	2/27-3/26		-
電気 公園電灯	令和6年度	料金	18,938	20,549	19,820	20,725	21,405	19,210	22,265	23,330	23,821	29,973	24,842	22,916	267,794	267,794
		使用量kWh	529	542	499	503	524	522	608	612	587	754	661	603	6,944	6,944
		測定期間	3/27-4/24	4/25-5/26	5/27-6/25	6/26-7/25	7/26-8/26	8/27-9/25	9/26-10/27	10/28-11/26	11/27-12/24	12/25-1/26	1/27-2/25	2/26-3/26	-	
	令和5年度	料金	19,117	17,768	19,449	18,920	19,193	18,553	21,118	23,225	20,304	22,294	22,189	19,152		241,282
		使用量kWh	549	541	550	543	574	572	598	667	581	642	637	539		6,993
		測定期間	3/28-4/25	4/26-5/25	5/26-6/25	6/26-7/26	7/27-8/27	8/28-9/26	9/27-10/26	10/27-11/27	11/28-12/25	12/26-1/25	1/26-2/26	2/27-3/26		-
電気 保木間水道	令和6年度	料金	256,350	306,394	308,099	345,220	363,138	292,469	268,258	283,565	292,766	308,052	259,382	240,153	3,523,846	3,523,846
		使用量kWh	12,360	13,565	12,671	12,730	13,444	12,650	12,122	12,130	11,286	12,054	11,124	10,080	146,216	146,216
		測定期間	3/27-4/25	4/25-5/26	5/27-6/25	6/26-7/25	7/26-8/26	8/27-9/25	9/26-10/27	10/28-11/26	11/27-12/24	12/25-1/26	1/27-2/25	2/26-3/26		
	令和5年度	料金	195,785	181,923	215,822	273,859	233,563	226,856	228,881	255,369	222,883	239,459	245,345	246,468		2,766,213
		使用量kWh	9,205	9,524	10,047	12,754	11,195	11,471	10,538	12,310	10,609	11,535	11,808	11,687		132,683
		測定期間	3/28-4/25	4/26-5/25	5/26-6/25	6/26-7/26	7/27-8/27	8/28-9/26	9/27-10/26	10/27-11/27	11/28-12/25	12/26-1/25	1/26-2/26	2/27-3/26		-
電気 保木間水道	令和6年度	料金	17,550	17,983	17,888	18,730	18,426	17,642	17,219	17,149	17,070	14,702	7,137	14,496	195,992	195,992
		使用量kWh	189	189	171	186	173	169	154	141	123	19	0	11	1,525	1,525
		測定期間	3/27-4/24	4/25-5/26	5/27-6/25	6/26-7/25	7/26-8/26	8/27-9/25	9/26-10/27	10/28-11/26	11/27-12/24	12/25-1/26	1/27-2/25	2/26-3/26		
	令和5年度	料金	17,545	17,368	17,943	17,162	14,216	14,604	14,731	7,344	7,344	7,344	7,344	15,448		158,393
		使用量kWh	205	219	220	169	12	36	38	0	0	0	0	80		979
		測定期間	3/28-4/25	4/26-5/25	5/26-6/25	6/26-7/26	7/27-8/27	8/28-9/26	9/27-10/26	10/27-11/27	11/28-12/25	12/26-1/25	1/26-2/26	2/27-3/26		-
電気 生物園	令和6年度	料金	1,036,023	983,886	1,047,961	1,096,602	1,290,925	1,115,044	910,084	1,133,910	1,271,485	1,320,064	1,269,471	1,111,132	13,586,587	13,586,587
		使用量kWh	46,816	41,650	41,115	41,124	49,126	44,878	34,951	43,854	48,871	52,870	53,119	45,666	544,040	544,040
		測定期間	3/23-4/22	4/23-5/22	5/23-6/22	6/23-7/22	7/23-8/22	8/23-9/22	9/23-10/22	10/23-11/22	11/23-12/22	12/23-1/22	1/23-2/22	2/23-3/22		
	令和5年度	料金	1,389,764	1,126,003	1,060,397	1,053,670	1,146,648	1,029,572	863,496	1,003,550	1,039,703	1,152,633	1,181,247	1,117,613		13,164,296
		使用量kWh	47,344	42,747	40,657	41,447	48,769	44,635	35,426	43,118	46,940	53,866	53,133	50,276		548,358
		測定期間	3/23-4/22	4/23-5/22	5/23-6/22	6/23-7/22	7/23-8/22	8/23-9/22	9/23-10/22	10/23-11/22	11/23-12/22	12/23-1/22	1/23-2/22	2/23-3/22		-

ガス			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	実績	見込み額
ガス 空調用	令和 6 年度	料金	151,435	11,771	49,274	99,681	186,277	195,176	127,270	30,011	121,384	324,012	273,465	289,105	1,858,861	1,858,861
		使用量m³	1,066	70	307	624	1,242	1,503	927	190	774	2,233	2,011	2,108	13,055	13,055
		測定期間	3/9-4/8	4/9-5/10	5/11-6/10	6/11-7/9	7/10-8/8	8/9-9/9	9/10-10/8	10/9-11/11	11/12-12/9	12/10-1/11	1/12-2/8	2/9-3/10		
	令和 5 年度	料金	57,947	32,392	47,742	100,413	138,990	155,561	93,685	2,906	122,010	246,162	230,003	203,270		1,431,081
		使用量m³	260	24	187	726	1,120	1,334	680	14	908	1,918	1,761	1,494		10,426
		測定期間	3/10-4/10	4/11-5/11	5/12-6/8	6/9-7/10	7/11-8/8	8/9-9/8	9/9-10/10	10/11-11/9	11/10-12/8	12/9-1/12	1/13-2/8	2/9-3/8		-
ガス 一般	令和 6 年度	料金	634,678	336,113	274,358	52,097	6,347	5,452	6,983	294,923	597,837	1,039,066	808,323	805,010	4,861,187	4,861,187
		使用量m³	4,771	2,455	1,898	317	33	31	41	2,141	4,150	7,357	6,131	6,039	35,364	35,364
		測定期間	3/9-4/8	4/9-5/10	5/11-6/10	6/11-7/9	7/10-8/8	8/9-9/9	9/10-10/8	10/9-11/11	11/12-12/9	12/10-1/11	1/12-2/8	2/9-3/10		
	令和 5 年度	料金	436,540	373,856	234,649	87,960	5,186	4,363	29,176	267,269	562,155	834,843	767,903	761,964		4,365,864
		使用量m³	2,952	2,598	1,694	630	31	26	199	2,116	4,554	6,748	6,114	5,867		33,529
		測定期間	3/10-4/10	4/11-5/11	5/12-6/8	6/9-7/10	7/11-8/8	8/9-9/8	9/9-10/10	10/11-11/9	11/10-12/8	12/9-1/12	1/13-2/8	2/9-3/8		-

水道			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	実績	見込み額
水道 生物園	令和 6 年度	料金	464,362	441,856	500,372	457,611	495,121	542,383	502,623	495,121		1,027,001	0	969,986	5,896,436	5,896,436
		水道・下水道m³	639	609	687	630	680	743	690	680		1,409	0	1,333	8,100	8,100
		測定期間	3/2-4/1	4/2-5/1	5/2-6/1	6/2-7/1	7/2-8/1	8/2-9/1	9/2-10/1	10/2-11/1		11/2-1/1	0	1/2-3/1	-	
	令和 5 年度	料金	397,595	384,091	457,611	438,856	540,133	528,880	474,115	458,361	415,599	431,354	399,845	417,850		5,344,290
		水道・下水道m³	550	532	630	605	740	725	652	631	574	595	553	577		7,364
		測定期間	3/2-4/1	4/2-5/1	5/2-6/1	6/2-7/1	7/2-8/1	8/2-9/1	9/2-10/1	10/2-11/1	11/2-12/1	12/2-1/1	1/2-2/1	2/2-3/1		-
水道 公園	令和 6 年度	料金		144,445		139,218		122,375		136,895		161,869		111,391	816,193	816,193
		水道・下水道m³		253		244		215		240		283		195	1,430	1,430
		測定期間		3/19-5/17		5/18-7/18		7/19-9/18		9/19-11/18		11/19-1/20		1/21-3/18		
	令和 5 年度	料金		140,379		125,859		112,754		122,955		142,703		101,851		746,501
		水道・下水道m³		246		221		198		216		250		174		1,305
		測定期間		3/18-5/18		5/19-7/19		7/20-9/19		9/20-11/17		11/18-1/19		1/20-3/18		-

小破修繕費

件名	支払先	支払額(税込)	進捗	施工日	支払い日	備考
オーストラリアドーム更衣室の電灯器具交換	楽天	¥8,969	1.支払済	4/8	5/2	
チンチラ舎内装改修用部材(FRP)	楽天	¥18,938	1.支払済	4/12	6/13	
チンチラ舎内装改修用部材(硬化剤)	楽天	¥3,416	1.支払済	4/12	6/13	
井戸水曝気エアポンプ交換	チャーム	¥18,643	1.支払済	4/14	5/2	
水族バックヤード扉修繕部材(ドアノブ)	アマゾン	¥4,980	1.支払済	4/17	5/2	
庭園陥没部分不陸整正用部材(まさ王)	Olympic	¥8,342	1.支払済	4/22	4/30	
ロープ柵補修用部材(クレモナロープ)	モノタロウ	¥30,690	1.支払済	4/27	6/13	
チンチラ舎内装改修用追加部材(弾性接着剤)	アマゾン	¥1,110	1.支払済	5/8	6/13	
チンチラ舎内装改修用追加部材(塗料)	アマゾン	¥14,051	1.支払済	5/8	6/13	
チンチラ舎内装改修用追加部材(ガラスマット)	楽天	¥6,635	1.支払済	5/8	6/13	
チンチラ舎内装改修用追加部材(塗料、硬化剤)	アマゾン	¥25,947	1.支払済	5/9	6/13	
扉ドアノブ交換(水族BY・ジャングル水槽)	SLS株式会社(ミヤロック)	¥74,580	1.支払済	5/20	5/31	
コンプレッサー用エア配管バルブ取替工事	(株)中村設備	¥58,410	1.支払済	5/31	7/22	
地下ろ過ポンプ1号機更新	㈱栗原設備	¥891,000	1.支払済	6/24	7/22	
1階立体展示室空調機更新工事	(株)栗原設備	¥649,000	1.支払済	6/24	7/22	
エレベーター部品交換工事	㈱日立ビルシステム	¥284,251	1.支払済	7/1	7/22	
2階トイレタンク取替工事	(株)中村設備	¥248,380	1.支払済	7/1	7/22	
ホテル部屋(詰所)空調機交換工事	(株)電化ショップライフ	¥610,500	1.支払済	7/1	7/22	
生物園2階BG前排煙窓固定網戸補修工事	宇田川建設(株)	¥66,000	1.支払済	7/1	9/2	
モルモット展示台補修用部材(木材、ネット)	ビバホーム	¥6,938	1.支払済	7/3	7/3	
食草温室止水弁1ヵ所改修工事	(株)中村設備	¥62,040	1.支払済	7/8	7/22	
ログハウス空調機洗浄工事	(株)電化ショップライフ	¥36,300	1.支払済	7/9	7/22	
地下機械室HP-1の加温ポンプ修理	㈱荏原製作所	¥180,400	1.支払済	7/9	7/25	
公園釣り池詰所扉補修用部材(アルミテープ)	Olympic	¥767	1.支払済	7/22	7/31	
元洲江公園公園灯建替その他工事	(株)拓電技建工業	¥865,260	1.支払済	7/24	8/28	
庭園出入口扉ヒンジ補修工事	宇田川建設(株)	¥120,780	1.支払済	7/30	8/25	
公園内自転車走行禁止看板	アクティヴサインシステム(株)	¥176,000	1.支払済	7/31	8/25	
1階観察展示室展示場アスベスト分析調査	宇田川建設(株)	¥82,500	1.支払済	8/22	9/28	
ふれあいコーナー空調機2台洗浄工事	(株)電化ショップライフ	¥77,000	1.支払済	8/24	9/28	
食草4号温室換気窓減速機改修工事	宇田川建設(株)	¥539,000	1.支払済	9/3	9/28	
元洲江公園公園灯交換工事	(株)拓電技建工業	¥383,900	1.支払済	9/17	9/30	
地下汚水ポンプ2台更新工事	(株)中村設備	¥850,446	1.支払済	9/30	12/24	
観察展示室撤去解体工事	笹嶋興業(株)	¥847,000	1.支払済	10/10	10/27	
大温室天井ガラス2ヵ所改修工事	宇田川建設(株)	¥1,298,000	1.支払済	10/17	10/27	
観察展示室ガラス補強及び建具製品工事	(有)エムエス	¥742,500	1.支払済	10/28	11/26	
元洲江公園舗装補修工事	新晃舗装(株)	¥770,000	1.支払済	10/28	12/23	
公園催事用仮設通路設置工事部材(ゴムマット)	工事資材コム	¥132,000	1.支払済	11/3	11/1	
1階トイレベビーシート設置工事	宇田川建設(株)	¥616,000	1.支払済	11/5	11/24	備品:1台抹消、2台追加希望
生物園消毒槽補修用部材(消毒マット)	(株)環境機器	¥214,885	1.支払済	11/10	10/25	
事務所湧水ポンプ2台更新工事	(株)中村設備	¥558,800	1.支払済	11/11	12/24	
チンチラ舎窓ガラスフィルム設置工事	宇田川建設(株)	¥165,000	1.支払済	11/11	11/24	

件名	支払先	支払額(税込)	進捗	施工日	支払い日	備考
元洲江公園設備時計交換工事	(株)拓電技建工業	¥614,900	1.支払済	11/25	12/23	
大温室ウッドデッキ補修用部材(木材)	サーロジック株式会社	¥35,000	1.支払済	12/31	12/7	12/16納品
展示室床面塗装工事用部材(防滑剤・塗料)	アマゾン	¥12,597	1.支払済	11/30	12/19	11/5納品
展示室床面塗装工事用部材(下塗剤)	アマゾン	¥6,255	1.支払済	11/30	12/19	11/5納品
飼育架台補修用部材(木材)	ビバホーム	¥15,734	1.支払済	12/31	12/31	
元洲江公園ベンチ補修用人工木部材	サーロジック株式会社	¥294,500	1.支払済	1/28より順次施工	1/9	
グンディ展示造形用砂材(珪砂5号)	(有)福田商店	¥79,200	1.支払済	12/7	1/30	
券売機修理	グローリー(株)	¥22,000	1.支払済	12/25	1/30	
生物園空調機更新工事	(株)オルキヤス	¥590,810	1.支払済	10/22	10/27	
展示室電気設備工事	五十嵐工房(株)	¥1,104,380	1.支払済	10/22	11/24	9/30～予定。10/8金額変更通知書
生物園1階天井補修工事	五十嵐工房(株)	¥1,200,100	1.支払済	10/15	11/24	
元洲江公園外周パイプ橋落葉飛散防止ネット敷設用部材(養生ネット)	アマゾン	¥27,590	1.支払済	11/1	12/19	10/29納品
ビラルク水槽濾過機5号機濾材撤去工事	フジキコー(株)	¥181,500	1.支払済	1/27	2/28	
ビラルク水槽濾過機5号機濾材交換工事	フジキコー(株)	¥1,254,000	1.支払済	1/27	2/28	
屋上バタフライガーデンフェンス改修工事	(有)福鈴巧建	¥935,000	1.支払済	2/25	3/31	
屋上バタフライガーデンフェンス柱シート貼り	(有)福鈴巧建	¥82,280	1.支払済	2/25	3/31	
消防用ホース耐圧性能試験	吉田防災工事(株)	¥26,400	1.支払済	3/24	3/31	
ホテル部屋(詰所)給湯器改修工事	(株)中村設備	¥369,380	1.支払済	2/26	3/25	
空調機2台オーバーホール清掃作業	(株)中村設備	¥132,000	1.支払済	2/3	3/25	
展示室引戸ハンドル取付ほか工事	宇田川建設(株)	¥110,880	1.支払済	2/10	3/25	
アルミ製出入口扉建具改修工事	宇田川建設(株)	¥676,500	1.支払済	2/10	3/25	2/10,3/3
元洲江公園メタセコイア伐採	株式会社松竹園	¥880,000	1.支払済	3/13	3/25	
元洲江公園ベンチ等補修用木材	大沼木材株式会社	¥204,600	1.支払済	2/19	2/28	
元洲江公園園路舗装用部材	有限会社藤岩商店	¥22,880	1.支払済	2/19	2/14	
ポンプ点検調査費	荏原製作所	¥38,500	1.支払済	2/4	3/24	
元洲江公園土留め柵設置工事	笹嶋興業(株)	¥1,133,000	1.支払済	3/18	3/31	
雨水加圧給水ユニット減圧弁整備	荏原製作所	¥328,900	1.支払済	3/3	3/25	
生物園電話設備改修工事	足立通信工業株式会社	¥984,500	1.支払済	3/17	3/25	
出会いの広場プロジェクター交換工事	(有)福鈴巧建	¥275,000	1.支払済	3/24	3/31	
元洲江公園抜根工事	岩田造園土木株式会社	¥176,000	1.支払済	3/18	3/31	
アマモ水槽設備交換工事	(株)鬼工房	¥656,150	1.支払済	3/24	3/28	
ポンプ小屋漏電ブレーカ交換	モノタロウ	¥10,778	1.支払済	3/8	3/31	2/22納品済
公園便所フラッシュバルブ部品取替工事	(株)中村設備	¥49,720	1.支払済	3/14	3/25	
公園便所ロータンク取付工事	(株)中村設備	¥80,740	1.支払済	3/25	3/31	
大温室手すり塗装工事	有限会社大沼住建	¥205,700	1.支払済	3/24	3/31	
ふれあいコーナーウッドデッキ塗装工事	有限会社大沼住建	¥297,000	1.支払済	3/31	3/31	3/24洗浄、2.3日後にキシラデ塗装。3/31完了予定
ネコ部屋前上り台辺縁修繕部材	コーナン	¥4,396	1.支払済		3/31	
元洲江公園クスノキ伐採作業	岩田造園土木株式会社	¥660,000	1.支払済	3/17	3/31	
1F女子トイレウォシュレット改修工事	株式会社中村設備工務店	¥94,050	1.支払済	3/24	3/31	
公園ベンチ塗装補修用塗料	コーナン	¥8,096	1.支払済		3/31	3/15購入
オーstraliaドーム整地工事用部材	有限会社藤岩商店	¥18,920	1.支払済		3/31	

入園料 10 割免除対象の入園料相当その他経費一式

項目			金額
10割免除	入園料（大人300円）	750人	225,000
	入園料（子ども150円）	6249人	937,350
経費	券売機ボタン改修工事		29,700
計			1,192,050

3.3 経費削減

飼育設備の電気使用量削減

生物園電気使用量のうち、水族飼育だけで約 2 割を占めています。令和元年度から本格的に省エネ化の取り組みを進めており、今年度は水槽 2 基の停止、光量(電気量)調整可能な LED 照明への更新を行いました。その結果、前年度比で 4,940 kWh (4.5%) の電気使用量を削減することができました。

省エネ化実施前の平成 30 年度と比較すると 6 年間で 65,075 kWh (38.3%) の削減に成功しました。今後も計画的な設備更新や飼育業務の省エネルギー化を推進することで、更なる削減を目指します。



光量調整可能な LED 照明への更新



BY の飼育生体を整理し水槽稼働を停止

伐採樹木のチップ化と活用

元渚江公園には沢山の樹木があるため、剪定枝や枯枝、落ち葉が大量に発生し、処分には費用もかかります。これらをチップ化・堆肥化し、資源として活用することでゴミの減量および処理費用の削減につなげました。なお、剪定枝と枯枝については、場内処理率 100% (外注工事で発生した分を除く) を達成しており、遊具広場で子どもたちが落下などによりケガをしないためのクッション材や花壇のマルチング材として活用しています。



枯れ枝・選定枝チップ化



チップ使用例 (クッション罪)

落ち葉の活用

公園内で出た落ち葉のうちのいくらかを東保木間の農家さんに提供し、農業資材として活用していただくことで処分費の削減と地域連携を行いました。

除草した野草の活用

園内で除草した野草をリクガメや草食哺乳類の飼料として活用しました。

地域の資源活用

生物園では生物飼育や館内清掃に古新聞を再活用しています。本年度から竹の塚図書館から定期的に古新聞をご提供いただき活用することとなりました。また同じく昆虫飼育に使用する紙製の卵パックも周辺のサンドイッチ店「三桂 保木間店」から提供いただき、資源として活用させていただいております。

また飼料についても、「スーパーベルクス 足立花畑中央店」からキャベツの外葉を提供いただきリクガメや草食動物の飼料として活用しました。また桑袋ビオトープ公園で駆除されたアメリカザリガニを水生昆虫やミンダナオミズオオトカゲなどの飼料として活用しました。



3.4 その他

認定動植物園登録

「認定希少種保全動植物園等」制度は、希少種の保護増殖という点で一定の基準を満たす動植物園等を、環境大臣が認定する制度です。平成 29 年の種の保存法改正によって創設され、改正法の施行日である平成 30 年 6 月 1 日に本制度が開始されました。

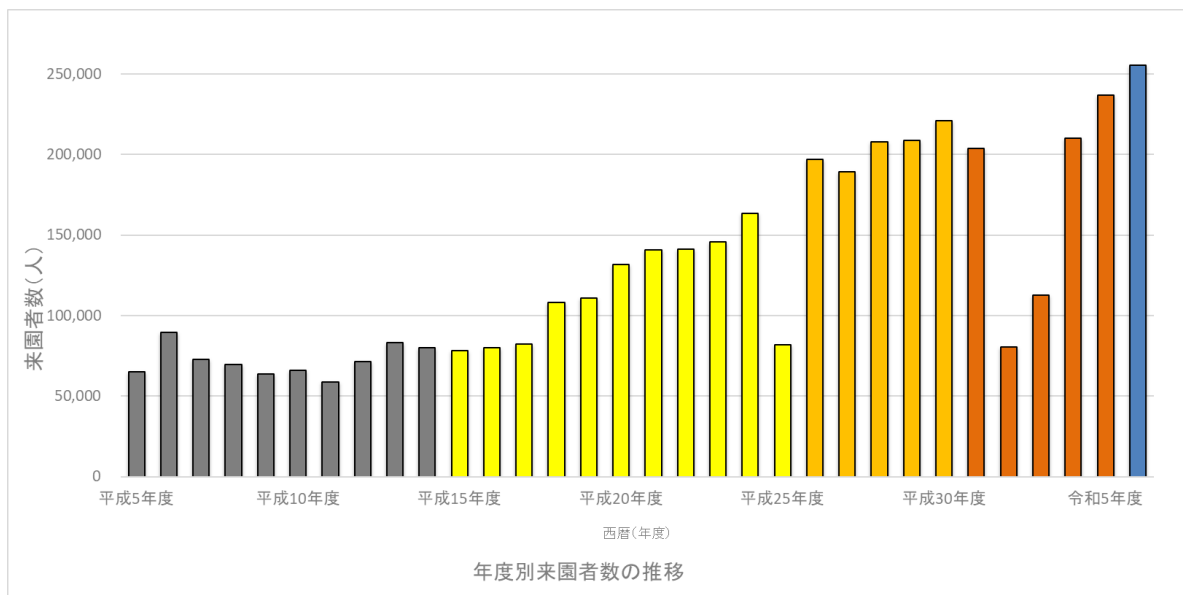
生物園は希少生物の飼育や繁殖、生息域外保全に携わっており、繁殖等に向けた他園館との円滑な個体移動などによる生息域外保全の連携体制構築のため登録申請を行っていましたが、2024 年 7 月 30 日付で登録となりました。



4 目標達成状況

4.1 年間入園者の数

設立前から公園でホタルとミニ水族展示を行い、それをきっかけに 1993 年 10 月に現在の形の生物園が開園しました。入園者は開園以来減少傾向にあり 1999 年度には年間来園者約 6 万人まで落ち込みました。2003 度から本共同体の代表団体が解説業務で関わりはじめ、教育普及や展示の見直しなどを行ったことで、現在では年間来園者が毎年 20 万人を超えるような施設になりました。



本指定管理では令和 6 年年度から令和 10 年度までの 5 年間で 240,000 人まで入園者を目指すことを目標とし、今年度は 236,000 人が指定管理開始当初の目標人数でした。

今年度の入園者は 255,598 人となり、目標を 19,598 人上回る達成率 108%となりました。SNS で中心に生物園の展示やイベント、ミュージアムショップなどの魅力が定期的に拡散され 20-30 代の大人の利用者が定着し、区内外から多くの入園者があった結果だと推測されます。

	目標	実績	結果	達成率
令和6年度	236,000	255,598	19,598	108%
令和7年度	237,000			
令和8年度	238,000			
令和9年度	239,000			
令和10年度	240,000			



4.2 イベント満足度

導入型や発展型など募集イベントについてはアンケートを用いたプログラム満足度の確認を行い、5段階評価のうち上位2段階「満足」「やや満足」と評価する方の割合が90%以上となることを目標としています。



生物園のイベント

本年度はほぼすべてのイベントで満足率が90%を上回り、年間の累計では95%の満足率となりました。

満足度の高い「夜の力エル観察会」

	イベント名	日付	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	平均	満足率
導入型	うら探「ごはん」	4月14日	0	0	0	6	13	4.68	100%
導入型	うら探「ごはん」	4月28日	1	0	0	0	17	4.78	94%
導入型	うら探「繁殖」	5月12日	0	0	0	2	20	4.91	100%
導入型	うら探「繁殖」	5月26日	0	0	2	0	11	4.69	85%
導入型	うら探「健康管理」	6月9日	0	0	0	1	26	4.96	100%
導入型	うら探「健康管理」	6月23日	0	0	2	1	23	4.81	92%
導入型	うら探「ごはん」	7月14日	0	0	0	2	19	4.90	100%
導入型	うら探「ごはん」	7月28日	0	1	0	2	14	4.71	94%
導入型	うら探「繁殖」	8月4日	0	0	0	2	10	4.83	100%
導入型	うら探「繁殖」	8月18日	0	0	0	1	10	4.91	100%
導入型	Dreamnight at the Zoo	8月24日	0	0	0	0	18	5.00	100%
導入型	うら探「健康管理」	9月8日	0	0	0	1	19	4.95	100%
導入型	うら探「健康管理」	9月22日	0	0	1	2	21	4.83	96%
導入型	うら探「ごはん」	10月13日	1	0	0	4	14	4.58	95%
導入型	うら探「ごはん」	10月27日	0	0	1	6	4	4.27	91%
導入型	うら探「繁殖」	11月10日	0	1	0	0	16	4.82	94%
導入型	うら探「繁殖」	11月24日	0	0	0	1	17	4.94	100%
導入型	うら探「健康管理」	12月8日	0	0	1	2	16	4.79	95%
導入型	うら探「健康管理」	12月22日	0	0	1	2	12	4.73	93%
導入型	うら探「ごはん」	1月5日	0	0	0	1	10	4.91	100%
導入型	うら探「ごはん」	1月19日	0	0	1	0	11	4.83	92%
導入型	うら探「繁殖」	2月2日	0	0	8	1	16	4.32	68%
導入型	うら探「繁殖」	2月16日	0	0	1	1	14	4.81	94%
導入型	うら探「健康管理」	3月9日	0	0	1	1	10	4.75	92%
導入型	うら探「健康管理」	3月23日	0	0	0	1	10	4.91	100%
発展型	ホタルのタベ	5月30日-6月2日	1	0	4	16	73	4.70	95%
発展型	つくってかざろう！生きもの展示	7月21日	0	1	0	0	5	4.50	83%
発展型	セミの羽化観察会	7月26日	0	0	0	3	17	4.85	100%
発展型	セミの羽化観察会	7月27日	0	0	0	0	18	5.00	100%
発展型	チョウの翅を見てみよう	8月4日	0	0	2	1	5	4.38	75%
発展型	昆虫標本教室	8月12日	0	0	0	1	5	4.83	100%
発展型	夜の力エル観察会	8月17日	0	0	0	0	11	5.00	100%
発展型	こども飼育員体験	10月14日	0	0	0	0	13	5.00	100%
発展型	骨格標本づくり	1月13日	0	1	0	1	11	4.69	92%
発展型	サイエンスカフェ	1月25日	0	0	0	0	7	5.00	100%
発展型	大人の飼育員体験	2月11日	0	0	0	0	7	5.00	100%
発展型	魚の解剖教室	2月24日	0	0	0	2	13	4.87	100%
発展型	解剖！イカの研究会	3月20日	0	0	1	4	5	4.40	90%
	計		3	4	26	68	561	4.78	95%

4.3今年度の重点的な取り組み

来園者増に繋がる重点的取組み

モルモットキャンペーン

好評だった令和4年度モルモットキャンペーンを本年度はアニマルウェルフェアの啓発を目的として内容を強化して実施しました。前回好評だった投票企画などはもちろん、企画展示やイベント、オリジナル商品販売など内容を強化しました。

モルモット総選挙

生物園の個性豊かなモルモットたちを、じっくりと観察して種の中にある個体ごとの個性や違いを見つけ、自分のお気に入りの一頭を選びながら生きものを観察する力を養うことを目的とした参加型企画です。前は個体ごとの投票のみでしたが、今回はクレストドやイングリッシュ、アビシニアンなどの品種ごとにチームを編成した「モルモット党」への比例選挙投票枠を設けることで生きものへの理解を深める試みを行いました。2024年11月20日から12月28日までの投票期間で、現地投票1,855票、オンライン投票1,548票があり合計3,403票の参加がありました。



キャンペーンポスター

企画展示「もっともっとモルモット展」

モルモットの生態や行動の意味、飼育におけるケアの重要性を正しく知ること、そして「かわいい」という感情の発露のみに終わることなく、小動物との正しい接し方や動物の気持ちになって考えるというアニマルウェルフェアに必要な思考力を身に付けることを目的とした企画展示をキャンペーン期間中に開催しました。パネル展示では、モルモットの基礎的な生態情報や分類、行動やコミュニケーションの方法について解説し、生物園がモルモットを通じて来園者に伝えたい「アニマルウェルフェア」の考えを紹介する展示としました。また、展示内ではモルモットの個体紹介や「プイプイ」といった声に代表される音声によるコミュニケーションについて解説する動画を放映し、多くの方にご覧いただきました。これらの取り組みは展示だけでなく特設サイトでも紹介し、遠方の方にも生物園のアニマルウェルフェアの貢献について知ることができるようにしました。



企画展示



広報

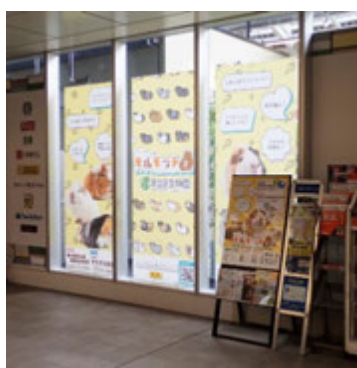
「もっともっとモルモットキャンペーン2」は今年度の重点的な取組みの一つとして、広報も様々な連携やツールを用いて実施しました。民間との連携としては、東武線では全線での中吊りポスターの掲出や竹ノ塚駅構内にてつくばエクスプレス秋葉原駅に隣接する TX PLAZA でPRブースを設置させていただきました。また、東武線では北千住～新田駅区間の10駅、つくばエクスプレスでは9駅にてポスターの掲出を駅構内にて行いました。

足立区との連携の中においても「プレスリリース (PR TIMES)」、「足立区公式 LINE」、「ビュー坊テレビ (本庁アトリウムサイネージ)」など様々な情報発信を行うと共に、あだち広報 11/10号では1ページで特集を組んでいただきました。

期間中の来園者は41,787人と目標に2.8%足りない結果でしたが、11月と1月は過去最多の入園者となりました。



特設WEBサイト



竹ノ塚駅PRブース



TXPLAZA (秋葉原駅)

夏休みキャンペーン

家庭の経済格差による利用機会の不均等をできるだけ解消するため、夏季長期休暇の入園料無償化に合わせ、随時参加できる体験プログラムを増やしたキャンペーンを実施。中吊り広告を含めた広報を実施しました。体験事業も事前募集はもちろん当日参加可能なものを充実させる他、自由研究や調べ学習の疑問を解消できるように特設WEBサイトに「こどもしつもんばこ」を設置しました。期間中の来園者32,619人と目標に1.2%足りない結果でしたが、8月は過去最多の入園者となりました。



特設WEBサイト

施設の充実に繋がる重点的取組み

アズマヒキガエルの生息域内保全

元渚江公園・生物園を象徴する野生生物であるアズマヒキガエルの生息域内保全を行いました。成体の隠れ家となる退避地を本種の成長段階に考慮して、大型個体用の丸太を用いた退避地と防草シートを用いた退避地の2種類を設置しました。また周辺には退避地を設置する意義を解説するキャプションを設置し、来園者に対して環境保全に対する意識向上を図りました。また繁殖期の2月ー3月上旬にかけて成体の生息個体数調査を実施しました。



退避地（丸太タイプ）

近隣の児童へ向けた出張ぼうけんあそび

ぼうけんあそびの周知を目的とし、長期休暇前に近隣の公園で出張ぼうけんあそびを実施しました。夏季は東六月町公園と保木間公園で1日ずつ実施し、保木間小の児童たちが口コミで活動を広めた新たな層の獲得に結び付けました。



出張ぼうけんあそび（東六月町公園）

夏の出張ぼうけんあそび参加者：38人
春の出張ぼうけんあそび参加者：54人
ぼうけんあそび参加者：3,203人

アニマルウェルフェア（動物福祉）の促進

アニマルウェルフェアの促進のために、飼育環境や飼育管理の改善に向けて取り組みました。設備に関してはリスザル舎の増築工事を来年度実施することが決定しました。また、新規に導入したグンディについては、アニマルウェルフェアの考えに則った「動物たちの自由な行動の発露」が見せられる環境展示を飼育員たちの手によって作り上げました。飼育管理については適正な環境にするための環境データを記録するなど、既存の計画書や管理簿の更新や新規作成を実施、整備を実施。一部はタブレットやQRコードを用いることで効率化を目指しました。



QRコードを用いた飼育管理

5 生物飼育状況

5.1 飼育実績

本年度は 415 種 149,041 頭の生物を飼育しました。

綱	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
カブトガニ綱	カブトガニ目	カブトガニ科	アメリカカブトガニ	1	○		
ナマコ綱	楯手目	クロナマコ科	ニセクロナマコ	3	○		
ナマコ綱	楯手目	クロナマコ科	トラフナマコ	1	○		
ナマコ綱	楯手目	シカクナマコ科	アカオニナマコ	1	○		
ナマコ綱	楯手目	シカクナマコ科	アカナマコ	1	○		
ナマコ綱	楯手目	シカクナマコ科	マナマコ	1	○		
ヒトデ綱	アカヒトデ目	イトマキヒトデ科	イトマキヒトデ	4	○		
ヒトデ綱	アカヒトデ目	ホウキボシ科	アオヒトデ	1	○		
ヒトデ綱	モミジガイ目	モミジガイ科	ニセモミジガイ	2	○		
花虫綱	イシサンゴ目	ヒラフキサンゴ科	サオトメシコロサンゴ	1	○		
花虫綱	イシサンゴ目	ミドリイシ科	チヂミウスコモンサンゴ	12	○		
花虫綱	イシサンゴ目	アミメサンゴ科	ヤッコアミメサンゴ	1	○		
花虫綱	イシサンゴ目	サザナミサンゴ科	タバネサンゴ	1	○		
花虫綱	イシサンゴ目	所属科不明	トゲルリサンゴ	1	○		
花虫綱	イソギンチャク目	クビカザリイソギンチャク科	ヤドカリイソギンチャク	2	○		
花虫綱	ウミトサカ目	ウミツタ科	ムラサキハナツタ	5	○		
花虫綱	ウミトサカ目	ウミトサカ科	ウミキノコの仲間	2	○		
花虫綱	ウミトサカ目	チヂミトサカ科	チヂミトサカ属の一種	8	○		
花虫綱	ホネナシサンゴ目	イソギンチャクモドキ科	Discosoma属の一種	10	○		ディスクコーラル
花虫綱	ホネナシサンゴ目	イソギンチャクモドキ科	Discosoma属の一種	1	○		ハアリーディスク
多毛綱	イソメ目	イソメ科	イワムシ	1	○		
多毛綱	イソメ目	ナナテイソメ科	スゴカイイソメ	1	△		
多毛綱	イトゴカイ目	タマシキゴカイ科	タマシキゴカイ	3	△		
鉢虫綱	旗口クラゲ目	ミズクラゲ科	ミズクラゲ	70	○		
腹足綱	吸腔目	カワニナ科	カワニナ	10,000			エサ用
腹足綱	原始紐舌目	タニシ科	ヒメタニシ	10,000			エサ用
腹足綱	有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	1,000			エサ用
腹足綱	有肺目	ナンバンマイマイ科	ヒタリマキマイマイ	23		虫と昆虫展	
腹足綱	有肺目	ナンバンマイマイ科	ミスジマイマイ	7		虫と昆虫展等	
腹足綱	有肺目	ヒラマキガイ科	インドヒラマキガイ	10,000			エサ用
腹足綱	有肺目	モノアラガイ科	ヒメモノアラガイ	1,000			エサ用
腹足綱	吸腔目	アオブネガイ科	マングローブアマガイ	11	△		
腹足綱	吸腔目	アッキガイ科	オニサザエ	1			
腹足綱	吸腔目	キバウミナナ科	キバウミナナ	2	○		
腹足綱	吸腔目	ソデボラ科	マガキガイ	6	○		
腹足綱	吸腔目	タマキビ科	ウズラタマキビ	1	△		
腹足綱	吸腔目	タマキビ科	ヒメウズラタマキビ	4	△		
腹足綱	吸腔目	フジツガイ科	カコボラ	1			
腹足綱	吸腔目	フジツガイ科	ボウシュウボラ	1			
腹足綱	吸腔目	フトヘナタリ科	イトカケヘナタリ	1	△		
腹足綱	吸腔目	ムシロガイ科	アラムシロ	14	○		
腹足綱	原始紐舌目	ヤマタニシ科	アオミオカタニシ	1			
クモガタ綱	オオムカデ目	オオムカデ科	トビズムカデ	2		ハンターな虫たち展等	
クモガタ綱	クモ目	アシダカグモ科	アシダカグモ	1		ハンターな虫たち展等	
クモガタ綱	クモ目	オオツチグモ科	オオツチグモ科の一種	1	△	虫と昆虫展	
クモガタ綱	クモ目	オオツチグモ科	グリーンボトルブルータランチュラ	1		ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	クモ目	オオツチグモ科	ローズヘアータランチュラ	1			
クモガタ綱	クモ目	ジグモ科	ジグモ	4		ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	クモ目	タナグモ科	コクサグモ	3		ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	クモ目	ハエトリグモ科	アダンソンハエトリ	3		ハンターな虫たち展等	
クモガタ綱	クモ目	ヒメグモ科	オオヒメグモ	1		ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	クモ目	ユウレイグモ科	ユウレイグモ	1		ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	サソリ目	オボソサソリ科	ヤエヤマサソリ	1			
クモガタ綱	サソリ目	コガネサソリ科	ダイオウサソリ	3	○	ハンターな虫たち展	
クモガタ綱	サソリモドキ目	サソリモドキ科	アマミサソリモドキ	5	△	ハンターな虫たち展等	
クモガタ綱	サソリモドキ目	サソリモドキ科	タイワンサソリモドキ	1			
鳥綱	オウム目	オウム科	オカメインコ	27	○		
鳥綱	オウム目	オウム科	セキセイインコ	1	○		
鳥綱	カモ目	カモ科	アイガモ	1	○		
鳥綱	カモ目	カモ科	アヒル	1	○		
鳥綱	キジ目	キジ科	オヒキチャボ	1	△		HPAIリスク種
鳥綱	フクロウ目	フクロウ科	ホンドフクロウ	1	○		
鳥綱	フッポウソウ目	カワセミ科	ウライカワセミ	1	○		

網	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
爬虫綱	カメ目	イシガメ科	クサガメ	3		はじめの一步展	
爬虫綱	カメ目	イシガメ科	セマルハコガメ	1	○		経産省預かり
爬虫綱	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ×クサガメ	2			種間交雑
爬虫綱	カメ目	スッポン科	ニホンスッポン	1		生きる骨展	
爬虫綱	カメ目	スッポンモドキ科	スッポンモドキ	1	○		
爬虫綱	カメ目	ドロガメ科	カブトニオイガメ	1			
爬虫綱	カメ目	ヌマガメ科	カロリナハコガメ	2	△		トウハコガメとミツユビハコガメの亜種間交雑
爬虫綱	カメ目	ヌマガメ科	キバラガメ	1			
爬虫綱	カメ目	ヘビクビガメ科	チリメンナグクビガメ	1	○		
爬虫綱	カメ目	ヘビクビガメ科	ニシキマゲクビガメ	2	○		
爬虫綱	カメ目	ヘビクビガメ科	ブランダーホルストカブトガメ	1	○		
爬虫綱	カメ目	リクガメ科	アカアシガメ	4	○		
爬虫綱	カメ目	リクガメ科	インドホシガメ	1	△		経産省預かり
爬虫綱	カメ目	リクガメ科	ケツメリクガメ	2	○		
爬虫綱	カメ目	リクガメ科	バンケーキリクガメ	2	○	かくれんぼ展	
爬虫綱	カメ目	リクガメ科	ヒョウモンリクガメ	1	△		
爬虫綱	有鱗目	アガマ科	インドシナウォータードラゴン	3	○		
爬虫綱	有鱗目	アガマ科	サキシマキノボリトカゲ	13	○		
爬虫綱	有鱗目	オオトカゲ科	ミンダナオミズオオトカゲ	1	○		経産省預かり
爬虫綱	有鱗目	トカゲ科	ヒガシニホントカゲ	1			
爬虫綱	有鱗目	トカゲ科	メラウケアオジタトカゲ	1	○		
爬虫綱	有鱗目	トカゲモドキ科	ヒョウモントカゲモドキ	4			
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	アオダイショウ	3	○	はじめの一步展	
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	カリフォルニアキングヘビ	1			アルビノ
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	カンムリヘビ	1			
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	サキシママダラ	1			
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	セイブネズミヘビ	1			アルビノ
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	ナンダ	1			経産省預かり
爬虫綱	有鱗目	ニシキヘビ科	コースタルカーベットニシキヘビ	2	○		
爬虫綱	有鱗目	ニシキヘビ科	ビアクモエギニシキヘビ	1	○		
爬虫綱	有鱗目	ニシキヘビ科	ペーレンニシキヘビ	1	○		
爬虫綱	有鱗目	ニシキヘビ科	ボールニシキヘビ	2	○		
爬虫綱	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	5		捕りに行こう展	
爬虫綱	有鱗目	ユウダ科	ヒバカリ	1			
哺乳綱	ウシ目	ウシ科	ヒツジ	2	○		
哺乳綱	ウシ目	ウシ科	ヤギ	2	○		
哺乳綱	カンガルー目	カンガルー科	オオカンガルー	4	○		
哺乳綱	カンガルー目	カンガルー科	パルマワラビー	1	○		
哺乳綱	サル目	オマキザル科	コモンリスザル	2	○		
哺乳綱	ネコ目	ネコ科	ネコ	3	○		
哺乳綱	ネズミ目	グンディ科	グンディ	6	○		
哺乳綱	ネズミ目	チンチラ科	チンチラ	5	○		
哺乳綱	ネズミ目	テンジクネズミ科	テンジクネズミ	56	○		
哺乳綱	ネズミ目	ネズミ科	アマミトゲネズミ	8			国内希少野生動物種
哺乳綱	ネズミ目	リス科	ニホンリス	2	○		
両棲綱	無尾目	アオガエル科	カシカガエル	1		かくれんぼ展	
両棲綱	無尾目	アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	1		捕りに行こう展	
両棲綱	無尾目	アカガエル科	トウキョウダルマガエル	2	○		
両棲綱	無尾目	アカガエル科	トノサマガエル	7			
両棲綱	無尾目	アカガエル科	ニホンアカガエル	2	○		
両棲綱	無尾目	アカガエル科	ヌマガエル	2			
両棲綱	無尾目	アカガエル科	ムカシツチガエル	9	○		
両棲綱	無尾目	アマガエル科	ニホンアマガエル	3	○		
両棲綱	無尾目	ツノガエル科	ヘルツノガエル	1	△	見る見られる展	
両棲綱	無尾目	ヒキガエル科	アズマヒキガエル	4	○		
両棲綱	無尾目	ビバ科	アフリカツメガエル	8	△		
両棲綱	無尾目	ヒメアマガエル科	ヤエヤマヒメアマガエル	1			
両棲綱	無尾目	フクラガエル科	アメフクラガエル	1			
両棲綱	無尾目	ヤドクガエル科	マダラヤドクガエル	4	○		
両棲綱	有尾目	イモリ科	アカハライモリ	7	○	見る見られる展	
両棲綱	有尾目	オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	1	○		
両棲綱	有尾目	サンショウウオ科	クロサンショウウオ	11			
両棲綱	有尾目	サンショウウオ科	トウキョウサンショウウオ	1			
両棲綱	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	1			
両棲綱	有尾目	トラフサンショウウオ科	マーブルサラマンダー	1	△		
両棲綱	有尾目	トラフサンショウウオ科	メキシコトラフサンショウウオ	1	△		

綱	目	科	種	個体数	常設展	企画展(例)	備考
条鰭綱	アロワナ目	アロワナ科	アジアアロワナ	1	○		紅尾金龍
条鰭綱	アロワナ目	アロワナ科	シルバーアロワナ	2			
条鰭綱	アロワナ目	アロワナ科	ピラルクー	2	○		
条鰭綱	ウナギ目	アナゴ科	チンアナゴ	10	○		
条鰭綱	ウナギ目	ウツボ科	トラウツボ	1	○		
条鰭綱	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	1			
条鰭綱	ガー目	ガー科	スポッテッドガー	4	○		
条鰭綱	カダヤシ目	カダヤシ科	グッピー	48			
条鰭綱	カラシン目	ガステロペレクス科	レヴィスハチェット	6			
条鰭綱	カラシン目	カラシン科	インバイクティスグリー	13			
条鰭綱	カラシン目	カラシン科	ピラニア・ナッテリー	30	○		
条鰭綱	カラシン目	カラシン科	ラミノーステトラ	24			
条鰭綱	カラシン目	ナマス科	ハラジェルドニー	3			
条鰭綱	カレイ目	カレイ科	ヌマガレイ	3	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	イエローフィンバルブ	3	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	オイカワ	11	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ガラ・ルファ	43			
条鰭綱	コイ目	コイ科	キンギョ	130	○		品種46種類含む
条鰭綱	コイ目	コイ科	ギンブナ	2	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	コイ	2	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ジャイアントダニオ	2	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	タモロコ	35	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ハンバラバルブ	1	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ブラックシャーク	1	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ブルーフィンカーブ	7	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	モツゴ	14	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	ラスボラ・エスベイ	30			
条鰭綱	コイ目	コイ科	レッドフィンバルブ	5	○		
条鰭綱	コイ目	コイ科	レッドマハシール	6	○		
条鰭綱	コイ目	ドジョウ科	クーリーローチ	3			
条鰭綱	コイ目	ドジョウ科	ドジョウ	12	○		
条鰭綱	スズキ目	アイゴ科	ヒフキアイゴ	1	○		
条鰭綱	スズキ目	イスズミ科	カゴカキダイ	14	○		
条鰭綱	スズキ目	イスズミ科	クロメジナ	3	○		
条鰭綱	スズキ目	イソギンボ科	イソギンボ	1			
条鰭綱	スズキ目	イソギンボ科	イダテンギンボ	5			
条鰭綱	スズキ目	イソギンボ科	ニジギンボ	2	△		
条鰭綱	スズキ目	カワスズメ科	ネオランブローグス・プリチャージ	73		生きる骨展	
条鰭綱	スズキ目	ケムシカジカ科	ケムシカジカ	1	○		
条鰭綱	スズキ目	ゴンベ科	クダゴンベ	1	○		
条鰭綱	スズキ目	スズメダイ科	カクレクマノミ	4	○		
条鰭綱	スズキ目	スズメダイ科	セジロクマノミ	10			
条鰭綱	スズキ目	スズメダイ科	ミズジリュウキュウスズメダイ	2			
条鰭綱	スズキ目	スズメダイ科	リボンスズメダイ	2	○		
条鰭綱	スズキ目	タウエガジ科	フサギンボ	1	△		
条鰭綱	スズキ目	チョウチョウウオ科	トゲチョウチョウウオ	2	○	見る見られる展	
条鰭綱	スズキ目	テッポウウオ科	テッポウウオ属の複数種	15	○	見る見られる展	流通名：テッポウウオ
条鰭綱	スズキ目	テンジクダイ科	Pterapogon kauderni	4	○		
条鰭綱	スズキ目	テンジクダイ科	マンジュウシモチ	4	○		
条鰭綱	スズキ目	ニザダイ科	ナンヨウハギ	4	○		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	アゴハゼ	1	△		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ヒメハゼ	3			
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	マハゼ	2	○		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ウロハゼ	1	○		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	シモフリシマハゼ	1	△		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	トウヨシノボリ	8	○		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ニクハゼ	1	△		
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ヌマチチブ	2	○	生きものの捕りに行こう！展	
条鰭綱	スズキ目	ハゼ科	ミナミトビハゼ	20	○	見る見られる展	
条鰭綱	スズキ目	ハタ科	キンギョハナダイ	4	○		
条鰭綱	スズキ目	ハタ科	クエ	1	○		
条鰭綱	スズキ目	ヒメツバメウオ科	ヒメツバメウオ	12	○		
条鰭綱	スズキ目	ベラ科	ホンソメワケベラ	5	○		
条鰭綱	スズキ目	ポリケントルス科	アマゾンリーフフィッシュ	7		見る見られる展	
条鰭綱	スズキ目	ユゴイ科	ギンユゴイ	15	○		
条鰭綱	ダツ目	サヨリ科	ゴールデンデルモグニー	5			
条鰭綱	トゲウオ目	サギフエ科	ダイコクサギフエ	10	○		

網	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
条鰭綱	ナマズ目	アスブレド科	バンジョーキャット	5			
条鰭綱	ナマズ目	カリクティス科	コリドラス・アエネウス	2			
条鰭綱	ナマズ目	カリクティス科	コリドラス・アエネウス アルビノ	2			
条鰭綱	ナマズ目	カリクティス科	コリドラス・ステルバイ	1			
条鰭綱	ナマズ目	カリクティス科	コリドラス・パレアトウス	2			
条鰭綱	ナマズ目	カリクティス科	コリドラス・バンダ	2			
条鰭綱	ナマズ目	ナマズ科	トランスルーセントグラスキャットフィッシュ	6			
条鰭綱	ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	1	△		
条鰭綱	ナマズ目	ヒメロドゥス科	ジャウー	1	○		
条鰭綱	ナマズ目	ロリカリア科	アグアプレコ	1			
条鰭綱	ナマズ目	ロリカリア科	ロリカリア科の1種	2			
条鰭綱	フグ目	カワハギ科	アミメハギ	14	○		
条鰭綱	フグ目	カワハギ科	カワハギ	3	△		
条鰭綱	フグ目	フグ科	ミドリフグ	11	○		
軟骨魚類綱	ネコザメ目	ネコザメ科	ネコザメ	2	△		
軟骨魚類綱	メジロザメ目	ドチザメ科	ドチザメ	1	○		
鰐脚綱	双殻目	ミジンコ科	ミジンコ	10,000			エサ用
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	オオカマキリ	35		ハンターな虫たち展など	
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	カマキリ（チョウセンカマキリ）	3	△		
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	ハラヒロカマキリ	1			
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	ムネアカハラヒロカマキリ	4		→外来昆虫展など	
昆虫綱	カマキリ目	カマキリ科	メダマカレハカマキリ	11	△	のぞいてみよう！生物園のお仕事展	
昆虫綱	カマキリ目	ハナカマキリ科	ハナカマキリ	15	△	見る・見られる展	
昆虫綱	カメムシ目	キンカメムシ科	オオキンカメムシ	70		いきもの捕りに行こう展	
昆虫綱	カメムシ目	キンカメムシ科	ナナホシキンカメムシ	27			
昆虫綱	カメムシ目	キンカメムシ科	ニシキキンカメムシ	16			
昆虫綱	カメムシ目	キンカメムシ科	ミヤコキンカメムシ	7			
昆虫綱	カメムシ目	コオイムシ科	コオイムシ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	カメムシ目	コオイムシ科	タガメ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	カメムシ目	サシガメ科	シロモンオオサシガメ	60		ハンターな虫たち展等	
昆虫綱	カメムシ目	タイコウチ科	タイコウチ	10			
昆虫綱	カメムシ目	タイコウチ科	ミスカマキリ	20	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	カメムシ目	マツモムシ科	マツモムシ	70	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	オオミズスマシ科	オキナワオオミズスマシ	30	観察展示		
昆虫綱	コウチュウ目	オサムシ科	ヒメマイマイカブリ	2		ハンターな虫たち展	
昆虫綱	コウチュウ目	カミキリムシ科	フサヒゲリカミキリ	88		絶滅危惧の昆虫展	国内希少野生動植物種 保護法対象種
昆虫綱	コウチュウ目	ガムシ科	ガムシ	10	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	アマミノコギリクワガタ	2		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	オオクワガタ	7		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ギラファノコギリクワガタ	15		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	コクワガタ	1	△		
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	スジブトヒラタクワガタ	2		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	セアカフタマタクワガタ	2		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	タラントゥスオオツヤクワガタ	3		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	トカラノコギリクワガタ	1			
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ニジロクワガタ	39	○	カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ノコギリクワガタ	5	△	カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	クワガタムシ科	ラコダールツヤクワガタ	2			
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	オキナワスジゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	クロゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	トビイロゲンゴロウ	40	観察展示		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ハイイロゲンゴロウ	30	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ヒメゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ヒメフチトリゲンゴロウ	50	観察 展示		
昆虫綱	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	リュウキュウオオイモモンジシマゲンゴロウ	50	※この虫はもとの種類です		
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	エレファスソウカブト	4	△		
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	カブトムシ	42	△	カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	グラントシロカブト	2		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	コーカサスオオカブト	1		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	ヘラクレスオオカブト	5	○	カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	コガネムシ科	レックスソウカブト	1		カブトムシ/クワガタムシ	
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	チャイロコメノゴミムシダマシ	1,200			
昆虫綱	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ツヤケシオオゴミムシダマシ	14			
昆虫綱	コウチュウ目	ゾウムシ科	クロカタゾウムシ	250	△		
昆虫綱	コウチュウ目	ハムシ科	クズクビボソハムシ	6		外来昆虫展	

網	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
昆虫綱	コウチュウ目	ハンミョウ科	ハンミョウ	16		ハンターな虫たち展等	
昆虫綱	コウチュウ目	ホタル科	ゲンジホタル	1,624		ホタルの夕べ、星のホタル観賞会	羽化数
昆虫綱	コウチュウ目	ホタル科	ハイケホタル	3,027		星のホタル観賞会、光の祭典	羽化数(夏831、冬2196)
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	アルゼンチンモリゴキブリ	500			エサ用
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	インシグニスマダガスカルゴキブリ	100			
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	リアンフエレベキマダガスカルゴキブリ	65			
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	オリロフコフマダガスカルゴキブリ	50		きらめくゴキブリ展など	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ギガンテウスメンガタゴキブリ	150		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	グリーンバナナゴキブリ	210		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	グロウスポットゴキブリ	7			
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	サツマゴキブリ	100		きらめくゴキブリ展など	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ニジイロゴキブリ	5		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ヒメマルゴキブリ	150		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ボーセリンゴキブリ	32			
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ヤヴァニカマダガスカルゴキブリ	500		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ヤエヤマオオゴキブリ	20		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	ヤエヤママダラゴキブリ	2			
昆虫綱	ゴキブリ目	オオシロアリ科	オオシロアリ	100		きらめくゴキブリ展	推定個体数
昆虫綱	ゴキブリ目	オオシロアリ科	ネバダオオシロアリ	100		→外来昆虫展	推定個体数
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	ウルシゴキブリ	80			
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	クロゴキブリ	130		きらめくゴキブリ展など	
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	コワモンゴキブリ	130			
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	チュウトウゴキブリ	1,000			
昆虫綱	ゴキブリ目	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	15			
昆虫綱	ゴキブリ目	チャバネゴキブリ科	チャバネゴキブリ	200		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	ムカシゴキブリ科	ドミノゴキブリ	6		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	ムカシゴキブリ科	ハテナゴキブリ	80		きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	ゴキブリ目	ムカシゴキブリ科	ルリゴキブリ	90	△	きらめくゴキブリ展	
昆虫綱	シミ目	シミ科	セスジシミ	9		虫と昆虫展など	
昆虫綱	トンボ目	イトトンボ科	クロイトトンボ	10	昆虫ドーム		
昆虫綱	トンボ目	トンボ科	シオカラトンボ	50			エサ用
昆虫綱	トンボ目	ヤンマ科	ギンヤンマ	20			エサ用
昆虫綱	トンボ目	ヤンマ科	クロスジギンヤンマ	20		出張生物園	
昆虫綱	ナナフシ目	コブナナフシ科	コブナナフシ	40		虫と昆虫展等	
昆虫綱	ナナフシ目	ナナフシモドキ科	ツダナナフシ	40	△	ハンターな虫たち展等	
昆虫綱	ナナフシ目	ナナフシモドキ科	ナナフシモドキ	3		いきもの捕りに行く展	
昆虫綱	ナナフシ目	ナナフシモドキ科	ヤエヤマトガリナナフシ	70	△	見る・見られる展等	
昆虫綱	ハエ目	ショウジョウバエ科	トリニドショウジョウバエ	40,000			推定個体数、エサ用
昆虫綱	ハエ目	ユスリカ科	ウスイロユスリカ	10,000			エサ用
昆虫綱	ハエ目	ユスリカ科	セスジユスリカ	10,000			エサ用
昆虫綱	ハサミムシ目	オオハサミムシ科	オオハサミムシ	8		ハンターな虫たち展	
昆虫綱	ハチ目	アリ科	アギトアリ	6		外来昆虫展	個体数
昆虫綱	ハチ目	アリ科	クロオオアリ	100		生物園のお仕事展等	推定個体数
昆虫綱	ハチ目	アリ科	ムネアカオオアリ	50			推定個体数
昆虫綱	バッタ目	オンブバッタ科	オンブバッタ	20	△		
昆虫綱	バッタ目	キリギリス科	クビキリギリス	3	△		
昆虫綱	バッタ目	ケラ科	ケラ	1			
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	フタホシコオロギ	12,000			エサ用
昆虫綱	バッタ目	コオロギ科	ヨーロッパエコオロギ	12,000		のぞいてみよう！生物園のお仕事展	エサ用
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	イリオモテモリバッタ	60		虫と昆虫展等	
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ショウリョウバッタ	20	△		
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	ツチイナゴ	3	△		
昆虫綱	バッタ目	バッタ科	トノサマバッタ	6	△		
昆虫綱	バッタ目	ヒバリモドキ科	ウスグモスズ	6		外来昆虫展	
昆虫綱	バッタ目	マツムシ科	ヤエヤマクチキコオロギ	45			
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	34	△		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	オナガアゲハ	1	△		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	カラスアゲハ	63	△		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	キアゲハ	3	△		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	クロアゲハ	197	○		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ	461	○		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	シロオビアゲハ	279	○		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	ナガサキアゲハ	105	△	生き物へのはじめの歩展など	
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	ナミアゲハ	257	○		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	ベニモンアゲハ	1	△		
昆虫綱	鱗翅目	アゲハチョウ科	ヤエヤマカラス	7	△		
昆虫綱	鱗翅目	オキナワモンシロモドキ科	オキナワモンシロモドキ	1	△		

網	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ウラギンシジミ	4	△		
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ウラナミシジミ	7	△		
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ツシマウラボシシジミ	677	△	特別展示など	
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ツバメシジミ	2	△		
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ベニシジミ	58	△		
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ムラサキツバメ	12	△		
昆虫網	鱗翅目	シジミチョウ科	ヤマトシジミ	14	△	生きものを捕りに行こう展など	
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	ウスキシロチョウ	1	△		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	キタキチョウ	224	○	生きものを捕りに行こう展など	
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	クロテンシロチョウ	491	○		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	スジグロシロチョウ	2	△		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	ツバメニチョウ	286	○		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	ナミエシロチョウ	2	△		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	モンキチョウ	24	△		
昆虫網	鱗翅目	シロチョウ科	モンシロチョウ	342	○	生きものを捕りに行こう展など	
昆虫網	鱗翅目	スズメガ科	オオスカシバ	7	△		
昆虫網	鱗翅目	スズメガ科	コスズメ	6	△		
昆虫網	鱗翅目	スズメガ科	ベニスズメ	1	△		
昆虫網	鱗翅目	スズメガ科	ホシホウジャク	142	○		
昆虫網	鱗翅目	スズメガ科	モモスズメ	3	△		
昆虫網	鱗翅目	セセリチョウ科	イチモンジセセリ	4	△		
昆虫網	鱗翅目	セセリチョウ科	コチャバネセセリ	10	△		
昆虫網	鱗翅目	セセリチョウ科	ダイミョウセセリ	11	△		
昆虫網	鱗翅目	セセリチョウ科	チャバネセセリ	6	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	アカタテハ	13	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	アサギマダラ	491	○	生き物へのはじめの一歩展など	
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	イシガケチョウ	311	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	イチモンジチョウ	53	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	イワサキタテハモドキ	11	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ウスイロコノマチョウ	107	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	オオゴマダラ	314	○	かくれんぼ展など	
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	オオムラサキ	5	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	カバタテハ	263	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	カバマダラ	1	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	キタテハ	4	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	クロコノマチョウ	117	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	コジャノメ	1	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	コノハチョウ	41	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ゴマダラチョウ	37	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	コムシジ	431	○	生きものを捕りに行こう展など	
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	サトキマダラヒカゲ	2	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	スジグロカバマダラ	394	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	99	○	外来種展など	
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ツマムラサキマダラ	161	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ヒカゲチョウ	21	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ヒメアサギマダラ	476	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ヒメウラナミジャノメ	223	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	マサキウラナミジャノメ	257	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	マルバネルリマダラ	3	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ヤマキマダラヒカゲ	44	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	リュウキュウアサギマダラ	661	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	リュウキュウヒメジャノメ	258	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	リュウキュウミスジ	26	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	リュウキュウムラサキ	655	○		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ルリタテハ	2	△		
昆虫網	鱗翅目	タテハチョウ科	ルリモンジャノメ	80	○		
昆虫網	鱗翅目	マダラガ科	オキナワルリチラシ	30	○		
昆虫網	鱗翅目	ヤガ科	アカエグリバ	79	△	かくれんぼ展など	
昆虫網	鱗翅目	ヤガ科	カノコガ	134	○		
昆虫網	鱗翅目	ヤガ科	キシタバ	0	△		
昆虫網	鱗翅目	ヤガ科	キハダゴマダラヒトリガ	1	△		
昆虫網	鱗翅目	ヤガ科	シロスジヒトリモドキ	6	△		
昆虫網	鱗翅目	ヤママユガ科	ヤママユガ	49	○		
軟甲綱	ワラジムシ目	オカダンゴムシ科	オカダンゴムシ	200		虫と昆虫展等	
軟甲綱	十脚目	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	1	○		
軟甲綱	十脚目	オトヒメエビ科	オトヒメエビ	1	○		
軟甲綱	十脚目	クモガニ科	サガミモガニ	2	○		

綱	目	科	種	個体数	常設展	企画展（例）	備考
軟甲綱	十脚目	テナガエビ科	イソスジエビ	1	○		
軟甲綱	十脚目	テナガエビ科	シラタエビ	1	△		
軟甲綱	十脚目	テナガエビ科	スジエビモドキ	4	○		
軟甲綱	十脚目	テナガエビ科	テナガエビ	73	△	生きもの捕りに行こう！展	
軟甲綱	十脚目	テナガエビ科	ユビナガスジエビ	25	○		
軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	クロペンケイガニ	33	○		
軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	ペンケイガニ	7	○	生きもの捕りに行こう！展	
軟甲綱	十脚目	ホンヤドカリ科	ケアシホンヤドカリ	9		生きものへはじめの一步展	
軟甲綱	十脚目	ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	95	○	生きものへはじめの一步展	
軟甲綱	十脚目	ホンヤドカリ科	ヨモギホンヤドカリ	7	○		
軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	イソガニ	4	△		
軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	モクスガニ	2	○		
軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	ケブカヒメヨコバサミ	2			
軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	ツマジロサンゴヤドカリ	2	○		
軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	テナガツノヤドカリ	1	△		
軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	ベニワモンヤドカリ	1	○		
軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	ツメナガヨコバサミ	14	○		
軟甲綱	等脚目	スナホリムシ科	オオグソクムシ	13	○		

5.2 チョウ目の飼育状況

本年度はチョウ目の成虫を大温室を中心に年間で 74 種 9,623 頭放しました。最も放蝶数が多い月は 7 月で 1,058 頭を放しました。

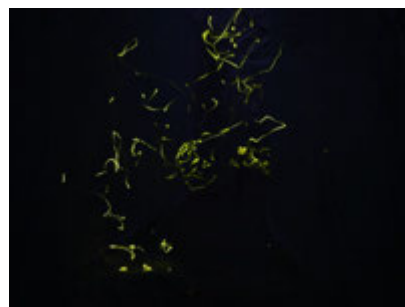
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
種数	27	35	32	41	45	39	42	45	29	30	27	27	74
頭数	680	862	839	1,058	811	819	1,009	692	835	794	722	502	9,623

分類	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アゲハチョウ科	ナミアゲハ	28	16	29	16	12	12	47	18	0	54	4	21	257
	クロアゲハ	0	2	0	3	0	0	3	5	2	76	89	17	197
	シロオビアゲハ	60	0	33	2	3	7	6	62	53	31	6	16	279
	ナガサキアゲハ	19	40	7	33	1	4	0	1	0	0	0	0	105
	キアゲハ	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	カラスアゲハ	0	0	1	4	47	1	6	0	0	0	0	4	63
	ヤエヤマカラス	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	0	7
	アオスジアゲハ	8	5	6	10	0	5	0	0	0	0	0	0	34
	ジャコウアゲハ	0	0	0	3	13	10	173	53	34	55	70	50	461
	オナガアゲハ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	ベニモンアゲハ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
タテハチョウ科	マダラチョウ亜科	オオゴマダラ	36	36	32	27	22	22	21	17	26	25	31	314
		リュウキュウアサギマダラ	63	42	48	50	38	52	56	71	78	53	57	661
		スジグロカバマダラ	56	24	23	55	30	24	56	17	18	21	30	394
		ヒメアサギマダラ	40	42	32	39	37	28	38	62	54	47	40	476
		マルバネルリマダラ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
		アサギマダラ	56	37	29	28	36	12	42	25	67	64	73	491
		カバマダラ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		ツマムラサキマダラ	29	22	16	26	5	2	0	4	13	5	2	161
	タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	0	0	1	7	8	44	6	4	1	15	9	99
		コミスジ	36	14	153	7	71	24	58	14	34	0	19	431
		リュウキュウミスジ	0	0	0	0	0	0	3	16	7	0	0	26
		ルリタテハ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
		キタテハ	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
		アカタテハ	0	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	13
		ヒメアカタテハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		イシガケチョウ	53	21	32	46	14	6	9	8	20	41	49	311
		タテハモドキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		アオタテハモドキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		オオムラサキ	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
		アサマイチモンジ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		イチモンジチョウ	0	0	2	17	17	13	4	0	0	0	0	53
		リュウキュウムラサキ	9	33	97	45	124	33	45	47	93	40	61	655
		コノハチョウ	0	0	0	0	1	39	0	0	1	0	0	41
		サカハチチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ゴマダラチョウ	0	0	0	7	7	8	13	1	1	0	0	37
		クモガタヒョウモン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		テングチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		コムラサキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		イワサキタテハモドキ	0	0	0	0	0	0	1	0	4	6	0	11
		カバタテハ	28	32	42	28	28	20	33	16	2	13	2	263
	ジャノメチョウ亜科	リュウキュウヒメジャノメ	11	16	10	35	30	12	9	9	26	42	28	258
		サトキマダラヒカゲ	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		ヤマキマダラヒカゲ	0	0	0	0	0	0	44	0	0	0	0	44
		クロコノマチョウ	0	0	0	0	1	7	19	18	41	11	12	117
		クロヒカゲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ヒメウラナミジャノメ	6	20	47	23	16	15	41	2	32	3	14	223
		ヒメジャノメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		コジャノメ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		ジャノメチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ヒカゲチョウ	1	4	0	7	9	0	0	0	0	0	0	21
		ルリモンジャノメ	0	0	0	0	0	0	15	3	26	6	30	80
		ウスイロコノマチョウ	0	36	4	40	19	4	1	3	0	0	0	107
		マサキウラナミジャノメ	2	45	5	20	64	14	14	28	8	23	14	257

分類	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
シロチョウ科	モンシロチョウ	44	67	56	91	10	9	29	5	27	4	0	0	342
	ツマキチョウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	モンキチョウ	0	1	13	3	1	2	4	0	0	0	0	0	24
	キタキチョウ	10	48	25	11	33	19	31	20	0	18	2	7	224
	クロテンシロチョウ	52	37	19	46	24	48	36	48	90	38	53	17	508
	ウスキシロチョウ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	スジグロシロチョウ	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	ナミエシロチョウ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
シジミチョウ科	ツマベニチョウ	15	38	19	32	35	28	29	14	24	8	35	9	286
	ムラサキシジミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ムラサキツバメ	0	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	12
	ツバメシジミ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	ベニシジミ	0	3	6	1	12	0	34	2	0	0	0	0	58
	ウラナミシジミ	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
	ヤマトシジミ	2	0	8	0	2	0	0	2	0	0	0	0	14
	ルリシジミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セセリチョウ科	ウラギンシジミ	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	4
	ツシマウラボシシジミ	0	144	0	255	0	278	0	0	0	0	0	0	677
	チャバネセセリ	0	0	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	6
	コチャバネセセリ	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	ダイミョウセセリ	0	1	0	0	1	0	8	0	1	0	0	0	11
	キマダラセセリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タイワンアオバセセリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イチモンジセセリ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
ヤガ科	ウンモンズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ホシボウジャク	13	8	22	19	1	8	12	20	9	25	0	5	142
	コスズメ	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
	ホシヒメボウジャク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	モモズメ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	ベニスズメ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	オオスカシバ	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	7
	ブドウスズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤガ科	セスジズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	シモフリズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アケビコノハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アカエグリバ	0	0	0	0	1	1	49	0	28	0	0	0	79
	カノコガ	0	0	0	1	7	0	6	55	33	30	2	0	134
	シロスジヒトリモドキ	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	6
オキナワモンシロモドキ科	キハダゴマダラヒトリガ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	キシタバ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オキナワモンシロモドキ科	オキナワモンシロモドキ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
マダラガ科	オキナワリチラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11	7	11	30
ヤママユガ科	ヤママユガ	0	0	16	14	15	1	2	1	0	0	0	0	49

5.3 ホタル類の飼育状況

今年度、水生ホタル類 2 種（ゲンジボタル、ヘイケボタル）の観賞会において、年間 4 回のホタル観賞イベントに必要な生体を展示することができました。



ホタルのタへの展示個体数					
	5月30日	5月31日	6月1日	6月2日	計
ゲンジボタル	650	650	650	650	2600

夏のホタル観賞会の展示個体数									
	6月8日	6月9日	6月15日	6月16日	6月22日	6月23日	6月29日	6月30日	計
ゲンジボタル	150	150	150	150	100	100	80	80	960
ヘイケボタル	0	0	0	0	70	70	130	130	400

冬のホタル観賞会の展示個体数									
	11月30日	12月1日	12月7日	12月8日	12月14日	12月15日	12月21日	12月22日	計
ヘイケボタル	100	100	150	150	150	150	150	150	1100

冬のホタル観賞会の展示個体数					
	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	計
ヘイケボタル	150	150	150	150	600

5.4 アニマルウェルフェア

アニマルウェルフェア（動物福祉）の促進のため、日常の飼育記録の徹底やマニュアル化を進めている他、特筆した事項を報告します。

グンディの展示

観察展示室「砂漠の世界」のグンディの展示施設に伴い、「自由な行動の発露」を引き出し、それを観察することができる展示を目指して展示作成を行いました。

本種は飼育員たちも初めての飼育となるため、事前に本種の飼育技術を持っている埼玉県こども動物自然公園まで足を運び担当者から飼育技術面でのアドバイスをもらい、本種の行動を観察するなどして本種に必要な飼育条件を満たした展示レイアウトを計画することができました。

展示では本種が岩場に登る垂直方向の行動が再現できるように、岩を高く積み上げてモルタルで固定する、岩場の窪みにシェルターを形成する、砂漠砂のような粒度の細かい珪砂を使用するなど、生体にストレスのない環境を作り上げました。生体の魅力はもちろんですが、当園のグンディの魅力は、この飼育員たちが作り上げた環境展示と合わせて楽しんでもいただきたいと思います。



5.5 生息域外保全・生息域内保全

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）に基づき国内希少野生動植物種に指定され、保護増殖事業の対象となっている昆虫 2 種とトゲネズミ類生息保全事業の対象となっているアマミトゲネズミの生息保全に協力しました。

ツシマウラボシシジミの生息域外保全

ツシマウラボシシジミは国内では長崎県対馬市北部にのみ分布するシジミチョウです。近年生息数が急激に減少しており、2017 年 1 月に環境省が定める種の保存法において、「国内希少野生動植物種」に指定されました。当園では 2014 年からは正式に環境省から「生息域外保全推進モデル事業」への協力要請があり緊急避難や飼育技術開発を実施。2017 年からは環境省の「保護増殖事業」として累代飼育や飼育技術開発を行っています。



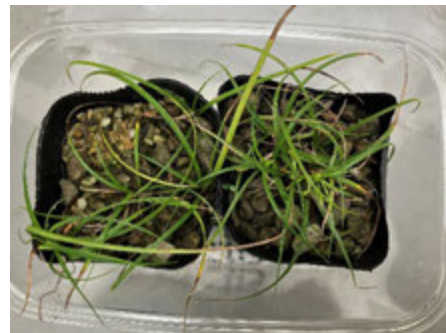
本年度は年間（3 化）で計 678 頭の成虫が羽化しました。また、翌年度に向けて 278 頭の越冬幼虫を作成しました。累代飼育の余剰個体は、年間 3 回の特別公開の際に展示で使用した他、研究機関や現地へ移動を行いました。

ツシマウラボシシジミ特別公開

生息域外保全の余剰個体を年に 3 回、特別公開という形で展示しました。展示中は大温室内をチョウと同じ空間で、自然下のようにご覧頂くことができます。

タカネヒカゲハヶ岳亜種の飼育技術協力

レッドリスト（日本の絶滅の恐れのある野生生物の種のリスト）で絶滅危惧種ⅠA 類及び種の保存法で国内希少野生動植物種に指定されているタカネヒカゲハヶ岳亜種の保全活動を環境省が進めるために、飼育技術に関する協力依頼があった。「希少高山蝶飼育技術交流会」にて飼育技術についての検証が行われるため、事前にタカネヒカゲの試験飼育を行い、環境省へ基礎データの提供と飼育に関する考察を行い保護増殖事業検討会にて専門家としての意見を伝えた。



フサヒゲルリカミキリの生息域外保全

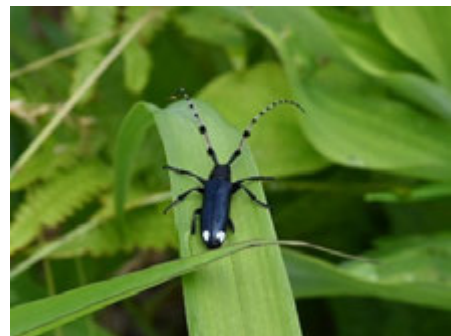
フサヒゲルリカミキリは、冷涼地域における湿地草原性のカミキリムシ科甲虫類で、日本固有種です。本種は 2016 年（平成 28 年）に国内希少野生動植物種に指定され、その後 2018 年（平成 30 年）から「絶滅危惧昆虫類の生息域外保全モデル事業」として、足立区生物園及び伊丹市昆虫館の 2 館でフサヒゲルリカミキリの生息域外保全に取り組むこととなりました。令和 6 年度から「保護増殖事業」として取り組んでいます。



今年度も生体の遺伝的多様性を確保するため、系統を管理した上でペアリングを実施しました。また、系統管理のために伊丹市昆虫館から本種の卵や成虫を受け入れました。

再導入試験

本種の保護増殖事業の取り組みの一環で本種の再導入試験を 6 月 18 日に実施しました。試験はかつて本種の生息が確認できた鳥取県西伯郡伯耆町にある柵水高原で実施され、伊丹市昆虫館、足立区生物園で羽化した個体を用いました。



マーキングした再導入個体

アマミトゲネズミの生息域外保全

現在、日本固有の野生トゲネズミ類は 3 種（アマミトゲネズミ、トクノシマトゲネズミ、オキナワトゲネズミ）が知られており、昨今生息環境の変化や外来生物（マングース、ノネコ等）により大きく数を減らし、3 種は絶滅危惧種に選定されています。そのため、公益社団法人日本動物園水族館協会（以下、JAZA）と環境省は、2017 年に「生物多様性保全の推進に関する基本協定書」に基づいてトゲネズミ類の飼育・繁殖技術の確立を目指し、動物園での生息域外保全を行う事になり、トゲネズミ類 3 種のうち、まず野生個体数が比較的安定しているとされるアマミトゲネズミ（*Tokudaia osimensis*）の飼育・繁殖技術の確立に取り組んでいます。



生物園は本取組の中で、「繁殖支援施設」という繁殖を支える役割を担っています。「繁殖施設」では、個体群が増えることによって飼育施設のキャパシティの問題や老齢個体の管理など様々な課題が出てくるため、非繁殖個体を預かることで個体群維持に協力をしています。今年度は、横浜市立金沢動物園、井の頭自然文化園、鹿児島市平川動物公園、埼玉県こども動物自然公園施の 4 施設から合計で 9 頭のアマミトゲネズミを引き受けて飼育を行いました。

アズマヒキガエルの生息域内保全

アズマヒキガエルは元漕江公園・生物園に生息する象徴的な野生生物の一つですが、近年東京都区部におちて数が減少し絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。当園では生息域内の保全と継続的な調査を実施し、本種の保全を行っています。



生息域内保全

成体の隠れ家となる退避地を本種の成長段階に考慮して整備を行いました。これまで庭園にあったエコスタックに伐採した枝や丸太を追加することで、大型の個体の利用を目的とした退避地として整備をしました。さらに防草シートで施工した退避地、池の岸に変態した上陸個体用の丸太を用いた退避地を新たに設置しました。

調査・研究

繁殖期の2月12日から3月2日に個体数と組成調査を行いました。最も多い日で雌雄合わせて105個体確認されました。また、2月3日から3月28日までにカラスによる食害にとみられる死亡個体を11個体確認しました。死亡個体からは遺伝子サンプルを回収し、今後実施予定であるニホンヒキガエル交雑状況の検査に役立てていきます。

【施設管理報告】

1 設備保全結果

本年度は下記の通り年間を通じて適切な管理を実施しました。

(1) 生物園 施設維持管理・設備保守・植栽管理

(1) 生物園 施設維持管理・設備保守・植栽管理														予定	実施	再委託 実施
作 業 内 容		第三者委託	実施回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
維持	定期清掃	丸三興業	6回/年	22日		24日			9日	15日		23日		25日		
	繊維床清掃	丸三興業	2回/年			24日						23日				
	照明器具及び吹出/吸入口清掃	丸三興業	1回/年								25日					
	カワニナ流れ貯水槽清掃	丸三興業	1回/年							3/24に 変更					24日	
	大温室ガラス清掃	フジメンテニール	1回/年									16日				
	除塵	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	各所水拭き・洗剤拭き	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	ゴミ収収	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	消耗品補充	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
植栽	大温室BG散水	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	庭園植栽管理	-	適宜										適宜	適宜	適宜	
	食草温室植栽管理	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	大温室植栽管理	-	12回/年	8日	20日	17日	16日	28・29・31日	17日	21日	18日	16日	20日	10日	10日	
機械設備	エレベーター【遠隔監視】	日立ビルシステム	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	エレベーター【遠隔診断】	日立ビルシステム	毎月	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	31日	31日	31日	28日	31日	
	エレベーター【有人点検】	日立ビルシステム	4回/年	8日			8日			7日			27日			
	自動ドア	ナブコシステム	2回/年						30日						3日	
	冷水器保守点検	OSGコーポレーション 1回/年 (初回11/5日)									5日					
	消防用設備	吉田防災	2回/年							28日					24日	
	機械警備	セコム	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	自家用電気工作物【遠隔監視】	関東電気保安協会	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	自家用電気工作物【月次点検】	関東電気保安協会	6回/年	23日		18日		15日		28日		23日		7日		
	自家用電気工作物【年次点検】 ※3年ごとに精密点検を実施	関東電気保安協会	1回/年							28日						
	吸収式冷温水機(ガス焚)	東武ビルマネジメント	2回/年		20日					21日						
	温水ボイラー【遠隔監視】	東武ビルマネジメント	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	温水ボイラー【年次点検】	東武ビルマネジメント	2回/年						17日						31日	
	湧水・排水槽	東武ビルマネジメント	1回/年			24日										
	電話	足立通信工業	2回/年				29日						27日			
	自動制御設備総合点検	東武ビルマネジメント	1回/年											25日		
	環境測定	東武ビルマネジメント	6回/年		17日		12日		24日		12日		7日		5日	
	グリストラップ	丸三興業	3回/年			17日				11/18 に変更	18日			14日		
	設備遠隔監視	アズビル	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	定期巡回点検	アズビル	毎月	15日	21日	25日	17日	27日	18日	22日	26日	12日	21日	19日	18日	
	定期巡回点検	東武ビルマネジメント	4回/年		27日			26日				18日			10日	
	第二種 ヘッター	-	2回/年				2日					1日				
	第二種 密閉式膨張タンク	-	2回/年				2日					1日				
	ポンプ類	-	1回/年							12日						
	ポンプ類(雑)	-	1回/年							15・30日						
	ファンコンベクター 19基	-	2回/年							2日				10日		
	エアコン 空調機 43基	-	2回/年					1・10・11・13・18・31日						13・14・18日		
	フロン排出抑止簡易点検	-	4回/年			13日				11・12・19・29日			3・5・6・7・23・28日		3・11・23・31日	
	排気ファン	-	1回/年										3日			
	加熱冷却ユニット	-	2回/年				3日				13日					
	温室天窓・自動駆動装置	-	1回/年										7日			
	フィルター洗浄	-	6回/年	13・14日		1・7日		5・6日		4・11日		6・7・9日		10・11日		
	クーリングタワー	-	4回/年	16日			15・16日		10・22日		3日					
	生物園飼育水ビット清掃 (※隣接実施(次年度令和6年度))	-	1回/2年		13日											
	塩素除去装置	-	4回/年			30日			30日			31日			31日	

(2) 元洲江公園 施設維持管理・設備保守・植栽管理

(2) 元洲江公園 施設維持管理・設備保守・植栽管理														予定	実施	再委託 実施
作 業 内 容		第三者委託	実施回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
植栽	樹木剪定	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	枯枝撤去	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	除草（草地広場）	-	10回/年	12・15日	10日	5・26日	16日	2・29日	20日	24日		23日			28日	
	花壇植栽管理	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	大花壇植え替え	-	3回/年		9日				12日			12日				
	サクラの更新（3本伐採、3本新植）	-	1回/年3本											3・4日		
	病害虫駆除	-	適宜			適宜	適宜	適宜								
維持	カラスの巣 撤去	-	適宜	25日	27日	10日										
	公園内清掃	-	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
	噴水・ビュート高圧洗浄	-	1回/年				18・19日									
	落葉清掃	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	剪定枝・枯れ枝・チップ化及び散布	-	適宜							適宜			適宜	18・19・20日		
	遊具日常点検	-	12回/年	26日	27日	27日	26日	31日	27日	25日	29日	27日	7日	6日	4日	
	釣り池 清掃	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	釣り池 噴水装置清掃	-	適宜				22日	26日								
	噴水用貯水槽清掃	-	1回/年						6日							
	つり池補給用貯水槽清掃	-	1回/年								29日					
	公園内 補修	-	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	
	スミラブ発砲錠投与	-	7回/年	26日	27日	29日	26日	31日	27日	25日						
	公園マナー指導員による巡回	-	520h/年	50.0h	45.0h	47.5h	43.0h	40.5h	44.0h	50.0h	73.0h	60.5h	65.0h	71.0h	52.5h	
	公園照明巡回点検	-	2回/年				26日						7日			
	公園暖気槽清掃	丸三興業	1回/年							22～24日						
	返送ポンプマンホール清掃	丸三興業	1回/年							3/24に変更					24日	
	公園機械設備	東武ビルマネジメント	1回/年							23・24日		2日				

1.1 生物園年間作業実績

維持管理

利用者が施設を気持ちよく利用できるよう、定期清掃、日常清掃、メンテナンスを計画的に実施し、常に館内の美化及び衛生管理に努めました。

除塵、清掃作業

館内、庭園内、大温室のゴミの清掃を毎日実施しました。



各所水拭き、洗剤拭き

モップによる水拭きを毎日行い。適宜、高圧洗浄などを実施しました。

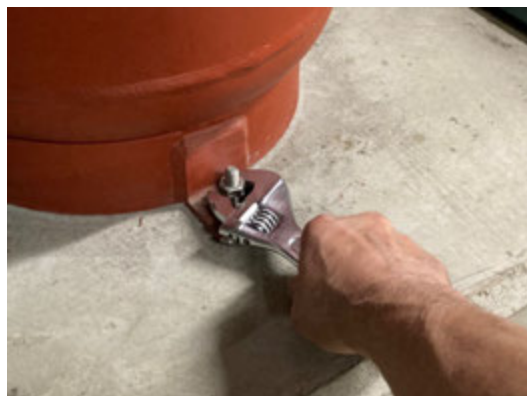


機械設備管理

日常及び定期的な施設点検を行い、施設及び工作物の適正な維持管理に努めました。毎日温度や機械数値のデータを観測し、異常の有無を早期発見出来るようにして施設の異常が発見された場合は、速やかに修繕し対応しました。維持管理の仕様は、特記仕様書のほか東京都建設局「設備保守標準仕様書」及び「足立区維持保全業務標準仕様書」に基づき実施しました。日々の巡回などで発見した破損箇所は放置することなく、安全面を考慮して、共同体直営で補修、修繕を行いました。また、技術的に困難な場合は、立入禁止柵などを設け、安全を確保した後、専門業者に修繕工事の発注を行いました。



絶縁測定



第2種膨張タンク



ファンコンベクター



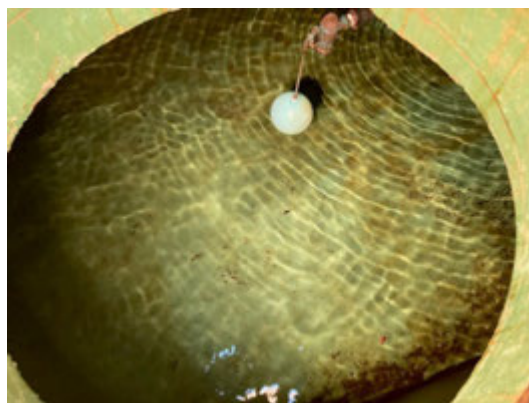
エアコン空調機



加熱冷却ユニット



フィルター洗浄



生物園飼育水ビット清掃



ドームスイッチ修繕



配線の修理・取り替え

ベビーシート交換と男性トイレへの新設

これまでは女子トイレのみにおむつ交換の際に使用するベビーシートが設置され、老朽化していたため交換をしました。またその際に男子トイレにも同様のベビーシートを追加で設置しました。こども・子育て世帯への利用者サービスとして、これにより、小さなお子様連れのお父様が安心してオムツ交換ができる環境が整備され、より多様な利用者へ配慮した施設となりました。



1.2元渕江公園年間作業実績

植栽管理

草地管理については、公園利用者の憩いと安全に配慮した除草、草刈りを行いました。来園者が公園を快適に利用できるように、草の刈り高を少し高めに設定し、埃が立ちにくいように配慮しました。また広場の一部を「いきもの原っぱ」として昆虫などが生息出来る環境づくりに努めました。半面を交互に機械刈りをしました。また、わんフェスなど大型イベントなどでの公園使用に合わせて作業を行いました。

樹木管理については来園者の安全を最優先事項とし、枯枝の有無を日常的に点検し、発見次第速やかに撤去を行いました。樹木の剪定や刈り込み時は、樹木特性に応じて最も適切な時期と方法で行いました。高木に関しては定期的に高所作業車を使用し剪定や間引き作業などを、計画的に行いました。園内で発生した剪定枝等は定期的にチップ化して遊具広場を中心に敷き均すなど園内リサイクルに努めました。

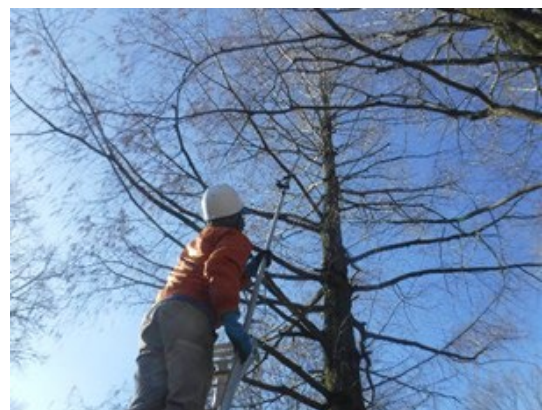
樹木剪定

樹木の特徴に合わせて適期に剪定作業を行っています。樹高によっては高所作業車も使用しています。



枯枝撤去

日常的に点検を行い、発見次第高枝切りバサミや釣り用のロッドなどを用いて随時対応しています。特に暴風時など落枝の危険性のある際は重点的に点検・撤去を行います。



除草（草地広場）

草地広場は年 10 回の機械刈りを行いいつでもリラックスできる環境づくりを心掛けると共に、生きもの原っぱについては、敷地面積の半分は刈らずに昆虫の生息環境を残す維持管理を行っています。



花壇植栽管理・大花壇植栽管理

区民参加型の公園花壇サポーターと協力して、年間三回の正面花壇の花の植え替えを行いました。また生物園の正面には交通安全を祈念する「けんちゃんのあさがお」については生物園前にプランターを設置して、来園者の目に留まるように育てました。



病虫害防除・駆除（春～秋季実施）

公園にはスズメバチやチャドクガなど来園者に有害な生きものが生息するため、安全に公園を活用していただくため、巡回作業を行い発見時には直ちに駆除するよう務めました。



維持管理

日常及び定期的な施設の点検と修繕、清掃などの保守管理を適切に行うとともに、遊具や工作物の故障、台風や降雪等、休園日・夜間においても緊急時に迅速に対応できる体制を確保し公園の維持管理に務めました。

カラスの巣撤去

東京都鳥獣保護課に捕獲申請を取りカラスの巣を撤去して来園者の安全に努めています。



公園内清掃

毎朝 7:45 からゴミ拾いを開始。その後トイシ、公園外周、雨桟、落葉などを清掃します。



噴水モニュメント高圧洗浄

公園利用者に涼しさを演出するため、夏季に噴水を稼働するための清掃を行っています。



剪定枝・枯れ枝チップ化及び散布

公園内で発生した剪定枝や枯枝などは粉碎機にてチップしています。精製されたチップは遊具広場に散布するためのクッション材や生きものの飼育などに用いる緑のリサイクルを行っています。



遊具日常点検

安全上の不備がないか日常点検を行い、適宜修繕の対応を行いました。



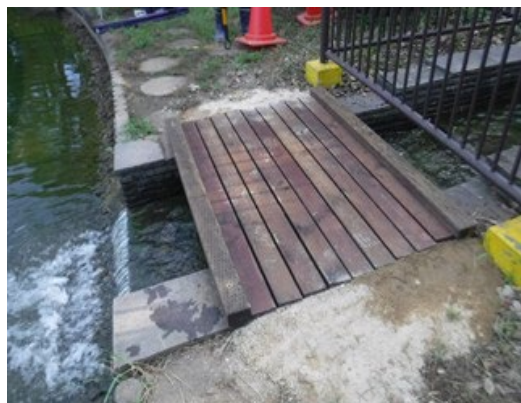
釣り池清掃、釣り池噴水装置清掃、噴水用貯水槽清掃

釣り池内の清掃を適宜実施しています。また釣り池の噴水装置正面の噴水オブジェの貯水槽の清掃。釣り池の補給用貯水槽清掃を年に1回実施しています。



公園内補修

公園内には様々な構造物があるため、巡回点検を行い必要に応じて修繕を行います。



スミラブ発砲錠投与（4～10 月実施）

毎月 1 回、蚊の駆除のため雨水枳へスミラブ発砲錠を投与し、デング熱発生防除に努めています。



その他

メリケントキンソウの防除

2024 年 5 月、元渕江公園の草地広場にて外来植物「メリケントキンソウ」の発生が初認されました。本種は繁殖力が非常に強く、種子の鋭いトゲがあり、素肌に直で触れた場合、ケガの恐れのある危険な植物です。鞋底などに種子が刺さり、今後様々な場所に拡散していく恐れがあるため、今年度は草地広場を重点的に点検し、本種の開花（4～5 月）前に機械除草で根ごと除去する試みを行いました。



メリケントキンソウ

先述の通り、非常に繁殖力の強い植物であるため、完全なる防除は困難を極めますが、草地広場で利用者がケガをしないよう、引き続き来年度以降も防除を試みていきます。

1.3 公園巡回指導員

元渚江公園の利用者が安全かつ公平に利用できる環境を維持するためには、「足立区公園条例」のルール周知をしていく必要があります。当公園は、住宅から駅へと繋ぐ中間に位置するような設置となっているため条例で禁止されている公園内の自転車走行が多く見られるのが実情です。そのため、小さなお子様やご高齢の方が安心して公園を利用できるように、区と協議の上「公園利用指導員」制度を、第3期指定管理期間に導入しています。



公園巡回指導員

「日常的な指導に加え、日常的な指導で改善が難しい自転車走行や喫煙などの行為については、年間520時間（1日2時間×雨天日除く年間260日）を目安に効果的な時間帯を選んで専用の指導員を配置すること」という仕様に基づき、公園維持管理スタッフが巡回および辻立ちをして声掛けを行いました。1年の声掛け結果は以下の表の通り、年間稼働時間は642時間となり、仕様に定められた日数を大きく上回る数字となりました。

実施月	喫煙	自転車	エサやり	その他	声掛け件数	指導員稼働時間(h)
4月	61	614	6	41	722	50
5月	53	486	8	38	585	45
6月	44	450	10	25	529	48
7月	23	426	7	11	467	43
8月	14	341	2	9	366	41
9月	43	458	1	6	508	44
10月	53	463	2	18	536	50
11月	68	650	4	32	754	73
12月	52	599	4	28	683	61
1月	43	488	4	24	559	65
2月	31	341	3	47	422	71
3月	41	365	10	73	489	53
累計	526	5,681	61	352	6,620	642

結果として、公園のルールがより広く浸透していき、自転車を押して歩く方の姿が目立つようになってきました。これまでは公園内自転車走行や喫煙の陳情が生物園に届くことが度々ありましたが、巡回指導員が立つことでそういったクレーム数はかなり減少しています。また、利用を指導された方からのクレームというものも殆ど発生しませんでした。これについては、「公園利用指導員マニュアル」内で、対応時の5原則「挨拶/態度/表情/言葉遣い/身だしなみ」に気を付けるといった基礎的な接遇について記載しており、本取組が開始する前に内部研修を行って指導たちにはその考えを共通認識として持っていただいております。

利用指導員の取組以外にも、制札看板の内容にも工



公園利用指導員マニュアル

夫をしてマナー向上に務めています。喫煙や野生動物へのエサやりが、「なぜ」禁止とされ、ルールが必要なのか。「公共の福祉」を守るために皆が一緒になって考えなければいけないことを普及啓発として内容に込めています。今後も元測江公園が全ての世代で安心して過ごせる環境作りに努めていきます。



公園利用指導員内部研修



自転車走行注意看板



公園内禁煙看板



野鳥餌やり注意看板

2 植物管理記録

各種熱帯植物や雑木、野草、水生植物等についてその特性や生態的役割について十分理解し、剪定、除草、間引等必要な作業を適宜行いました。また、来園者が生物を安全に観察しやすいように管理を行いました。

2.1 大温室

大温室には熱帯・亜熱帯性の植物が多く植栽されていて、そのままでは暗くなりすぎ、安全上の問題があるので、植栽管理を毎月（休園日のない8月を除く）実施しています。今年度は年間で計 11 回管理作業を行いました。主な作業として、園路にはみ出した植栽や生長した樹木の剪定などを実施しました。



大温室の植栽管理

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施日	4月8日	5月20日	6月17日	7月16日	-	9月17日	10月21日	11月18日	12月16日	1月20日	2月10日	3月10日

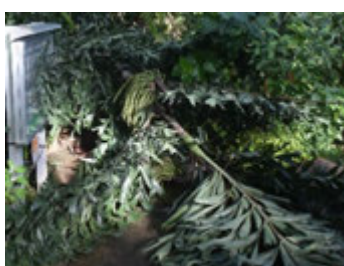
植栽・伐採

イシガケチョウ等の採卵場所となるように、築山にガジュマルの植栽を行いました。同場所には以前同じくイシガケチョウ等の食草であるオオイタビがありましたが、オオイタビが絡んでいた樹木が朽ちてしまったので、鉢植えて管理していたガジュマル 1 株を植栽しました。また、クジャクヤシの 1 本が大温室の天井に到達していました。このまま生長しても葉の展開に支障が出ていずれば植物自体が弱ることが予想されたので伐採を行いました。

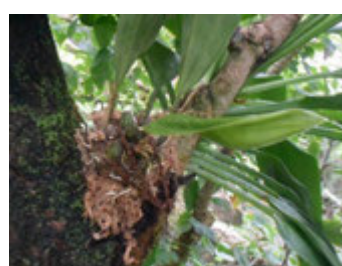
また景観のためにセッコク属の着生ランの植栽を実施しました。



ガジュマルの植栽作業



伐採したクジャクヤシ



植栽した着生ラン

植栽リストの更新

植栽管理以外の内容として、来園者から植物の名前や花期を問われることがありますので、情報を提供できるように種同定や花が咲いている時期の調査を行い植栽植物のリストを更新しました。



2.2 バタフライガーデン・食草温室

チョウなど植物食の昆虫の食草はもちろん、生物園バタフライガーデンの維持管理のために植栽のために今年度は 68 種の植物を管理しました。

綱	目	科	種	鉢数	地植	使用昆虫	備考
被子植物綱	タコノキ目	タコノキ科	アダン	30	0	ツダナナフシ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	アデニウム	1	0	ツمامラサキマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	トウワタ	8	0	カバマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	ツルモウリンカ	367	0	アサギマダラ、リュウキュウアサギマダラ、ヒメアサギマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	ホウライカガミ	73	2	オオゴマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	キョウチクトウ	15	0	ツمامラサキマダラ、アサギマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	マンデビラ類	6	0	ツمامラサキマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	キョウチクトウ科	リュウキュウガシワ	8	0	スジグロカバマダラ、アサギマダラ	
被子植物綱	リンドウ目	アカネ科	ヘクソカズラ	1	0	ホシホウジャク、ホシヒメホウジャク	
被子植物綱	コショウ目	ウマノスズクサ科	アリストロキア・ギガンテア	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	コショウ目	ウマノスズクサ科	ウマノスズクサ	11	0	ジャコウアゲハ	
被子植物綱	コショウ目	ウマノスズクサ科	リュウキュウウマノスズクサ	0	5	ジャコウアゲハ、ベニモンアゲハ	
被子植物綱	バラ目	クワ科	イヌビワ	5	0	イシガケチョウ、ツمامラサキマダラ	
被子植物綱	バラ目	クワ科	ガジュマル	8	1	イシガケチョウ、ツمامラサキマダラ、マルバネルリマダラ	
被子植物綱	バラ目	クワ科	ベンジャミン	10	0	イシガケチョウ、ツمامラサキマダラ	
被子植物綱	バラ目	クワ科	オオイタビ	4	0	イシガケチョウ、ツمامラサキマダラ	
被子植物綱	バラ目	アサ科	エノキ	26	0	ゴマダラチョウ、テングチョウ、オオムラサキ	
被子植物綱	バラ目	アサ科	クワノハエノキ	7	0	ゴマダラチョウ、テングチョウ、オオムラサキ	
被子植物綱	シソ目	クマツツラ科	イワダレソウ	11	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	セイタカスズムシソウ	21	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	オキナフスズムシソウ	8	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	スズムシバナ	9	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	キダチキツネノマゴ	10	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	オギノツメ	11	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	ストロビランサス・アニソフィルス	2	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	シソ目	キツネノマゴ科	ヤナギハルイランソウ	8	0	タテハモドキ、イワサキタテハモドキ、コノハチョウ	
被子植物綱	モクレン目	モクレン科	オガタマノキ	3	0	ミカドアゲハ	
被子植物綱	クスノキ目	クスノキ科	クスノキ	6	0	アオスジアゲハ	
被子植物綱	カタバミ目	カタバミ科	カタバミ	3	0	ヤマトシジミ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	カラスザンショウ	2	0	カラスアゲハ、ナミアゲハ、クロアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	ヘンルーダ	5	0	ナミアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	ミカン類	55	0	ナミアゲハ、ナガサキアゲハ、クロアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	キハダ	2	0	ナミアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	コクサギ	10	0	カラスアゲハ、ミヤマカラスアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	ハマセンダン	2	0	ナミアゲハ	
被子植物綱	ムクロジ目	ミカン科	サルカケミカン	21	0	シロオビアゲハ	
被子植物綱	ナデシコ目	タデ科	ギシギシ	4	0	ベニシジミ	
被子植物綱	アブラナ目	アブラナ科	キャベツ	6	0	モンシロチョウ	
被子植物綱	アブラナ目	アブラナ科	ハダイコン	52	0	モンシロチョウ	
被子植物綱	アブラナ目	アブラナ科	コマツナ	50	0	モンシロチョウ	
被子植物綱	アブラナ目	フウチョウソウ科	ギョボク	199	0	ツマベニチョウ、クロテンシロチョウ	
被子植物綱	マメ目	マメ科	ギンヨウアカシア	7	0	キタキチョウ	
被子植物綱	マメ目	マメ科	ヌスビトハギ	152	0	ツシムウラボシシジミ	
被子植物綱	マメ目	マメ科	ホウオウボク	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	マメ目	マメ科	ナンバンサイカチ	4	0	ウスキシロチョウ	
被子植物綱	マメ目	マメ科	ハギ類	2	0	キタキチョウ、コムシジ	
被子植物綱	ショウガ目	ショウガ科	ゲットウ	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	ナス目	ヒルガオ科	サツマイモ	12	4	リュウキュウムラサキ	
被子植物綱	ナス目	ヒルガオ科	チアパスアサガオ	2	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	ナス目	ナス科	ジャガイモ	4	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	イネ目	イネ科	ジュズダマ	1	0	クロコノマチョウ、バッタ類	
被子植物綱	イネ目	イネ科	チヂミザサ	5	1	マサキウラナミジャノメ、ヒメウラナミジャノメ、リュウキュウヒメジャノメ	新しくイネ科の畑を1区画作成
被子植物綱	イネ目	イネ科	スズメノカタビラ	6	1	マサキウラナミジャノメ、ヒメウラナミジャノメ、リュウキュウヒメジャノメ	新しくイネ科の畑を1区画作成
被子植物綱	イネ目	イネ科	コムギ	2	0	マサキウラナミジャノメ、ヒメウラナミジャノメ、リュウキュウヒメジャノメ	
被子植物綱	イネ目	イネ科	レモングラス	4	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	イネ目	カヤツリグサ科	シュロガヤツリ	12	0	ヒメウラナミジャノメ、リュウキュウヒメジャノメ	
被子植物綱	キク目	キク科	シロタエギク	0	0		バタフライガーデンに全て移植
被子植物綱	マツムシソウ目	スイカズラ科	スイカズラ	7	1	イチモンジチョウ、アサマイチモンジ	新しく地植えを1区画作成
被子植物綱	キントラノオ目	スミレ科	スミレ	123	0	ツマグロヒョウモン	
被子植物綱	キントラノオ目	トウダイグサ科	ヒマ（トウゴマ）	52	0	カバタデハ	
被子植物綱	ツククサ目	ツククサ科	トキワツククサ	12	0	コバナナフシ	地植えを解体し鉢上げ
被子植物綱	アオイ目	アオイ科	ハオハバ アンダソニア	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	アオイ目	アオイ科	ブッソウゲ	10	0	エヤヤマトガリナナフシ	
被子植物綱	スイレン目	スイレン科	ペリズ・フレイヤー・オブ・パール	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	スイレン目	スイレン科	マイアミ・ローズ	1	0		レイアウトのために養生
被子植物綱	ユリ目	ユリ科	ホトトギス	2	0	ルリタデハ	
被子植物綱	キンポウゲ目	ケシ科	ムラサキクマン	4	0	ウスバシロチョウ	
被子植物綱	ヤマモガシ目	アワブキ科	ヤンバルアワブキ	8	0	アオバセセリ、スミナガシ	

年間作業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号	施肥、暖房停止	施肥	施肥、サルカケミカン剪定	施肥		施肥	施肥、サルカケミカン剪定	施肥、暖房を20℃で運転 サルカケミカン剪定	施肥	施肥	施肥、サルカケミカン剪定	施肥
2号	施肥、暖房停止、内張撤去	施肥、ダクト撤去	施肥	施肥		施肥	施肥、ダクト設置、内張設置	施肥、暖房を20℃で運転	施肥		施肥	施肥
3号	施肥、暖房停止、内張撤去、ヒマとギョボク剪定	施肥、ダクト撤去、防虫ネット設置 ヒマとギョボク剪定	施肥、ギョボク20鉢を外へ移動、 ギョボクとリュウキュウウマノスズクサの上部に寒冷紗設置 ヒマとギョボク剪定	施肥、ヒマとギョボク剪定	ヒマとギョボク剪定、 ギョボク1部植え替え	施肥、ヒマとギョボク剪定	施肥、ダクト設置、ヒマとギョボク剪定 寒冷紗と防虫ネット撤去、外のギョボクを3号に移動、内張設置	施肥、暖房を20℃で運転 ギョボク剪定	施肥、ギョボク剪定	施肥、地植え半分増し ギョボク剪定	施肥、ギョボク剪定	施肥、地植え半分増し ギョボク剪定
4号	施肥、暖房停止、イヌビワ剪定、アブラナ科播種	施肥、ダクト撤去、スミシの側面窓に寒冷紗を設置、アブラナ科播種、マンデビラ挿し木、 防虫テントを設置	施肥、アブラナ科播種 ミカン類4鉢を外へ移動 スミシの上部に寒冷紗設置 トウワタとイヌビワとベンジャミン剪定	施肥、アブラナ科播種	アブラナ科播種、 トウワタとイヌビワ剪定	施肥、アブラナ科播種、 ベンジャミン剪定	施肥、アブラナ科播種、 マンデビラ挿し木、ダクト設置 ミカン4鉢を外から4号に移動	施肥、アブラナ科播種、 暖房を16℃で運転	施肥、アブラナ科播種 ベンジャミンとトウワタとイヌビワ剪定	施肥、アブラナ科播種	施肥、アブラナ科播種 トウワタとイヌビワ剪定	施肥、アブラナ科播種 ベンジャミン剪定
5号	施肥、暖房停止、内張撤去、 シーテン散布終了、ガジュマル剪定	施肥、ダクト撤去、 イヌビワ、ガジュマル剪定	施肥	施肥、 イヌビワとガジュマル剪定	ガジュマル剪定、ホウライカガミ強剪定 ホウライカガミ1部植え替え	施肥、イヌビワ剪定	施肥、内張設置、 ダクト設置、ガジュマル剪定	施肥、暖房を20℃で運転、 イヌビワとガジュマル剪定、ミカンとレモン葉切り	施肥、ミカンとレモン葉切り	施肥、地植え半分増し イヌビワとガジュマル剪定、 ミカンとレモン葉切り	施肥、ガジュマル剪定、 ミカンとレモン葉切り	施肥、地植え半分増し ミカンとレモン葉切りの イヌビワとガジュマル剪定
温室外	施肥、外散水開始、 クワノハエノキを5号から外へ移動	施肥	施肥、網小屋のハギ剪定、 ミカン類4鉢を4号から外へ移動、 ギョボク20鉢を3号から外へ移動	施肥、裏門のハギ剪定	網小屋のハギ剪定	施肥、網小屋のハギ剪定	施肥、裏門のハギ剪定 ミカン4鉢を4号へ移動、 ギョボク20鉢を3号へ移動	施肥	施肥、外散水中止	施肥、 網小屋ハギとヌスビトハギの強剪定	施肥	施肥
その他		食草温室管理ミーティング			食草温室管理ミーティング		食草温室管理ミーティング、 噴霧器メンテナンス 廃土処理、暖房点検			食草温室管理ミーティング		

本年度は5月11日に4号温室内に新たに防虫用のテントを設置し、害虫の被害を受けやすいアブラナ科の植物を中心に管理を行っています。



2.3元渚江公園サクラの更新

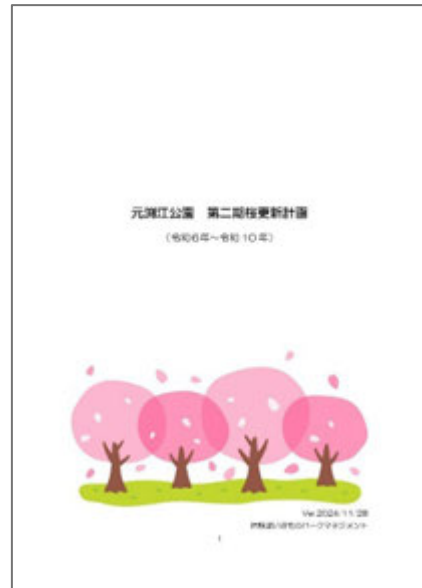
元渚江公園に植栽されているソメイヨシノはその多くが高樹齢、または腐朽菌などにより著しく樹勢が弱まっています。そのため、令和元年度から令和5年度まで草地広場を中心にソメイヨシノからジンダイアケボノへと更新工事を行ってきました。（第一期桜の更新計画）

令和6年度から令和10年度（体験型いきものパークマネジメント 第3期指定管理期間）については、指定管理者による直接工事として更新計画を引き継いでいくことになり、これを「第二期桜の更新計画」と位置づけマニュアルを策定し、工程管理や品質管理に努めました。

今年度は、仕様書に基づきソメイヨシノを年間3本の植え替えを行いました。新規植栽樹種はソメイヨシノの後継木として評価の高いジンダイアケボノ2本に加え、都市農業公園の圃場で育てられていたレーガン桜（ソメイヨシノ）1本を新規に植付ました。

初回となる今年度については、①現況把握（樹勢調査など）→②課題整理（伐採位置と植付地の検討）→③施工計画書の作成→④工事の実施とその後の管理といった工程を踏まえ入念な準備を以て行っています。植替えて大きな課題の一つとして挙げられるのが、「土壌改良」です。地下水位が高く、利用者も多い元渚江公園では、多くの樹木が、根を強く張ることができずにいます。そのため、通常よりも大きな植穴を掘り、客土や透水性を高める材などを用いて健全な成長を促すように更新を行っています。

現在までに13本のジンダイアケボノの植付を行っていますが、花付きも良く利用者からも好意的な反応を多数いただいています。来年度意向も本更新計画を進めていき、桜の名所を数多く持つ足立区の一施設として、魅力ある公園を未来に引き継いでいきます。



土壌改良



伐採したソメイヨシノ
（心材腐朽）



ジンダイアケボノ植付

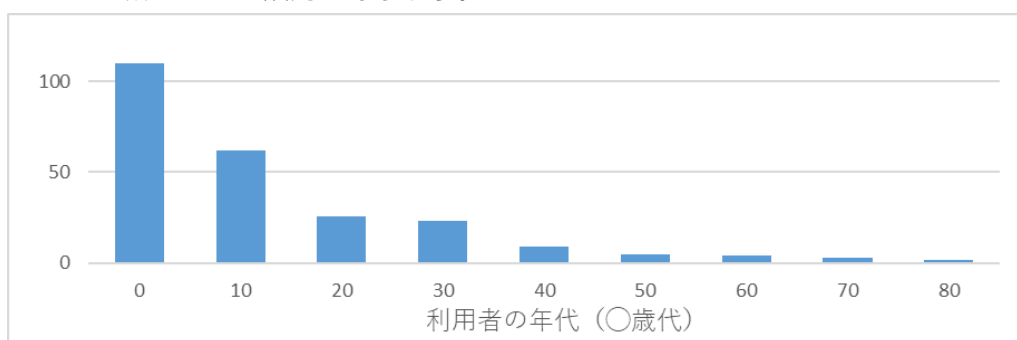
【意見・要望対応記録】

1 来園者アンケート結果

生物園の利用者の満足度などを把握するために来園者アンケートを設置しました。アンケートでは利用者年齢などの属性や、施設全体やスタッフの対応、設備などについての満足度を調査しました。本年度は 648 件の回答をいただきました。

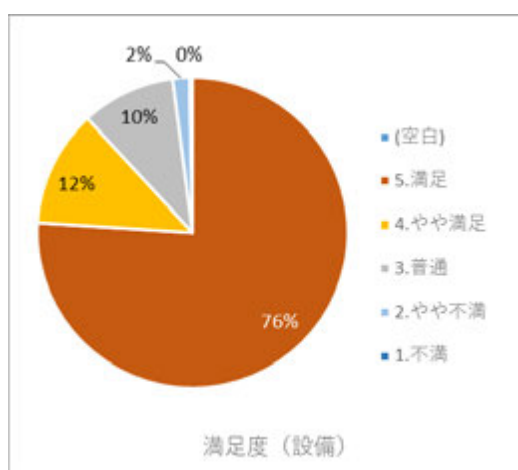
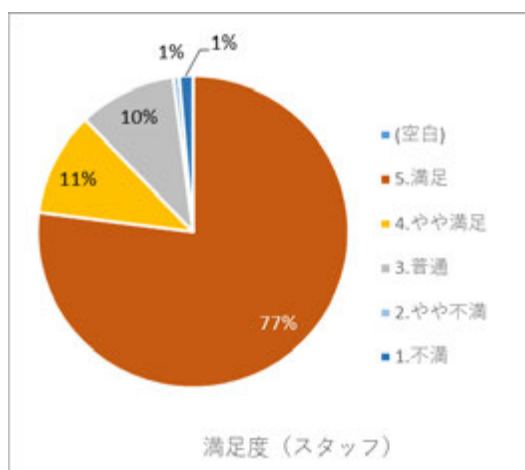
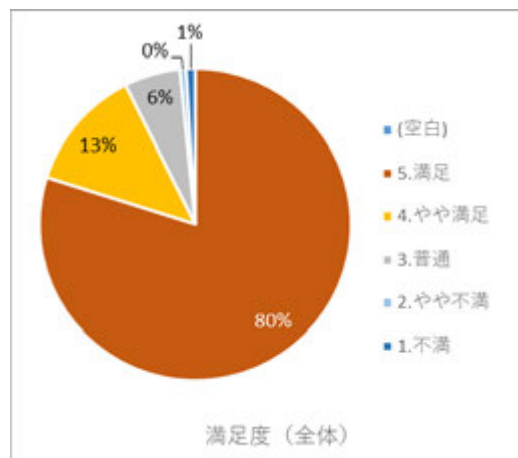
利用者層

アンケート結果では 450 件の回答のうち足立区と回答したのは全体の 12.2%の 55 人で利用者の多くが足立区外からの利用者でした。利用者の年齢層は 0-9 歳が最も多く、年代が増えるごとに減っていく傾向にあります。



満足度

満足度の調査については「生物園全体」に対する満足度はやや満足・満足たして 93%の利用者が満足していることがわかりました。また「スタッフ」に関する満足度は 88%、設備に関する満足度は 88%とか過半数を超える多くの利用者の方々が当園のサービスに対して満足していることがわかりました。



2 来園者の声

来園者アンケートやメール、口頭でのお声がけなどで元渚江公園・生物園に関するコメントいただいたものを「来園者の声」として集約しました。

549 件お声をいただいたもののうち 345 件がポジティブな回答でした。また回答の中で施設の運営面などについて要望としていただいたものは以下になります。

番号	日付	媒体	年齢	性別	内容	対応・回答
1	4月1日	口頭	70代	男性	公園の大きな池の方、橋の近くに大きなナマズのような魚が死んで白くなっている。	受付でお礼を言った後、大川が対応。ウナギの死骸だった。
2	4月5日	口頭	60代	女性	65歳は無料にならないの？65歳から無料にしてほしい	条例上、明確に免除の対象が定められているので免除にすることはできない旨を説明。
3	4月5日	口頭	30代	男性	重症～(名称忘れました)の人は無料にならないか？以前は無料で入れた	前回は誤った対処だったことと、条例上、明確に免除の対象が定められているので免除にすることはできない旨を説明。
4	4月6日	口頭	10代 30代	男性 女性	鳩の脚に糸がついている（足に青い網の切れ端の用のようなものが片足ずつに絡まった鳩）	歩行・飛行ともに問題がなく、捕まえるのには網を使う必要があり、個体を傷つける危険があるので、その旨を伝えそのままにしました。
5	4月6日	口頭		女性	お子さんが腰痛で動けないので、病院へ行くために車イスを借りたい	名前と連絡先を伺って貸出。
6	4月6日	アンケ	20代	女	オオサンショウウオ（展示されている）は日本固有の子ですか？中国との交雑個体ですか？ウーパールーパーも見たい！オーストラリアの他の鳥類の紹介も見たい！	オオサンショウウオは国内由来の個体です。またウーパールーパーも飼育しているのでご要望があればお申し付けください。オーストラリアの鳥類については、それぞれの種名板に付属するQRコードにアクセスしていただければ詳しい紹介を読むことができます。
7	4月6日	アンケ	10代	女	昔と比べるとチョウの温室内のチョウの種類が少し減っている気がします、、	大温室に放しているチョウの頭数は変わりませんが、その時の活動状況に見られる頭数が変わります。晴天の午前中がもっとも活発なのでおすすめします。
8	4月7日	アンケ	0代	男	ヘビの脱皮を見たいです。	数カ月に1回脱皮を行いますので運が良ければ見るすることができます。脱皮の様子を撮影した動画もYoutubeにあるのでご覧ください。
9	4月7日	アンケ	0代	女	ミナダナオミズオオトカゲの餌やりが見たいです。ヘビの脱皮が見たいです。	同上
10	4月19日	口頭	60代	男性	電話対応。ツシマウラボシシジミの新聞を読んだ。マーキングだけだと外の者に捕られて売られるのが心配だから、ツシマウラボシシジミの写真を用いたグッズを販売したらどうだろうか。また行きます。	写真を用いたグッズは小さいものであるが販売している。他にもツシマウラボシシジミモチーフのオリジナルデザイングッズとしてTシャツなども販売している。また公開に際しても個体数をしっかり把握して管理しているので安心してご覧ください。
11	4月20日	アンケ	0代	男	オオサンショウウオの餌やりが見たい	すいそをあげたりかいだんをつけないとえさをあげられないので、おきゃくさんのいないじかんにあげています。みせられなくてごめんなさい。
12	4月28日	口頭	60代	女性	【公園の池トイレの大糞の持ち帰り注意喚起表記について】女子トイレには注意喚起表記があるが、男子にはない。男子にも犬の糞を捨てているおじさんがいると思うので、女子にしか表記がないのはおかしい。	その掲示状態になった経緯はわからないが、双方に対して注意を行う必要があるのでは表記はどちらにも行う。（対応済）
13	4月29日	アンケ	0代	女	網を持っている人がいるので注意して下さい。チョウを取りそうだったので	園内で網を使うことはできないので、見つけたら注意をしますので教えてください。今後、受付での虫網お預かりも再開します。
14	5月2日	アンケート	無回答		あだちの生きもの観察室も台があれば、2歳児も1人で観られるので、ありがたいです。妊娠中抱っこしながら観るのは辛かったです。	過去には園内に移動可能な踏み台を設置していたこともあったのですが、未就学児の転倒事故が見られたため安全面での観点から撤去し、現在は踏み台を設置しておりません。ご不便おかけし申し訳ございません。
15	5月3日	口頭	50代	男性	イベント（ツリークライミング）の受け入れ人数をもっと増やしたり、当日受付を実施してほしい。	今回は初めての開催だったので、事前募集にしました。予想以上にご応募いただいたので、次回は開催は定員を増やしたり、開催日数を増やす検討をさせていただきます。
16	5月3日	アンケート	0代	男	もうちょっとふれあいコーナー、餌やりコーナーを増やしてほしい。ふれあいコーナー餌やりコーナーがたのしかった。ザリガニ釣りをしたかった。	ふれあいコーナーだけでなく、企画展でも生物や標本にさわれるイベントがあります。5月19日までは「生きものへはじめの一歩展」で様々な生物を触ることができますのでぜひそちらもご参加ください。
17	5月5日	口頭	50代	女性	祝日というのもあってだと思うが、ヘビのごはんのプログラムがまったく見れなかったので、ローテーションするよう誰でも見られるシステムを導入してほしい。	プログラム中は後ろの方と交代して見学して頂くように促しています。今後のプログラム実施方法について要検討中です。
18	5月12日	アンケート	無回答		イモムシ（（チョウのようちゅう））のグッズがほしいです。ポスターカードでもあったらうれしいです。イモムシ推しなのでお願いします。	ご提案ありがとうございます。今後の商品開発の参考にさせていただきます。
19	5月13日	アンケート	無回答		とても楽しかったです。ただ、もう少しみんなの住んでいるスペースが大きい方が、、、ちとかわいそうな感じでした。	ご心配おかけし申し訳ございません。現在、アニマルウェルフェアの視点で園内の検査を行っており、飼育設備の検討を行っております。リスザルなど改修工事を具体的に検討している設備もありますのでご安心ください。
20	5月23日	アンケート	20	男	もう少し館内が涼しいと嬉しいです。	亜熱帯・熱帯の生物を含む様々な生物を飼育しており、空調温度は28℃以下で管理しております。今月末までに空調機の冷暖房切り替えを行うので、切り替え後は冷房が稼働いたします。
21	5月30日	口頭	50代	男性	ホテルのタペで観賞中に前へ進むように催促された。外で待っている時にスタッフに聞いた際は自分のペースで見られると説明されたので、説明と違う。	こちらの案内で誤解を与えてしまい申し訳ございません。ホテルのタペは観賞する方は一定のペースで歩きながら観賞していただくイベントですので、途中立ち止まって見ることができません。誤ったアナウンスをしていないか改めて担当スタッフに確認し、正しい情報を伝えられるようにします。（その後、お客様は説明に納得していただいた様子でした）
22	5月30日	アンケート	10	男	もっと色々な動物を増やしてもいいです。楽しかったです。	現在、バックヤードを含めて飼育生物がいっぱいで、生物の数を増やすことが難しい状態です。企画展で展示生物が定期的に入れ替わりますので、そちらもぜひご覧ください。
23	6月8日	アンケート	20代	男	ムカデが見たかったなー	ムカデ類は現在バックヤードで飼育しています。今後、企画展などで展示予定です。
24	6月8日	アンケート	0代	男	ネコにふれたい。	前はネコのへやに入れましたが、今ではネコたちが年をとってしましました。おじいちゃんネコやおばあちゃんねこがつかれたりしないように、今は外からようすをかんさつするだけにしています。
25	6月8日	アンケート	30代	男	フサヒゲルリカカミキリTシャツを作って欲しいです。	今後の商品開発の参考にさせていただきます。
26	6月8日	アンケート	30代	女	フサヒゲルリカカミキリのグッズを増やしてほしいです。Tシャツ、マグネット。バック、手ぬぐい	今後の商品開発の参考にさせていただきます。
27	6月9日	口頭	20代	女性	大温室ヒラルク水槽前の掲示物を固定するための結束帯で幼児が手を切ってしまった。	傷口の消毒など処置を行い謝罪。また、即時該当箇所の正正（切断部の糸を除去、テープで被覆）を行った。また、翌日に園内にある結束帯の点検を行った。
28	6月15日	アンケート	30代	男	オオトカゲを初めて見ました。美しい生きものに感動しました。ありがとうございます。鼻の頭から血がにじんでいたようなので、なんとかならいものでしょうか。	設備内の危険箇所を確認しました。脱皮の際などに物を擬音にこすりつける際に鼻をこすってしまった際に出たようです。その後、怪我の経過観察を行い、止血と治療が確認されました。
29	6月16日	口頭	30代	男性	大温室にカマキリがいる	大温室で確認するとヤエヤマトガリナナフシであった。多く見られたので、間引きのため採集していたところ、カマキリの幼虫が見つかった。
30	6月16日	口頭	30代	男性	公園の噴水の場所にヒナがいるのですが、どうしたらいいですか？	現在巣立ちの時期で、ヒナが毎年多く見られる。近くで親鳥が見守っているの、何もせずそのままにしておいてほしい。
31	6月19日	口頭	70代	男性	生物園の入口で作業をしていたスタッフに対して、外の作業は暑いので帽子を被せないのはかわいそうだ。区に報告を考えている。	作業スタッフに対して帽子の支給はしている。安全管理に関して配慮したうえで作業を行っている。

番号	日付	媒体	年齢	性別	内容	対応・回答
32	6月19日	口頭	70代	男性	保塚地域学習センター発行のコミュニケーション6月号の写真に六町の八百屋さんが載っているが、保塚ではないので場所が違うためおかしい。(上記と同じ方)	こちらの発行物ではないので、お手数ですが発行元にお問い合わせください。
33	6月20日	口頭	30代	女性	第一駐車場利用しましたが、出る時どうしたらいいかわからない。	実際に駐車場に行き確認した所、番号が薄くなって、分かりにくかったので、帰り際に説明しました。
34	6月21日	アンケート	30代	男	ビラルクとケツメリクガメの展示が特に好きでした。じっくり見たいのもう少しベンチが多いと最高だと思いました。	ビラルク水槽や観察展示室内は通路が狭いため、動線を確保するためにベンチを置くことができません。ご不便おかけいたします。
35	6月22日	口頭	10代	男性	インコが殺されてぐちゃぐちゃになっている。見てほしい。	一緒に確認しにいったところ、オナガの雛がネコに襲われた痕跡があった。巣立ちの時期である説明と野鳥の天敵について説明した。
36	6月23日	アンケート	0代	男	理由は一番最初のエリアでリスの行く範囲が大きい気がする。だからリスを見つけれない。	出合いの広場で展示しているリスは、十分に運動したり隠れたりできるように広いスペースで展示しています。開園後と開園前に活動していることが多いので、ぜひ活動時間におこしください。
37	6月30日	アンケート		女	いつも館内がキレイですばらしいです。 アクリルチャームも買いました。モルモットとチンチラとロゴを買いました。モルモットグッズ新しいの嬉しいです！	今後、展示などに合わせて新商品を開発する予定がございます。商品発表まで楽しみにお待ち下さい。
38	9月7日	アンケート	40代	女	自宅にモルモットが3頭いてモルモットのいる動物園によく行きます。こちらのモルモットさんたち、とてもかわいいです。ふれあいコーナーもですが、展示スペース（ふれあいなし）を設けて頂けたら、ずっと見ていられて嬉しいです。(羽村市の動物園みだいに)	ご意見ありがとうございます。モルモットのふれあいコーナーにて普段の暮らしを見せる展示を行っていましたが、夏頃から空調の不調により展示を一旦中止としておりました。現在は、展示を再開していますので、次回いらした際はたっぷり観察していただけたら幸いです。
39	9月7日	アンケート	20代	女	ヤギの餌をペレットだけにしてほしいです。	ご意見ありがとうございます。ペレットはカロリーが高く、多く与えることができません。多くの方に体験を提供したいことと、ヤギヒツジの主食はあくまで牧草であることを知っていただきたく現在の内容になっています。ご理解の程宜しくお願いいたします。
40	9月9日	口頭	70代	男性	公園の街灯の一部が切れている物があるので、確認してほしい。	すでに工事予定の街灯もあるが改めて指摘の箇所を確認すること伝える。指摘された4箇所のうち2箇所はもともと工事予定のものだった。もう2箇所も修繕予定。
41	9月18日	口頭	20代	男性	一日いたが、タランチュラとサソリが全く動いていなかった。動画を添えてほしい。	もともと待ち伏せ型の生物で、生活のうちのほとんどをじっと過ごしている。エサの瞬間などは動くこともあるので、撮影できればYoutubeに投稿します。
42	10月1日	アンケート	20代	女性	ビラルクのうろこを購入しました。生物のカケラが気軽に入手できるのは嬉しいです。モルモット沢山ふれあえてすぐ癒されました。ネコのエサやり時間が予定より3分ほど早く始まっていたため、時間ピッタリから開始して欲しいです。	ネコのごはんの時間についてはご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。イベントの開始時間については厳守するよう今度職員にお伝えしました。
43	10月5日	アンケート	40代	女性	子どもから目を離す親が多く1才くらいの子が池に落ちそうでハラハラしました。安全対策が必要かも。	万が一落ちた際は着替えやシャワーなどのご用意も可能ですので、ぜひお声がけ下さい。池の構造については、改修の際の参考にさせていただきます。
44	10月21日	口頭	60代	男性	公園の時計が壊れているので伝えてほしい。	担当へ伝えておきます。 ※確認したところ草地広場の築山の時計が4時で止まっていた。
45	11月1日	フォームメール	不明	不明	毎日18時～19時頃、公園内でリードを長く伸ばして複数匹の犬を散歩をさせる人たちがいます。先日リードに足が引っかかり、転んで顔からアスファルトに打ち付けられ流血と捻挫をしました。飼主からは謝罪もなく逃げていきました。暗闇のため道幅いっばいに張られたリードが見えませんが、また複数の犬がいるためどの犬がどの飼主主に繋がっているのかも見えません。リードを長くして犬を自由に走らせることを禁止してください。まだリードは短く持つように注意喚起してください。危険すぎます。	※連絡先がないため回答不可 長すぎるリードは、犬と周りの公園利用者との接触等の不測の事態に即応することが難しく、思わぬ事故につながる可能性があります。リードは飼主が手元で確実に犬を制御できる長さのものをご利用願います。注意喚起については、今後検討いたします。
46	11月9日	口頭	60代	男性	生物園の無料開園日が第2・3土曜日だとWEBに書いてあったので間違ひして来てしまった。間違った表記を直すべき。	公式WEBは第3土曜日とカレンダーで表記していますが確認します。 ※誤った情報で記載された不動産会社のブログ記事を発見したので、修正を依頼。
47	11月22日	口頭	30代	女性	リスザルが、怪我して血を出しているとの事で口頭で受付に来られました。	飼育担当が現地を確認。メスがオスを攻撃し、右足を怪我してしまったようです。軽傷だったため、特に隔離などは行わずに経過観察とし、今は問題なく同居を継続しています。
48	11月26日	口頭	30代	男性	駐車場が分かりにくかった。第一駐車場に、第二駐車場の場所の案内があると良いと思った。	第二駐車場の場所をご案内しましたが、すでに別の場所に駐車されたようで、料金差がありませんので、良いとのことでした。
49	12月7日	アンケート	30代	女	スタッフの方に夜の蝶の解説をしていただきとても助かりました。ありがとうございます。駐車場がもう少しあるとうれしいです。	
50	12月17日	電話	40代	男性	ホテルの鑑賞についてお問い合わせ。土日のみの開催を伝えると電話では今日もやっている聞いた。やってないならちゃんと書いてくれないと困る	生物園発の情報なのか確認するため、どこでその情報をご覧になったか聞きましたが、電話が切れてしまった。
51	1月2日	口頭	60代	男性	第一駐車場に止めたが番号がどれかわからない。周りの駐車スペースもかすれていんだかわからない。	スタッフが駐車場まで行き、該当する番号を退園時に伝えた。14番以降の順番が特にわかりにくい。
52	1月12日	アンケート	40代	男	トイレの手洗い場が冷水だったので、冬にお湯が出るとうれしいです。いきものパンが11:00時点で完売だったのでもう少し欲しいです。	申し訳ございません。設備上温水が出ることができません。今後大規模な改修などの際に検討させていただきます。パンの販売個数に関しては、製造元の生産数にも限りがございます。またフードロスの観点から売り切れる数の仕入れを行っております。
53	1月18日	口頭	40-50	男女	(ぼうげんあそびの) 子どもが投げたフリスビーが近くに飛んできた。当たらなかったからよかったが注意して欲しい。	ぼうげんあそびのスタッフから子どもに対して注意が足りなかったを謝罪。また今後の対策として該当するフリスビーの使用をやめ、次の開催から使用は柔らかく遠くまで飛ばないもののみを使用。また遊び前に改めてスタッフと子どもたちで周囲の安全確認を実施してから使用。
54	2月1日	電話	50代	女性	公園の木の腐朽が進んでいるように見えるので確認して欲しい。	ご連絡いただいた方と現地を確認し、腐朽が進んでいることを確認したので危険性が高いと判断し、伐採を実施しました。
55	2月1日	アンケート	50代	女	いつもありがとうございます。お庭へのドアの音が気になってしまいました。同じ意見があったり、修理予定だったらすみません。今後ともよろしく願います。	修理の予定がございましたが、掲示がありませんでしたので翌日には掲示を出させていただきました。またその後工事を行い、現在は問題なく使用できる状況です。
56	3月1日	アンケート		女	園内は充実しており満足。走ったり、水槽を叩く子が多く、ちゃんと見回って注意してほしい。ルールを守っている子がかわいそう。	スタッフが園内を定期巡回しておりますが、もしお見かけでしたらお近くのスタッフにお声がけください。こちらからご説明いたします。
57	3月10日	フォームメール	不明	女性	本日どうしても怒りが収まらない事がありましたのでこちらに報告させていただきます。毎回楽しみにしている蝶の飼育室の出来事です。大人や子供達が蝶を触らないように手の甲を出して蝶が止まる事を待っていました。その中で若い女性の手には甘い香りがする化粧品が付いているらしくて何頭もの蝶が止まっているのを小学2年生の孫は羨ましそうに見ていました。時間が経つ中、やっと孫の手の甲に止まった蝶を私の所に得意気に見せに来ました。いきなりスタッフが孫に向かい、蝶々に触らない！とキツい言葉で孫の手に止まっていた蝶々の羽を激しく持ち、取り上げましたその対応は小学生だから出来た態度なんですよ。激しく羽を持つ事自体が蝶を傷付ける事になりませんが、注意するよりもう少し言い方はないのでしょうか。手の甲に止まって欲しいとほとんどの子供や何人かの大人はやっていました。そんな方々にそうやって乱暴に取り上げ、状況も知らないのに厳しい言葉を浴びせるのでしょうか。蝶に触ってはいけないのは重々承知しています。今回は蝶が手に止まり、それを観察していただけです。それすらいけないと言うなら開放すべきではないですよ。足立生物園は孫が大好きな場所で何度か遊びに行き、楽しい思い出をさせていただいています。スタッフの方々も親切に色々教えて下さり、触れ合う中で今日みたいなスタッフの対応が残念であります。あまりにも心無い対応でしたので孫と同じ思いをする子供がいと思うと不快で窓口にもお伝えしました。更にそのスタッフは後に急に笑顔で館内の方々に何人かの人達に説明を始め、その変わり様に唖然としました。ほぼ子供が客室する場所で子供の扱いがなってないスタッフを在籍させるのはいかぬものではないでしょうか。帰宅してから夕食時も思い出し、泣いていました。言葉や態度は動物と一緒に心に傷を付けましたよ。なぜ楽しい生物園で心に傷を負わなくてはならないのでしょうか。今回の事は対応によって然るべき窓口へ相談させていただき、それなりの対処をしていただくよう動きます。本人及び館長さんよりこの件についてお返事いただけたらと思います。宜しくお願いします。	この度は、従業員の対応についてご指摘いただいたことに付きまして〇〇様とお子様にご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。 当園では大温室の状況を従業員が定期的に巡回しながら、解説と利用マナーの啓発に努めておりますが、この度当園の従業員がおお客様の心情に寄り添えず、お子様に高圧的かつ衝撃を与えてしまったことに対して重ねてお詫びいたします。 お客様からのお申し出について受付いただいた声を元に当事者にも聴取を行い、声掛けの言葉遣いや伝え方に関して配慮が足りなかったか確認をしました。 今回のことを教訓に、スタッフに指導体制を見直し、改めて大温室の運用ルールを明確にした上で職員の声掛けの内容に関しても指導を徹底していく所存です。 至らぬ点が多々あるかと存じますが、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますように何卒よろしくお願い申し上げます。 なお、今回いただきました内容については足立区の所管課にも共有させていただきます。

3 イベントアンケート結果

開催したイベントのうち、事前申込の発展型プログラムと当日申し込みの導入型イベントにてイベントアンケートを実施しました。アンケートではイベントの満足度を 5 段階評価でとり、やや満足・満足の割合を満足率として算出しています。

本年度は開催したイベントの殆どで満足率が 90%を越えており、中には 100%の満足率のイベントも 38 件中 19 件ありました。

公園で実施したイベントのアンケートについては 24 件中 22 件で満足率が 100%となっており、どのイベントも好評いただくことができました。

区分	イベント名	日付	このイベントはいかがでしたか？						満足率
			不満	やや不満	普通	やや満足	満足	平均	
導入型	うら探「ごはん」	4月14日	0	0	0	6	13	4.68	100%
導入型	うら探「ごはん」	4月28日	1	0	0	0	17	4.78	94%
導入型	うら探「繁殖」	5月12日	0	0	0	2	20	4.91	100%
導入型	うら探「繁殖」	5月26日	0	0	2	0	11	4.69	85%
導入型	うら探「健康管理」	6月9日	0	0	0	1	26	4.96	100%
導入型	うら探「健康管理」	6月23日	0	0	2	1	23	4.81	92%
導入型	うら探「ごはん」	7月14日	0	0	0	2	19	4.90	100%
導入型	うら探「ごはん」	7月28日	0	1	0	2	14	4.71	94%
導入型	うら探「繁殖」	8月4日	0	0	0	2	10	4.83	100%
導入型	うら探「繁殖」	8月18日	0	0	0	1	10	4.91	100%
導入型	Dreamnight at the Zoo	8月24日	0	0	0	0	18	5.00	100%
導入型	うら探「健康管理」	9月8日	0	0	0	1	19	4.95	100%
導入型	うら探「健康管理」	9月22日	0	0	1	2	21	4.83	96%
導入型	うら探「ごはん」	10月13日	1	0	0	4	14	4.58	95%
導入型	うら探「ごはん」	10月27日	0	0	1	6	4	4.27	91%
導入型	うら探「繁殖」	11月10日	0	1	0	0	16	4.82	94%
導入型	うら探「繁殖」	11月24日	0	0	0	1	17	4.94	100%
導入型	うら探「健康管理」	12月8日	0	0	1	2	16	4.79	95%
導入型	うら探「健康管理」	12月22日	0	0	1	2	12	4.73	93%
導入型	うら探「ごはん」	1月5日	0	0	0	1	10	4.91	100%
導入型	うら探「ごはん」	1月19日	0	0	1	0	11	4.83	92%
導入型	うら探「繁殖」	2月2日	0	0	8	1	16	4.32	68%
導入型	うら探「繁殖」	2月16日	0	0	1	1	14	4.81	94%
導入型	うら探「健康管理」	3月9日	0	0	1	1	10	4.75	92%
導入型	うら探「健康管理」	3月23日	0	0	0	1	10	4.91	100%
発展型	ホテルのタベ	5月30日-6月2日	1	0	4	16	73	4.70	95%
発展型	つくってかざろう！生きもの展示	7月21日	0	1	0	0	5	4.50	83%
発展型	セミの羽化観察会	7月26日	0	0	0	3	17	4.85	100%
発展型	セミの羽化観察会	7月27日	0	0	0	0	18	5.00	100%
発展型	チョウの翅を見てみよう	8月4日	0	0	2	1	5	4.38	75%
発展型	昆虫標本教室	8月12日	0	0	0	1	5	4.83	100%
発展型	夜のカエル観察会	8月17日	0	0	0	0	11	5.00	100%
発展型	こども飼育員体験	10月14日	0	0	0	0	13	5.00	100%
発展型	骨格標本づくり	1月13日	0	1	0	1	11	4.69	92%
発展型	サイエンスカフェ	1月25日	0	0	0	0	7	5.00	100%
発展型	大人の飼育員体験	2月11日	0	0	0	0	7	5.00	100%
発展型	魚の解剖教室	2月24日	0	0	0	2	13	4.87	100%
発展型	解剖！イカの研究会	3月20日	0	0	1	4	5	4.40	90%
		計	3	4	26	68	561	4.78	95%

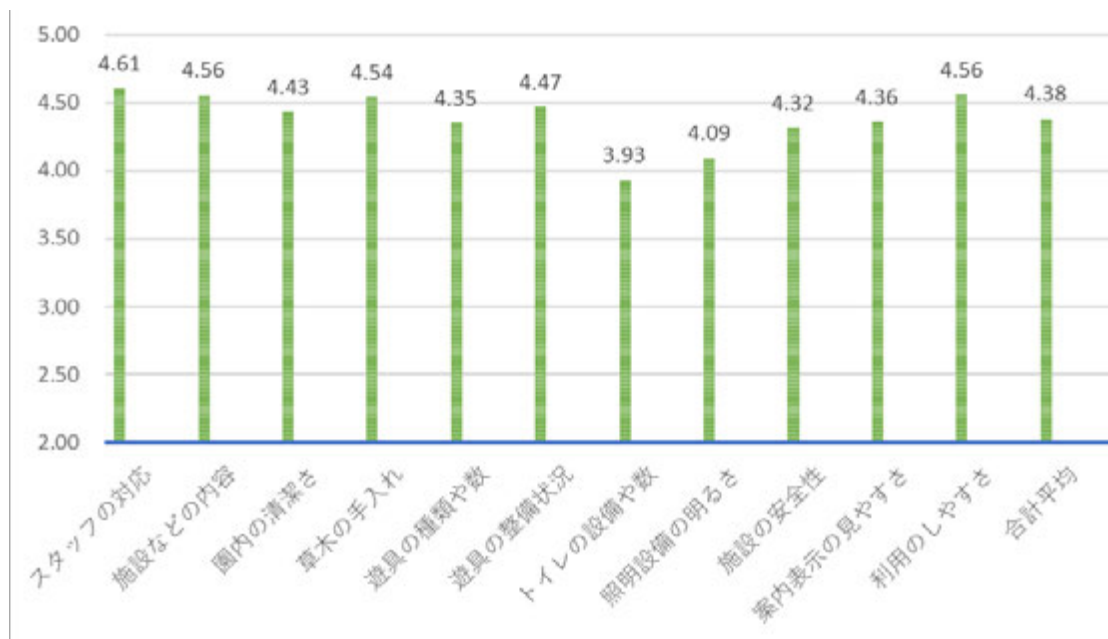
区分	イベント名	日付	このイベントはいかがでしたか？						満足率
			不満	やや不満	普通	やや満足	満足	平均	
導入型	公園で遊ぼう「春の虫」	4月27日	0	0	0	1	2	4.67	100%
発展型	家族でツリークライミング®!	5月3日	0	0	0	0	13	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「花や葉っぱで切り絵」	5月11日	0	0	0	0	2	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「花や葉っぱで切り絵」	5月25日	0	0	0	0	4	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「樹木クラフト」	6月7日	0	0	0	0	5	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「樹木クラフト」	6月22日	0	0	0	1	1	4.50	100%
導入型	公園で遊ぼう「夏の生きもの探し」	7月13日	0	0	0	0	1	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「夏の生きもの探し」	7月27日	0	0	0	0	3	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「セミ調べ」	8月10日	0	0	0	0	2	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「セミ調べ」	8月24日	0	0	0	0	5	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「虫探し」	9月14日	0	0	1	2	4	4.43	86%
導入型	公園で遊ぼう「虫探し」	9月28日	0	0	0	0	5	5.00	100%
発展型	家族で釣り教室	10月6日	0	0	0	0	15	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「どんぐり」	10月26日	0	0	0	0	3	5.00	100%
大型	わんフェス	11月3日	0	0	0	0	8	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「落ち葉でこすりだし」	11月23日	0	0	0	0	2	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「落ち葉の下の生きもの探し」	12月28日	0	0	0	0	4	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「野鳥かんさつ」	1月11日	0	0	4	1	11	4.44	75%
導入型	公園で遊ぼう「野鳥かんさつ」	1月25日	0	0	0	0	2	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「くちばし作り」	2月8日	0	0	0	0	2	5.00	100%
導入型	公園で遊ぼう「くちばし作り」	2月22日	0	0	0	0	4	5.00	100%
導入型	公園であそぼう「3月の公園で生きもの探し」	3月8日	0	0	0	0	5	5.00	100%
導入型	公園であそぼう「3月の公園で生きもの探し」	3月22日	0	0	0	0	3	5.00	100%
大型	しゅしゅまるしえ	3月20日	2	2	4	9	25	4.26	81%
		計	2	2	9	14	131	4.71	92%

4 公園利用者アンケート結果

元渚江公園利用者の意見及び要望を把握し、適切な維持管理とサービスの向上を図るために、令和 6 年 11 月 30 日(土)～12 月 4 日(水)にアンケート調査を実施しました。アンケートは元渚江公園を利用する方に対して職員から声をかけて実施し、101 件の回答がありました。

満足度

公園のサービスについて 5 段階評価で満足度を調査しました。合計平均値は 4.38 で、すべての項目において普通を示す「3」を上回る数値でした。項目同士を比較すると「トイレの設備や数」が最も低い評価でした。



自由記述

今年度のアンケートでは自由記述欄に 83 件のコメントをいただきました。内容を大きく分類すると 37 件が褒詞、43 件が意見・要望、3 件がその他でした。

褒詞については、「生物園と遊具広場を同時に楽しめる」ことや「自然豊かな環境を維持している」点に関するコメントをいただくことが多い結果でした。

また公園の管理に関しては「初めて来ましたがスタッフの方がすぐに目の届くところで作業されていたりと安全な場所だと思いました」というご意見もあり、ぼうけんあそびのスタッフや清掃スタッフ、巡回指導員など、多くの管理職員が公園にすることで、子どもたちが安心して通える公園として認知されているようなご意見もありました。

意見・要望については、これまで通り遊具の増設や、トイレ設備の更新について今年もまた多くの方からご意見をいただいております。また、駐車場の台数や大型イベント時のコミュニティバスの運行などについてもふれられています。駐輪についても、あちこちに停められて危険であるという指摘があり、駐輪場の増設についても改めて大きな課題であると認識させられます。

意見・要望	
1	トイレの数を増やして欲しいです。
2	いろんなイベントがある時に生物園のついでにと。近くのパーキングが少なく感じる。
3	自転車をあっちこっちに停めるので危ないと思います。犬の糞は持ち帰りますが、男性トイレだけ禁止になっていないのが気になります。
4	・トイレ男女別じゃないな～ ・池が少し危ない ・タバコ吸ってるなあ ・車がなかなか停められない
5	・遊具を増やしてほしい ・トイレが男女別にしてほしい ・車を停められないから増やしてほしい
6	・池が危ない ・トイレ男女別にしてほしい
7	生物園→公園をよく利用しています。1-3歳の遊具があると嬉しいです。
8	プランコ少ない
9	自転車と歩行者をわけて通行できるようにしてほしい。
10	駅からのアクセスが少し遠いので、コミュニティバスなどイベントの際はあれば助かります。
11	すべり台の順番待ち、小学生が割り込んでくるのをどうかしてほしい。小さいこの方がちゃんとしている。
12	もっとイベントを増やしてほしい
13	楽しいイベントがもっとあるといいな。
14	釣りが好きなのでせっかく池があるので釣りを子どもにやらせたい。駐車場をもっと増やしてほしい。遊具ももう少し種類があると嬉しい。
15	ゴミ箱があるといいなと思います。
16	トイレが少ない、駐車場が欲しい。
17	もっと歩きやすい（ウォーキングコース）道を作ってください（スポーツセンターのような）
18	ウォーキング等をしやすくしてほしい
19	夏の水遊びができると嬉しい、夜はすごく暗いです
20	トイレオムツ替えが不自由。生物園の中でも利用時間を広げて欲しい。
21	トイレの数を増やしてほしい。
22	生物園内のトイレが売店前1つしかなくて並んでいたのも、もう少し数があるといいと思いました。
23	遊具をもっと増やして欲しい
24	クラゲの種類を見たい
25	大きい子（小学生）向けのもあるとありがたいです。
26	イベント等また来たくなるようなものを楽しみにしています
27	提携駐車場が増えると嬉しいです
28	ベンチがささくれっぽいで新しくしてもらえると助かります。
29	移動動物園の回数を増やして頂きたい。
30	毎年クリスマスイルミネーション続けてほしい！
31	トイレを洋式にして欲しい
32	トイレを洋式にして欲しい
33	もうちょっと長い滑り台も欲しいです。
34	トイレの数が少ない
35	男女用のトイレが少ない
36	電車やウルトラマンなどのイベントがあると嬉しいです
37	生物園の駐車場を増やしてもらえると助かります。
38	個人的にカフトムシ、クワカタムシが好きなので夏以外もっとカフトムシなど（海外産）が見られたら嬉しいです！
39	イベントを増やしてほしい
40	いつも楽しく利用していますが、ルールを守らないおじいさん達がいいます。タバコ、エサやり、他
41	場所の案内があると来やすいと思いました
42	花、植物をもう少し増やして欲しいです。ベンチをもう少し北側に増やして欲しい。
43	おむつ替えシートが欲しい

褒詞	
1	子どもは生物園が大好きです。
2	とても設備がととのっています。
3	お花がいつもキレイです
4	自宅から近いので天気の良い日は散歩に来ています。緑が多く、広い公園なので走り回っています。
5	広さと施設、料金など子どもたちに適当でとてもよい所だと思いました
6	校外学習で見られなかったところも見られて嬉しいです。
7	子どもたち生物園大好きです。いつもありがとうございます。
8	動物が多くて子供が楽しめるのが良いです
9	いつもありがとうございます。娘と楽しく利用させて頂いています。
10	とても楽しくていつも来ています。いつも管理ありがとうございます。
11	遊具が充実していてよく来ます。いつも園内もきれいで気持ちよく過ごせます。
12	ボールで遊べる場所があることが良いです。
13	いつもバスで来て公園で遊び、生物園に行くのが大好きなコースです。今日は紅葉もキレイで、木も手入れされておりととても感動しました。ありがとうございます！
14	子どもと遊ぶには規模、大きさに満足です。
15	自然が良いです。
16	もっと行きたい
17	がんばってください
18	毎年イルミネーションが楽しみです！
19	こどものためでもあるし、大人にも使いやすくとてもいい所だと思いました。
20	売店の品ぞろえがとても良かった。スタッフの対応も良く、また利用したいと思った。
32	初めて来ましたがスタッフの方がすぐに目の届くところで作業されていたりと安全な場所だと思いました。ゴミもなく手入れされていると感じます
33	いつもおだやかに楽しめて良いです。
34	良く手入れをやっているようですね。お花もキレイに咲いて嬉しいです。
35	子どもが生物のエサやりが好きでたまに来ています。土日は人が多すぎて、なかなか参加できないので平日に来ます。イベントやいつもと違う展示があると子どもが喜ぶので、今後も楽しい企画等楽しみにしています。
36	いつも楽しく利用させて頂いています。
37	自然が多くて子どももののびのび遊べそう

その他	
1	今日は舞台がなくて残念！
2	犬を見たいです
3	家出したときにびったり

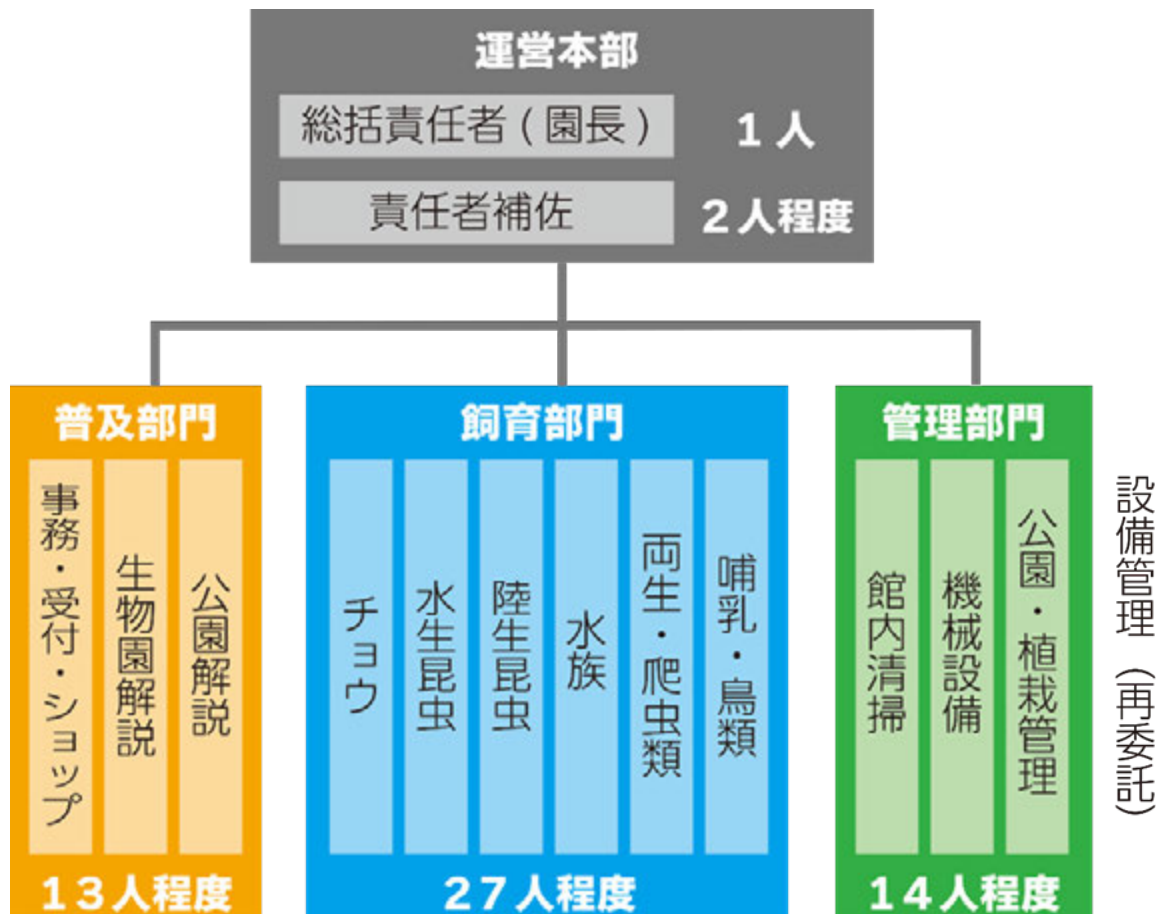
【そのほか】

1 従事者

1.1 従事者配置

本共同体のそれぞれの団体の専門性を活かした業務分担や人員配置を行い、指定管理業務のほとんどを代表団体と構成団体で分担します。組織としては運営全体と統括する本部として統括責任者とその補佐を配置。その下に事業分担に合わせて 12 班がありそれぞれに必要な人材を配置しました。

また普及部門と飼育部門の一部では 1 人スタッフが 2 班を掛け持ちする兼任性をとっており、各班の技術・ノウハウの共有と、繁忙期の負担軽減や緊急時の対応力向上を図ります。また兼任性を採用している班には 1・2 名専任のスタッフを配置し、班全体の業務把握や専門性の向上・共有を図ります。



部門	業務役割・役職	区内在住	所属	勤務体系	生物園 従事経歴	□専門分野、■資格
運営本部	統括責任者 (園長)		代表団体	常勤職員	13年目	□イラスト・デザイン、□展示、□昆虫標本、□骨格標本 ■環境再生医組合部門初級、■上級救命技能認定、■自然体験活動リーダー、■環境マネジメントシステム ISO14001内部環境監査員、■防災士、■食品衛生責任者、■折り紙指導員、■防災管理講習、■防火管理講習
運営本部	統括責任者補佐		構成団体	常勤職員	8年目	□マネジメント、□全体コーディネーター補佐、□公園維持管理 ■2級造園施工管理技士、■公園管理運営士、■刈払機取扱作業者、■高所作業車運転技能講習修了、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■上級救命技能認定
運営本部	統括責任者補佐	○	代表団体	常勤職員	11年目	□教育普及、□展示、□プログラム・展示企画、□イラスト ■学芸員、■潜水士、■オープン・ウォーター・ダイバー、■上級救命技能認定、■自然学校指導者（インストラクター）、■グロウイングアップ・ワイルドエドューカー、■飼育技師一般（水族）
営業・普及部門	事務班長		代表団体	常勤職員	11年目	□事務 ■認定動物看護士、■学芸員、■上級救命技能認定、■動物取扱責任者研修受講
営業・普及部門	事務		代表団体	非常勤職員	3年目	□事務 ■実用英語技能検定試験準1級、■国際連合公用語英語検定試験C級、■TOEIC755点取得
営業・普及部門	事務・両爬		代表団体	常勤職員	3年目	□両生・爬虫類飼育、□事務 ■フォークリフト運転技能講習、■刈払機取扱作業者、■飼育技師一般（動物）、■上級救命技能認定、■玉掛け技能講習修了
営業・普及部門	事務・受付	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□事務 ■愛玩動物飼養管理士2級、■小型船舶免許2級、■上級救命技能認定
営業・普及部門	事務	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□事務 ■宅地建物取引士、■CFP(日本ファイナンシャルプランナー協会)、■TOEIC885点取得、■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ 班長		代表団体	常勤職員	5年目	□教育普及 ■乙種第4種危険物取扱者、■TOEIC760点取得、■東京海洋大学海洋科学部JABEE技術者教育プログラム修了、■学芸員、■生物分類技能検定3級、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	10年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	常勤職員	1年目	□教育普及 ■学芸員、■狩猟免許（わな）、■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	3年目	□教育普及 ■医療事務メディカルクラーク2級、■医療オペレーター技能認定メディカルオペレーター、■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	2年目	□教育普及 ■商業簿記2級、■珠算3級、■工業簿記1級、■久月まめこみ人形師範、■訪問介護員2級養成研修課程修了、■上級救命技能認定
営業・普及部門	受付・ショップ	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
営業・普及部門	園内解説班長		代表団体	常勤職員	6年目	□教育普及 ■愛玩動物救命士、■愛玩動物飼養管理士2級、■ペットエスティシャン、■販売士3級、■OPEN WATER DIVER、■ADVANCED OPEN WATER DIVER、■チェーンソー以外の振動工具取扱安全衛生教育修了、■生物分類技能検定3級、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）、■プロジェクト・ワイルドエドューカー、■2級ビオトープ計画管理士
営業・普及部門	園内解説		代表団体	常勤職員	8年目	□水族飼育、□教育普及 ■プロジェクト・ラーニング・ツリーファシリテーター、■プロジェクト・ワイルドエドューカー、■プロジェクト・ウェットエドューカー、■ECOアニマルコーディネーター、■上級救命技能認定、■潜水士、■飼育技師（動物）
営業・普及部門	園内解説		代表団体	常勤職員	4年目	□教育普及 ■水質関係第一種公害防止管理者、■OPEN WATER DIVER、■ADVANCED OPEN WATER DIVER、■RESCUE DIVER、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）
営業・普及部門	園内解説 公園解説		代表団体	常勤職員	2年目	□教育普及 ■小型車両系建設機械（整地等）の運転技能講習修了、■フォークリフト（1トン未満）運転技能講習修了、■高所作業車（床高10m未満）運転技能講習修了、■ボイラー取扱技能講習修了、■有機溶剤作業主任者、■特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、■足場の組立て等作業特別教育修了、■底圧電気取扱科学特別教育修了■玉掛け技能講習修了、■刈払機取扱作業者、■上級救命技能認定
営業・普及部門	公園解説班長	○	代表団体	常勤職員	11年目	□教育普及 ■プロジェクト・ワイルドエドューカー、■プロジェクト・ウェットエドューカー、■プロジェクト・ラーニング・ツリーファシリテーター、■インストラクタートレーニングセミナー、■自然体験活動指導者（NEALリーダー）、■エコツーリズムガイド育成研修、■学芸員、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）■食品衛生責任者、■WAFAアドバンスレベル、■MFS1バーシックスツリークライマー
営業・普及部門	公園解説	○	代表団体	常勤職員	1年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
営業・普及部門	公園解説 チョウ		代表団体	常勤職員	1年目	□教育普及 ■学芸員、■上級救命技能認定、■生物分類技能検定3級、■自然体験活動指導者（NEALリーダー）、■MFS1バーシックスツリークライマー
営業・普及部門	公園解説 陸生昆虫	○	代表団体	非常勤職員	1年目	□陸生昆虫飼育□教育普及 ■上級救命技能認定■刈払機取扱作業者■安全衛生教育（チェーンソー）■生物分類技能検定3級■プロジェクトワイルドエドューカー講習修了
営業・普及部門	公園解説		代表団体	非常勤職員	6年目	□教育普及 ■上級救命講習 ■飼育管理技師 ■愛玩動物飼養管理士2級 ■生物分類技能検定3級 ■白鳥簿記2級
営業・普及部門	公園解説 陸生昆虫		代表団体	常勤職員	1年目	□教育普及 ■上級救命技能認定
飼育部門	水生昆虫班長		代表団体	常勤職員	11年目	□水生昆虫飼育 ■SSIスペシャリティダイバー、■愛玩動物飼養管理士1級、■飼育技師一般（水族）、■上級救命技能認定、■飼育技師（上級）
飼育部門	水生昆虫		代表団体	常勤職員	2年目	□水生昆虫飼育 □進化生態学 □分子生物学 □昆虫標本作製 ■学芸員、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）

部門	業務役割・役職	区内在住	所属	勤務体系	生物園 従事経験	□専門分野、■資格
飼育部門	水生昆虫 陸生昆虫	○	代表団体	常勤職員	8年目	□水生昆虫飼育、□陸生昆虫飼育、□昆虫標本作製 ■伐木等（大径木等）作業従事者、■刈払機取扱作業者、■生物分類技能検定3級、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）
飼育部門	陸生昆虫班長		代表団体	常勤職員	12年目	□昆虫飼育、□昆虫標本作製 ■2級ビオトープ施工管理士、■上級救命技能認定、■刈払機取扱作業者、■伐木等（大径木等）作業従事者、■CONE（自然体験活動）リーダー、■生物分類技能検定3級、■2級ビオトープ計画管理士、■プロジェクト・ワイルドエデュケーター、■測量士補、■飼育技師一般（動物）、■自然体験活動指導者（NEALリーダー）、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了
飼育部門	陸生昆虫		代表団体	常勤職員	9年目	□陸生昆虫飼育 ■乙種第4類危険物取扱者、■潜水士、■上級救命技能検定、■飼育技師一般（動物）■飼育技師（上級）
飼育部門	植栽管理	○	代表団体	非常勤職員	4年目	□花壇管理
飼育部門	植栽管理		代表団体	非常勤職員	4年目	□花壇管理 ■2級ファイナンシャルプランニング技能士、■2級DCプランナー、■3級金融窓口サービス技能士、■庭園管理士、■果樹栽培アドバイザー、■美味安全野菜栽培士
飼育部門	植栽管理		代表団体	常勤職員	4年目	□温室管理 ■3級造園技能士、■2級ビオトープ施工管理士、■樹木医補、■測量士補、■防災士、■刈払機取扱作業者、■伐木等（大径木等）作業従事者、■伐木等（2020.8.1ホイ）作業従事者、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■学芸員、■上級救命技能認定、■自然体験活動全体指導者、■グリーンアップ・ワイルドエデュケーター、■プロジェクト・ワイルド鳥籠エデュケーター
飼育部門	植栽管理		代表団体	非常勤職員	6年目	□温室管理 ■1級造園施工管理技士、■樹木医、■自然再生士、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了
飼育部門	チョウ班長		代表団体	常勤職員	11年目	□チョウ飼育 ■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）、■刈払機取扱作業者
飼育部門	チョウ		代表団体	常勤職員	9年目	□チョウ飼育 ■動物飼育管理士2級、■アクアリウムコーディネーター2級、■フォークリフト（1トン未満）運転技能講習修了、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）
飼育部門	チョウ 陸生昆虫		代表団体	常勤職員	8年目	□チョウ飼育、□陸生昆虫飼育 ■学芸員、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）
飼育部門	チョウ 水族		代表団体	常勤職員	8年目	□チョウ飼育、□水族飼育 ■潜水士、■上級救命技能認定、■JAWA認定アクアリウムコーディネーター2級、■潜水士、■ADVANCED OPEN WATER DIVER、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了
飼育部門	チョウ		代表団体	常勤職員	1年目	□チョウ飼育、□花壇管理者 ■上級救命技能認定
飼育部門	飼育補助	○	代表団体	常勤職員 （障害者雇用）	6年目	□飼育補助
飼育部門	水族班長		代表団体	常勤職員	12年目	□干潟生物、□水族飼育、□干潟調査、□海洋教育 ■潜水士、■上級救命技能認定、■OPEN WATER DIVER、■自然学校指導者（インストラクター）、■飼育技師一般（水族）、■飼育技師（上級）、■CONEリスクマネジメントディレクター、■干潟生物の市民調査「調査リーダー」上級者コース研修会修了
飼育部門	水族		代表団体	常勤職員	6年目	□水族飼育、□資格標本(水族) ■食品衛生管理者、食品衛生監視員、■学芸員、■甲種防火管理者、■防災管理者、■潜水士、■飼育技師一般（水族）、■上級救命技能認定、■OPEN WATER DIVER
飼育部門	水族		代表団体	常勤職員	15年目	□水族飼育 ■上級救命技能認定、■潜水士、■飼育技師一般（水族）、■心理カウンセラー3級、■OPEN WATER DIVER
飼育部門	水族 チョウ		代表団体	常勤職員	6年目	□水族飼育、□チョウ飼育 ■OPEN WATER DIVER、■潜水士、■飼育技師一般（水族）、■上級救命技能認定
飼育部門	水族 陸生昆虫		代表団体	常勤職員	1年目	□水族飼育、□陸生昆虫飼育 ■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）■潜水士
飼育部門	両爬班長		代表団体	常勤職員	6年目	□両生・爬虫類飼育、□爬虫両生類学、□進化生態学 ■生物分類技能検定3級、■2級ビオトープ施工管理士、■学芸員、■飼育技師一般（動物）、■上級救命技能認定
飼育部門	両爬	○	代表団体	常勤職員	4年目	□両生類・爬虫類飼育 □陸生昆虫飼育 ■上級救命技能認定、■刈払機取扱作業者、■伐木等（大径木等）作業従事者、■飼育技師一般（動物）
飼育部門	両爬		代表団体	非常勤職員	1年目	□両生・爬虫類飼育 □水族飼育 ■上級救命技能認定、■飼育技師一般（動物）■潜水士、■食品衛生管理者、食品衛生監視員、■学芸員、■OPEN WATER DIVER、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了
飼育部門	両爬 水族	○	代表団体	常勤職員 （産休育休）	3年目	□両生・爬虫類飼育 ■潜水士、■上級救命技能認定、■飼育技師一般（水族）
飼育部門	哺乳・鳥類		構成団体	常勤職員	5年目	□哺乳類飼育、□鳥類飼育 ■飼育技師一般（動物）、■飼育技師（上級）■家庭動物管理士3級、■第一種動物取扱業（販売、貸出し、保管、展示）、■上級救命技能認定
飼育部門	哺乳・鳥類		構成団体	常勤職員	4年目	□哺乳類飼育、□鳥類飼育 ■飼育技師一般（動物）、■飼育技師（上級）■家庭動物管理士3級、■簿記実務検定2級■第一種動物取扱業（販売、貸出し、保管、展示）、■上級救命技能認定
飼育部門	哺乳・鳥類	○	構成団体	常勤職員	16年目	□哺乳類飼育、□鳥類飼育 ■飼育技師一般（動物）、■愛玩動物飼養管理士1級、■上級救命技能認定
飼育部門	哺乳・鳥類		構成団体	常勤職員	17年目	□哺乳類飼育、□鳥類飼育 ■飼育技師一般（動物）■飼育技師（上級）■上級救命技能認定
飼育部門	哺乳・鳥類	○	構成団体	非常勤職員	1年目	□哺乳類飼育、□鳥類飼育

部門	業務役割・役職	区内在住	所属	勤務体系	生物園 従事経験	□専門分野、■資格
管理部門	機械設備班長	○	代表団体	常勤職員	6年目	☐ 機械設備 ☒ 上級救命技能認定、■刈払機取扱作業者、■伐木等（大径木等）作業従事者、■生物分類技能検定3級、■自然体験活動指導者（NEALリーダー）、■プロジェクト・ワイルドエドューカー、■2級ボイラー技士、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■乙種第4種危険物取扱者、■乙種第1種危険物取扱者、■乙種6種消防設備士、■第2種電気工事士、■認定電気工事従事者、■2級ビオトープ施工管理士、■2級ビオトープ計画管理士
管理部門	機械設備	○	代表団体	非常勤職員	4年目	☐ 機械設備 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	機械設備		代表団体	非常勤職員	1年目	☐ 機械設備 ☒ 第2種電気工事士、■第1種電気工事士、■消防設備士乙種6類、■消防設備士甲種4類、■フォークリフト運転技能、■高所作業車運転技能
管理部門	園内清掃班長		代表団体	非常勤職員	5年目	☐ 清掃業務 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	園内清掃	○	代表団体	非常勤職員	5年目	☐ 清掃業務 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	園内清掃	○	代表団体	非常勤職員	2年目	☐ 清掃業務 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	園内清掃	○	代表団体	非常勤職員	2年目	☐ 清掃業務 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	園内清掃		代表団体	非常勤職員	1年目	☐ 清掃業務 ☒ 上級救命技能認定
管理部門	公園・植栽管理 班長		構成団体 職員	常勤職員	6年目	☐ 公園維持管理 ☒ 上級救命技能認定、■高所作業車運転技能講習修了、■伐木等の業務（別第36条第8号の2）作業従事者、■刈払機取扱作業者、■小型車両建設機械（整地・未刈）運転技能講習修了、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■小型移動式クレーン運転技能講習修了、■玉掛け技能講習修了、■丸のこ等作業従事者教育終了、■上級救命技能認定
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 職員	常勤職員	2年目	☐ 公園維持管理 ☒ 2級造園施工管理技士、■高所作業車運転技能講習修了、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■小型車両系（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習修了、■刈払機取扱作業者、■上級救命技能認定
管理部門	公園・植栽管理		構成団体 職員	非常勤職員	6年目	☐ 公園維持管理 ☒ 1級造園施工管理技士
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 職員	常勤職員	2年目	☐ 公園維持管理 ☒ 研修といしの取替え等の業務（自由研習用）作業従事者、■伐木等の業務（別第36条第8号の2）作業従事者、■アーク溶接特別教育修了、■刈払機取扱作業者、■フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了、■小型移動式クレーン運転技能講習修了、■玉掛け技能講習修了、■高所作業車運転技能講習修了、■上級救命技能認定
管理部門	公園・植栽管理		構成団体 嘱託職員	非常勤職員	1年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 嘱託職員	非常勤職員	1年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 嘱託職員	非常勤職員	5年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 嘱託職員	非常勤職員	1年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理		構成団体 嘱託職員	非常勤職員	5年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理	○	構成団体 嘱託職員	非常勤職員	2年目	☐ 公園維持管理
管理部門	公園・植栽管理		構成団体 嘱託職員	非常勤職員	1年目	☐ 公園維持管理 ☒ 2級造園施工管理技士、■小型移動式クレーン、■車両系建設機械、■玉掛け技能講習、■上級救命技能認定、■刈払機取扱作業者、■玉掛け技能講習修了

1.2 教育・訓練

「一般」「安全」「専門」の3部門にわけて教育訓練を実施しました。今年度はコンプライアンスや働き方など「一般」に関する教育訓練を27回のべ136に対して実施。災害対策や危機管理、情報セキュリティなど「安全」に関する教育訓練を34回のべ182人に対して実施。インタープリテーションなどの環境教育や飼育などの「専門」に関する教育訓練を24回44人に対して実施しました。

分類	受講日	列1	研修名	主催	受講人数
一般	2024年4月1日		新入社員研修「新入社員説明会」	内部研修	3
安全	2024年4月2日		新入社員研修「社内・社外のコミュニケーションツールの使い方」	内部研修	3
一般	2024年4月2日		新入社員研修「CESスタッフとしての心構え」	内部研修	3
安全	2024年4月10日		フルハーネス型墜落制止用器具の使用従事者に対する特別教育Web講習	一般社団法人建設不動産総合研修センター	1
専門	2024年4月16日	2024年4月17日	令和6年度第1回関東東北・北海道ブロック園館長会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
安全	2024年4月18日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
一般	2024年4月22日		新入社員研修「社会人マナー」	内部研修	3
安全	2024年5月9日		個人情報取り扱い講習	内部研修	7
安全	2024年5月15日		個人情報取り扱い講習	内部研修	5
安全	2024年5月20日		個人情報取り扱い講習	内部研修	5
安全	2024年5月21日		個人情報取り扱い講習	内部研修	5
専門	2024年5月28日	2024年5月29日	令和6年度日本動物園水族館協会通常総会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
専門	2024年5月29日	2024年5月30日	第26回西日本動物園水族館両生類爬虫類会議	西日本動物園水族館両生類爬虫類会議	1
安全	2024年6月7日		個人情報取り扱い講習	内部研修	7
安全	2024年6月10日		個人情報取り扱い講習	内部研修	12
安全	2024年6月10日		個人情報取り扱い講習	内部研修	7
安全	2024年6月10日		個人情報取り扱い講習	内部研修	4
安全	2024年6月15日		労働省労働基準局長H12.2.16基発第66号 刈払機取扱作業 安全衛生教育	一般社団法人建設不動産総合研修センター	1
安全	2024年6月19日		熱中症対応講習	内部研修	4
安全	2024年6月19日		ハチ刺され対応講習	内部研修	4
安全	2024年6月22日		労働安全衛生規則第36条41号：フルハーネス型墜落制止用器具の使用従事者に対する特別教育	一般社団法人建設不動産総合研修センター	1
安全	2024年6月25日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	2
安全	2024年6月25日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
安全	2024年6月28日		CES社内研修「安全管理担当者向け安全管理研修」	内部研修	1

安全	2024年6月28日			「夏前安全管理担当者」研修 マニュアル更新・事例共有編	内部研修	2
専門	2024年7月2日	2024年7月3日		新入社員研修「IP(TORE)研修」	内部研修	3
安全	2024年7月12日			安全にメール・インターネットを利用するために ー会社を守るための対策ー	内部研修	5
一般	2024年7月12日			「業務の時間コントロール」研修	内部研修	6
安全	2024年7月26日			動物園等における高病原性鳥インフルエンザ対応のための講習会	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室	2
一般	2024年7月31日			「ボランティアコーディネート」研修	内部研修	1
安全	2024年8月21日			上級救命再講習	公益財団法人東京防災救急協会	3
安全	2024年8月22日			上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
一般	2024年9月2日	2024年9月16日		「SOGIハラスメント」研修	内部研修	41
専門	2024年9月6日			令和6年度中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会	環境省中国四国地方環境事務所	1
安全	2024年9月18日			令和6年度「クビアカツヤカミキリ技術講習会」	東京都環境局自然環境部計画	1
安全	2024年9月20日			上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
専門	2024年10月2日	2024年10月3日		2024年度関東東北・北海道ブロック動物園水族館合同技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	4
一般	2024年10月3日			新入社員研修「他拠点体験研修（自然公園編）」	内部研修	3
専門	2024年10月17日	2024年10月18日		R6年第2回関東東北・北海道ブロック園館長会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
専門	2024年10月23日	2024年10月24日		第18回日本刺胞・有櫛動物研究談話会	すみだ水族館・東京海洋大学	2
一般	2024年11月7日			「サブ・チーフ」研修	内部研修	7
一般	2024年11月11日			「リーダー」研修	内部研修	1
安全	2024年11月18日			総合避難訓練	内部研修	51
専門	2024年11月19日	2024年11月20日		第34回日本動物園水族館両生類爬虫類会議	日本動物園水族館両生類爬虫類会議事務局	1
専門	2024年11月20日	2024年11月21日		全国昆虫施設連絡協議会	全国昆虫施設連絡協議会	4
専門	2024年11月20日	2024年11月21日		第34回日本動物園水族館設備会議	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
専門	2024年11月27日			生物多様性保全推進支援事業・特定外来生物防除等対策事業の合同取組報告	環境省	4
一般	2024年11月27日			新入社員研修「報連相と問題解決のための技術向上」	内部研修	3
専門	2024年12月2日			第5回教育普及ふれあいシンポジウム～自然体験をととした学びを考える～	公益財団法人東京動物園協会	3
安全	2024年12月3日			遊具の日常点検講習会（初級）	足立区都市建設部道路公園整備室	1
一般	2024年12月3日			新入社員研修「他拠点体験研修（都市公園編）」	内部研修	3
一般	2024年12月3日			「IP（TORE）」研修	内部研修	2
専門	2024年12月5日	2024年12月6日		令和6年度動物園参加型研修会（ワークショップ）	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
専門	2024年12月5日	2024年12月6日		ツシマウラボシシジミ技術交流会	一般財団法人自然環境研究センター	1

安全	2024年12月6日		「サイバーセキュリティ」研修	内部研修	8
専門	2024年12月6日		ミュージアムESD学習会	一般社団法人ミュージアムESDコミュニティ	3
一般	2024年12月9日		「CESのミッション・価値観・行動規範」研修	内部研修	3
専門	2024年12月12日		昆虫館と環境省との連携による生息域外保全に関する意見交換会	環境省	1
安全	2024年12月16日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	3
安全	2024年12月16日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	2
安全	2024年12月21日		上級救命講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
専門	2024年12月25日		「外来種の取扱い」研修	内部研修	4
一般	2025年1月10日		「IP計画」研修	内部研修	2
一般	2025年1月11日		リーダー研修	内部研修	1
専門	2025年1月11日	2025年1月12日	第65回日本動物園水族館教育研究会大牟田大会	日本動物園水族館教育研究会	1
専門	2025年1月20日	2025年1月21日	第69回水族館技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
専門	2025年1月23日		令和6年度中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会（第2回）	環境省中国四国地方環境事務所	1
専門	2025年1月24日		ミュージアムESD学習会	一般社団法人ミュージアムESDコミュニケーション	1
一般	2025年1月27日		「コミュニケーション」研修 ～傾聴力～	内部研修	1
一般	2025年1月31日		「拠点マネジメント」研修	内部研修	1
一般	2025年2月3日		労務管理ガイダンス	内部研修	5
一般	2025年2月4日		労務管理ガイダンス	内部研修	5
一般	2025年2月5日		労務管理ガイダンス	内部研修	6
一般	2025年2月6日		労務管理ガイダンス	内部研修	5
安全	2025年2月6日		上級救命再講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
一般	2025年2月7日		労務管理ガイダンス	内部研修	1
一般	2025年2月13日		「CES設立理念とその歴史」研修	内部研修	2
一般	2025年2月18日		労務管理ガイダンス	内部研修	6
専門	2025年2月20日		第29回関東東北・北海道ブロック動物園技術者研究会	公益社団法人日本動物園水族館協会	1
一般	2025年2月20日		労務管理ガイダンス	内部研修	1
一般	2025年2月27日		「労働時間・有給取得」研修	内部研修	20
安全	2025年3月4日		上級救命再講習	公益財団法人東京防災救急協会	1
一般	2025年3月5日		「ISO環境マネジメントシステム」研修	内部研修	1
専門	2025年3月5日	2025年3月6日	第5回水族館研究会	一般社団法人日本水族館研究会	2
安全	2025年3月24日		消火器取扱講習会/防災訓練	内部研修	28

2 資料

ニュースレター

- ・2024 年 4 月号から 2025 年 3 月号

プレスリリース

- ・国内希少野生動植物種ツシマウラボシシジミ特別展示
- ・生物園夏休みキャンペーン
- ・足立区生物園で開催中 「きらめくゴキブリ展」
- ・飼育施設は日本国内たった 2 施設のみ！「砂漠の妖精 グンディ」1.18 公開
- ・3 月 20 日（木・祝）開催 「しゅしゅまるしえ」

令和 6 年度元渚江公園桜の更新施工計画

生息域外保全資料

- ・ツシマウラボシシジミ生息域外保全報告書
- ・フサヒゲルリカミキリ生息域外保全報告書

研究発表

- ・足立区生物園の教育研究会の取り組みについて
- ・解説と観察を取り入れたモルモットを用いた小学校向け団体プログラム
- ・東京湾お台場から得られた稀種カプトヘンゲクラゲ繁殖の試み
- ・生物園におけるミュージアムショップの戦略的な運営方法
- ・長期飼育実験によるアマモ株の成長特性の解析